スケジュール・フロアガイド

9月6日（金曜日）

受付場所：25号館7階ホール（13：00～19：00）

施設名	会場名	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21号館	22111		国際交流委員会（哺） 10:00-12:00		レッドデータ作業部会（哺） 12:30-14:30		クマ保護管理検討作業部会（哺） 14:30-16:30		『哺乳類科学』編集委員会（哺） 16:30-18:30				
	22112		ﾆﾎﾝｻﾞﾙ保護管理検討作業部会（哺） 10:00-12:00		法人化対応作業委員会（哺） 12:30-14:30		シカ保護管理検討作業部会（哺） 14:30-16:30		哺乳類保護管理専門委員会（哺） 16:30-18:30				
	22113		イノシシ作業部会（哺） 10:00-12:00		HP委員会（哺） 12:30-14:30		外来動物対策作業部会（哺） 14:30-16:30					理事会（霊） 19:00-21:00	
	22114		歴史・あゆみ委員会（哺） 10:00-12:00		種名・標本委員会（哺） 12:30-14:30		海生哺乳類作業部会（哺） 14:30-16:30		“Mammal Study”編集委員会（哺） 16:30-18:30				
	22115						ﾐﾆｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ MS-1 14:30-16:15		ﾐﾆｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ MS-4 16:30-18:15				
	22124						ﾐﾆｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ MS-2 14:30-16:15		ﾐﾆｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ MS-5 16:30-18:15				
	22125						ﾐﾆｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ MS-3 14:30-16:15		ﾐﾆｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ MS-6 16:30-18:15				
	1F会議室											理事会（哺） 19:00-21:00	
25号館	22543				自由集会FS-1 12:30-16:15								
	22544						自由集会FS-2 14:30-16:15						
	22551・22552							ポスター発表					
	22552							中高生ポスター発表					
	22554							哺乳類学会90周年事業・その他ブース					
	22555							動物園・水族館					
	1F ホール							企業展示ブース					
	22542					休憩室・休憩スペース							
	22541					クローク							
50周年記念館	3F会議室							ポスター発表					
	4Fホール							ポスター発表					
	2Fﾗｳﾝｼﾞ							休憩室					

スケジュール
フロアガイド

9月7日（土曜日）

受付場所：25号館7階ホール（8：00〜17：30）

施設名	会場名	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
21号館	22111	口頭発表A1 8:45-10:30				口頭発表A2 13:00-15:30								
	22112	口頭発表B1 8:45-10:30				口頭発表B2 13:00-15:30								
	22113	口頭発表C1 8:45-10:30				口頭発表C2 13:00-15:30								
	22115	口頭発表D1 8:45-10:30				口頭発表D2 13:00-15:30								
	22124	口頭発表E1 8:45-10:30				口頭発表E2 13:00-15:30								
	22125	口頭発表F1 8:45-10:30				口頭発表F2 13:00-15:30								
	1F会議室				評議員会（霊） 12:00-13:00									
施設名	会場名	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
25号館	22551・22552	ポスター発表		ポスターコアタイム 10:45-11:45	ポスター発表				ポスターコアタイム 15:45-16:45					
	22552	中高生ポスター発表							ポスターコアタイム 15:45-16:45					
	22554	哺乳類学会90周年事業・その他ブース												
	22555	動物園・水族館												
	1F ホール	企業展示ブース												
	22542	休憩室・休憩スペース												
	22541	クローク												
	22544				ランチョントーク（哺国際） 12:00-13:00									
	8F理大ホール									総会（霊） 高島賞授与式 17:00-18:00				
施設名	会場名	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
50周年記念館	3F会議室	ポスター発表		ポスターコアタイム 10:45-11:45	ポスター発表				ポスターコアタイム 15:45-16:45					
	4Fホール	ポスター発表		ポスターコアタイム 10:45-11:45	ポスター発表				ポスターコアタイム 15:45-16:45					
	2Fﾗｳﾝｼﾞ	休憩室・休憩スペース												
施設名	会場名	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
岡山ﾛｲﾔﾙﾎﾃﾙ												懇親会 19:00-21:00		

スケジュール・フロアガイド

９月８日（日曜日）

受付場所：25号館7階ホール（８：００～１８：００）

施設名	会場名	9–11	11–19	19–21
２１号館	22111	口頭発表 A3 8:45-10:15		ミニシンポジウム MS-7 18:45-20:30
２１号館	22112	口頭発表 B3 8:45-10:15		ミニシンポジウム MS-8 18:45-20:30
２１号館	22113			ミニシンポジウム MS-9 18:45-20:30
２１号館	22115	口頭発表 D3 8:45-10:15		ミニシンポジウム MS-10 18:45-20:30
２１号館	22124	口頭発表 E3 8:45-10:15		
２１号館	22125	口頭発表 F3 8:45-10:15		ミニシンポジウム MS-11 18:45-20:30

施設名	会場名	11–21
２５号館	22551・22552	ポスター発表
２５号館	22552	中高生ポスター発表
２５号館	22554	哺乳類学会90周年事業・その他ブース
２５号館	22555	動物園・水族館
２５号館	1F ホール	企業展示ブース
２５号館	22542	休憩室・休憩スペース
２５号館	22541	クローク
２５号館	8F理大ホール	総会（哺） 10:30-12:15 / 受賞講演・発表賞授賞式 13:00-15:00 / 公開シンポジウム 15:30-18:30

施設名	会場名	11–21
50周年記念館	3F会議室	ポスター発表
50周年記念館	4Fホール	ポスター発表
50周年記念館	2Fﾗｳﾝｼﾞ	休憩室・休憩スペース

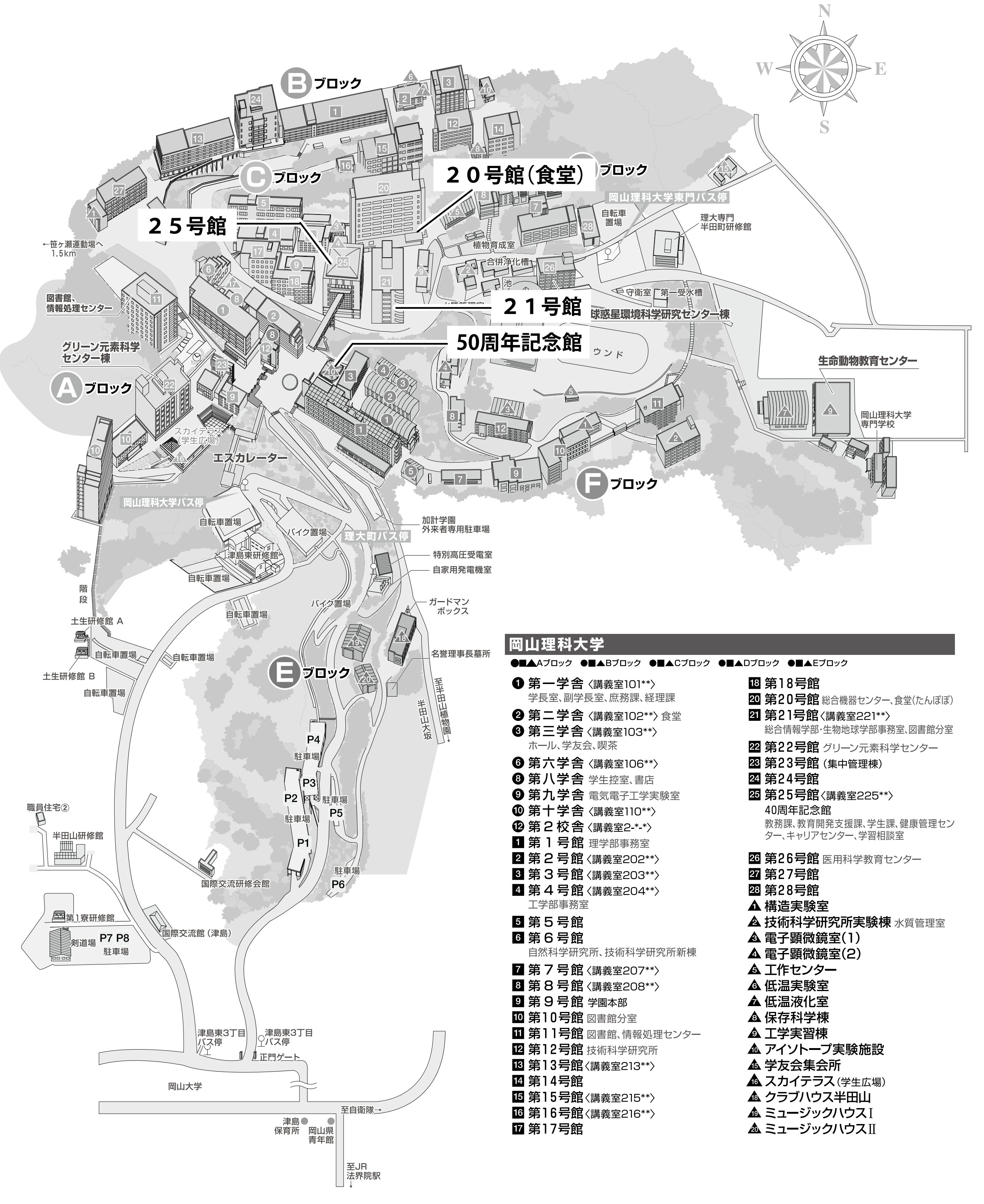
9月9日（月曜日）

受付場所：25号館7階ホール（8：00～15：00）

施設名	会場名	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
21号館	22111	ミニシンポジウム MS-12 9:45-11:30			ミニシンポジウム MS-17 12:45-14:30		ミニシンポジウム MS-22 14:45-16:30							
	22112	ミニシンポジウム MS-13 9:45-11:30			ミニシンポジウム MS-18 12:45-14:30		ミニシンポジウム MS-23 14:45-16:30							
	22113	ミニシンポジウム MS-14 9:45-11:30			ミニシンポジウム MS-19 12:45-14:30		ミニシンポジウム MS-24 14:45-16:30							
	22114	ミニシンポジウム MS-15 9:45-11:30			ミニシンポジウム MS-20 12:45-14:30		ミニシンポジウム MS-25 14:45-16:30							
	22115	ミニシンポジウム MS-16 9:45-11:30			ミニシンポジウム MS-21 12:45-14:30		ミニシンポジウム MS-26 14:45-16:30							

施設名	会場名	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
25号館	22551・22552	ポスター発表												
	22552	中高生ポスター発表												
	22554	哺乳類学会90周年事業・その他ブース												
	22555	動物園・水族館												
	1F ホール	企業展示ブース												
	22542	休憩室・休憩スペース												
	22541	クローク												

施設名	会場名	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
50周年記念館	3F会議室	ポスター発表												
	4Fホール	ポスター発表												
	2Fﾗｳﾝｼﾞ	休憩室・休憩スペース												

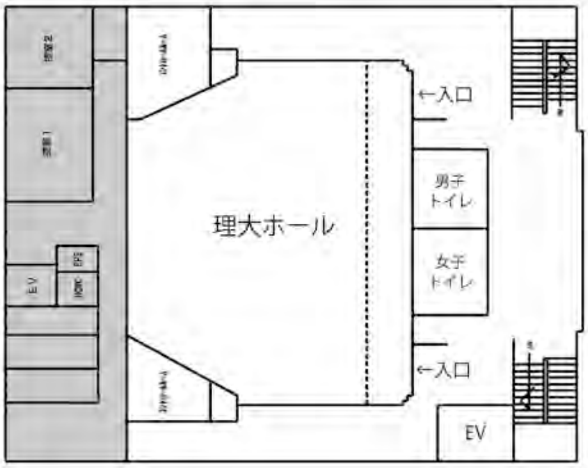


岡山理科大学

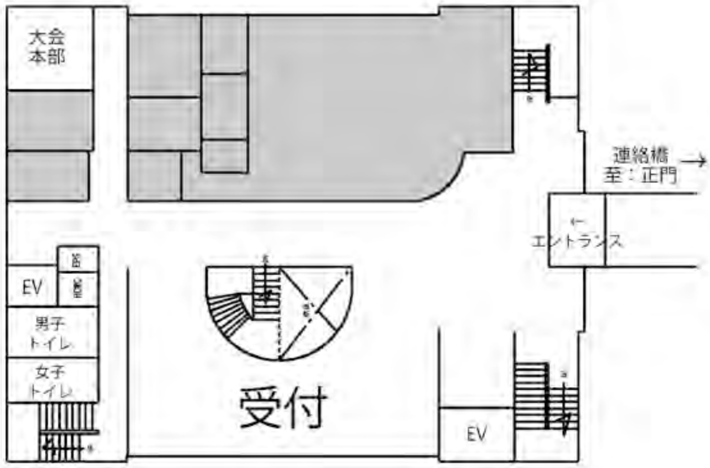
●■▲Aブロック　●■▲Bブロック　●■▲Cブロック　●■▲Dブロック　●■▲Eブロック

- ❶ 第一学舎〈講義室101**〉
  学長室、副学長室、庶務課、経理課
- ❷ 第二学舎〈講義室102**〉食堂
- ❸ 第三学舎〈講義室103**〉
  ホール、学友会、喫茶
- ❻ 第六学舎〈講義室106**〉
- ❽ 第八学舎 学生控室、書店
- ❾ 第九学舎 電気電子工学実験室
- ❿ 第十学舎〈講義室110**〉
- ⓬ 第２校舎〈講義室2-*-*〉
- 1 第１号館 理学部事務室
- 2 第２号館〈講義室202**〉
- 3 第３号館〈講義室203**〉
- 4 第４号館〈講義室204**〉
  工学部事務室
- 5 第５号館
- 6 第６号館
  自然科学研究所、技術科学研究所新棟
- 7 第７号館〈講義室207**〉
- 8 第８号館〈講義室208**〉
- 9 第９号館 学園本部
- 10 第10号館 図書館分室
- 11 第11号館 図書館、情報処理センター
- 12 第12号館 技術科学研究所
- 13 第13号館〈講義室213**〉
- 14 第14号館
- 15 第15号館〈講義室215**〉
- 16 第16号館〈講義室216**〉
- 17 第17号館
- 18 第18号館
- 20 第20号館 総合機器センター、食堂(たんぽぽ)
- 21 第21号館〈講義室221**〉
  総合情報学部・生物地球学部事務室、図書館分室
- 22 第22号館 グリーン元素科学センター
- 23 第23号館（集中管理棟）
- 24 第24号館
- 25 第25号館〈講義室225**〉
  40周年記念館
  教務課、教育開発支援課、学生課、健康管理センター、キャリアセンター、学習相談室
- 26 第26号館 医用科学教育センター
- 27 第27号館
- 28 第28号館
- ▲1 構造実験室
- ▲2 技術科学研究所実験棟 水質管理室
- ▲3 電子顕微鏡室(1)
- ▲4 電子顕微鏡室(2)
- ▲5 工作センター
- ▲6 低温実験室
- ▲7 低温液化室
- ▲8 保存科学棟
- ▲9 工学実習棟
- ▲10 アイソトープ実験施設
- ▲15 学友会集会所
- ▲16 スカイテラス（学生広場）
- ▲18 クラブハウス半田山
- ▲19 ミュージックハウスⅠ
- ▲20 ミュージックハウスⅡ

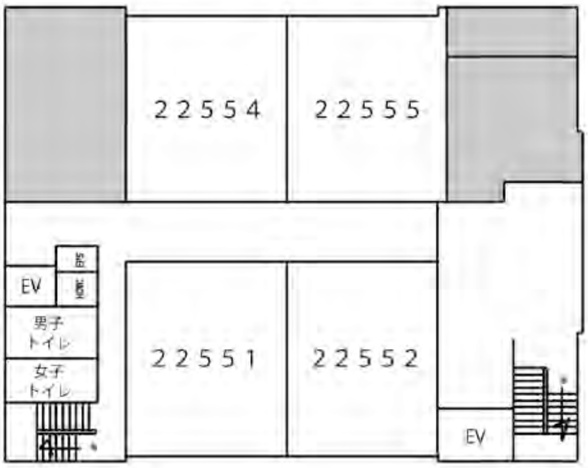
２５号館８階



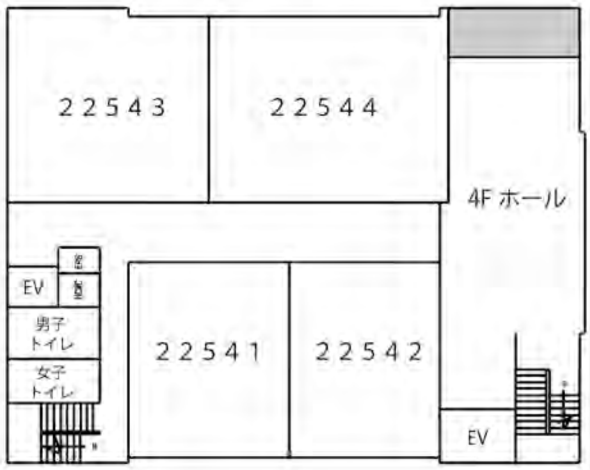
２５号館７階



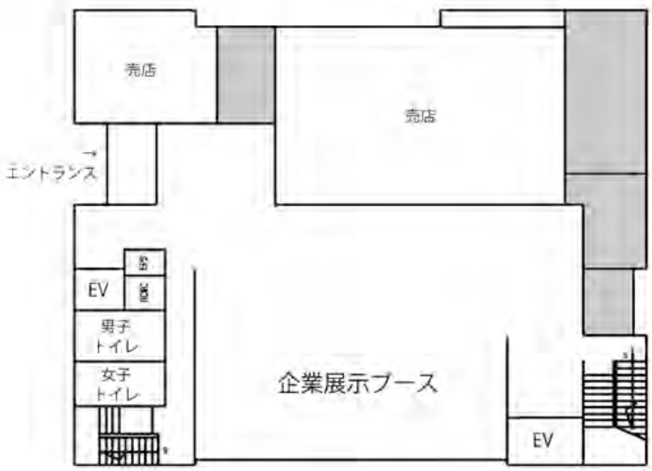
２５号館５階



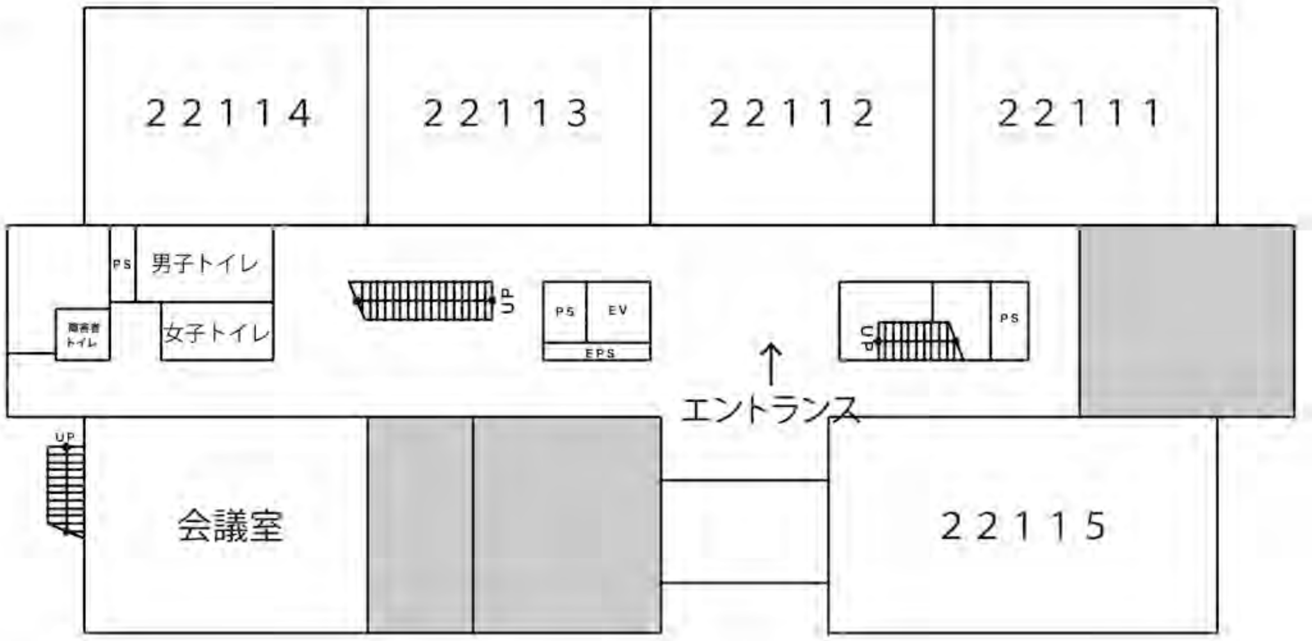
２５号館４階



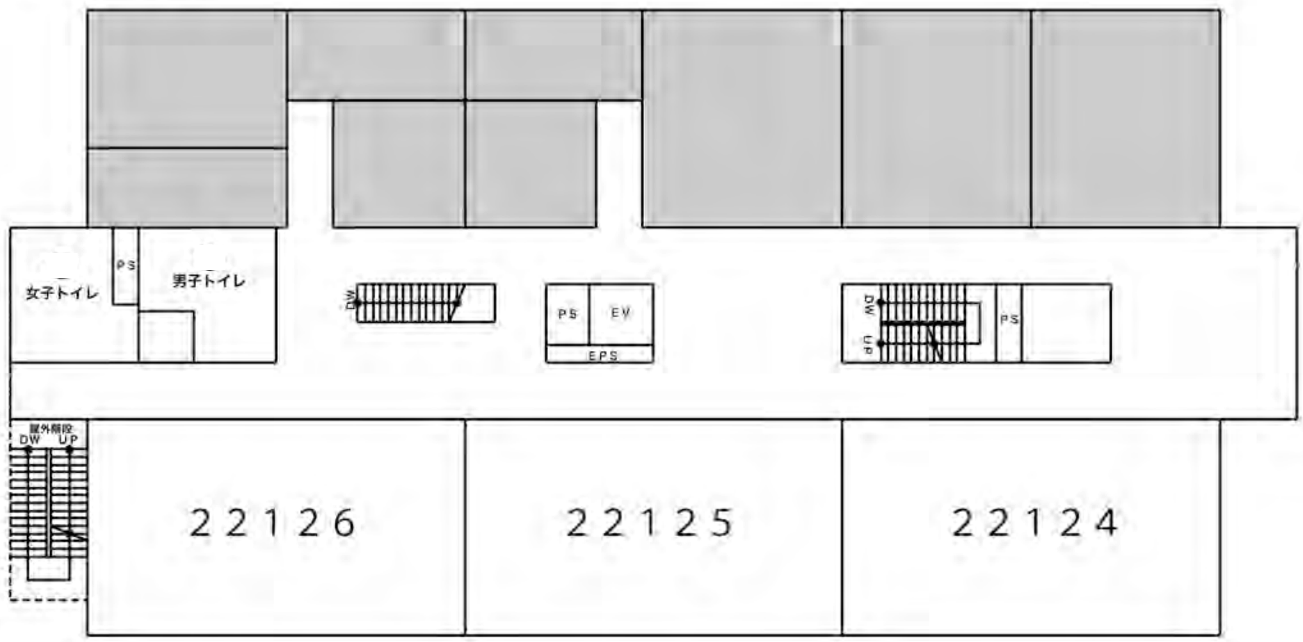
２５号館１階



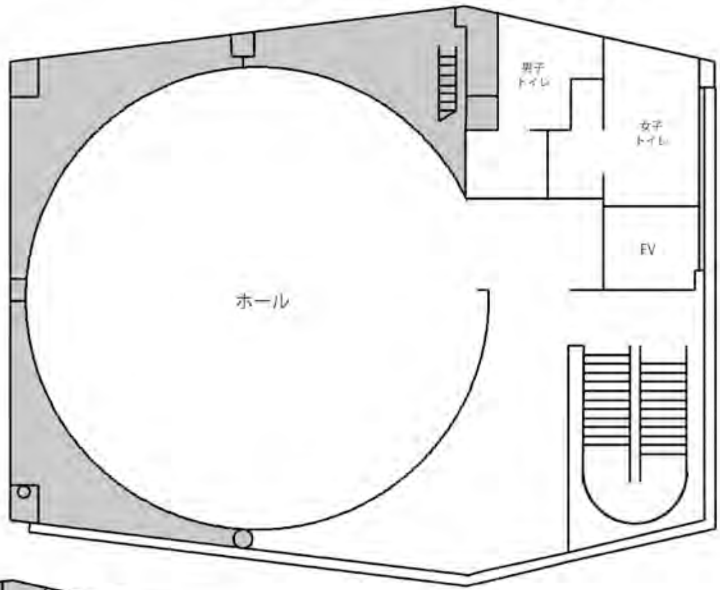
２１号館１階



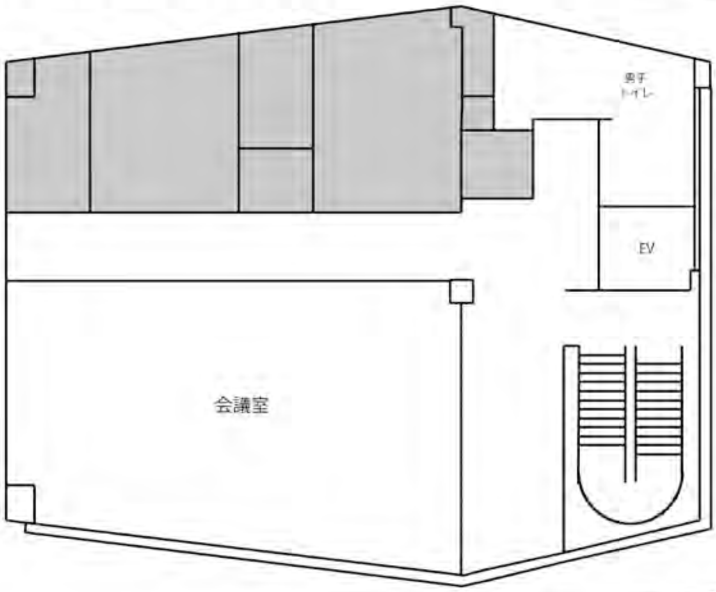
２１号館２階



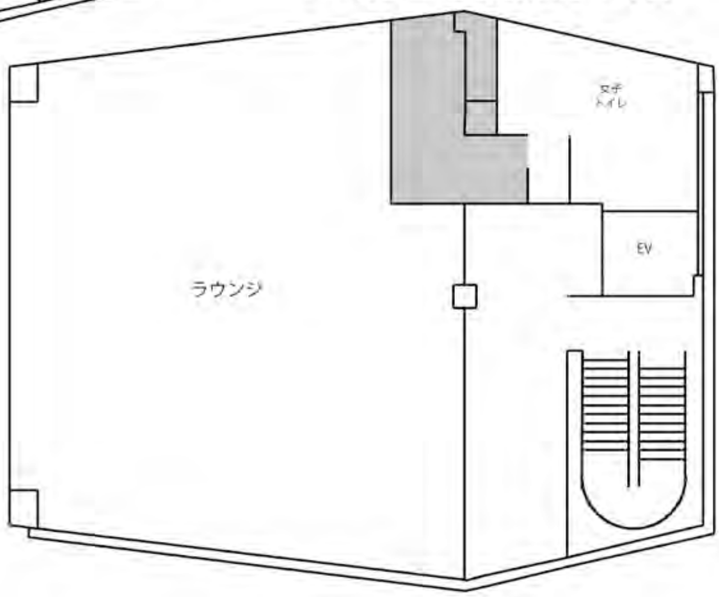
50周年記念館４階



50周年記念館３階



50周年記念館２階



大会参加者へのご案内

本大会は岡山理科大学 21 号館，25 号館，加計学園 50 周年記念館において開催いたします．施設および会場の詳細はスケジュールおよびフロアガイドでご確認下さい．

1. 受付

受付は，25 号館 7 階ホールに設置いたします．設置日時は以下の通りです．

9 月 6 日 (金)	13：00 ～ 19：00
9 月 7 日 (土)	8：00 ～ 17：00
9 月 8 日 (日)	8：00 ～ 18：00
9 月 9 日 (月)	8：00 ～ 15：00

2. クローク

クロークは，22541 教室に設置いたします．設置日時は以下の通りです．なお，各日とも利用時間を厳守頂けますようお願いいたします．特に，9 月 7 日は夕方に懇親会を予定していますので，会場全体を施錠することになります．

9 月 6 日 (金)	13：00 ～ 19：00
9 月 7 日 (土)	8：30 ～ 18：30
9 月 8 日 (日)	8：30 ～ 20：45
9 月 9 日 (月)	8：30 ～ 17：00

3. 休憩室・飲食可能エリア

休憩室・休憩スペースは 22542 ならびに 50 周年記念館 2 階ラウンジをご利用下さい．

4. 受賞講演

9 月 8 日（日）13 時より 25 号館 8 階理大ホールにて霊長類学会高島賞ならびに日本哺乳類学会奨励賞の受賞講演を行います．

5. 公開シンポジウム

9 月 8 日（日）15 時 30 分より 25 号館 8 階理大ホールにて行います．

6. 口頭発表される方へ

口頭発表は 9 月 7 日 (土) ならびに 9 月 8 日（日）に行われます．

a. 事前に送付いただいた発表用ファイルは会場設置のノート PC に保存済みです．発表にはこれを用いて下さい．持ち込み PC の利用およびファイルの差し替え・修正は致しかねます．

b. 発表時間は質疑応答を含めて 14 分です．講演開始前に次演者席にて待機して下さい．時間の延長は認めません．一鈴 10 分，二鈴 12 分，三鈴（終鈴）14 分です．

7. ポスター発表される方へ

ポスター発表は 9 月 6 日 (金) から 9 日 (月) に行われます. 期間中, ポスターの差し替えはありません. 本大会では演題番号によりコアタイムが異なります．特にポスター賞・発表賞に応募された方は掲示時間・コアタイムにご注意下さい．

a. 掲示位置を確認し，演題番号の下にポスターを貼付けて下さい．画鋲は会場に用意致します．
b. ポスターは9月6日(金)15:00 から掲示できます．9月7日10時までには掲示して下さい．それまでに掲示していない場合，ポスター賞の評価対象とならない可能性があります．
c. ポスター番号奇数番号のコアタイムは9月7日11時から12時，偶数番号のコアタイムは15時45分から16時45分です．この時間帯は自身のポスター前で待機して下さい．ポスター賞・発表賞応募者がこの時間帯に待機していない場合，評価対象とならない可能性があります．
d. ポスター賞・発表賞の発表および表彰は，9月8日(日)14時30分からの授賞式にて行います．応募者は，必ずご出席下さい．
e. ポスターの取り外しは，8日15:00以降にお願いします．最終的には9月9日(月)14時までに必ずポスターを撤去して下さい．なお，撤去頂けないポスターは大会事務局が廃棄いたしますが，ご了承下さい．

8. 自由集会・ミニシンポジウム

自由集会は9月6日(金)，ミニシンポジウムは9月6日（金）から9日(月)に行われます．自由集会・ミニシンポジウムの実施は世話人の責任において行っていただきます．終了時刻を厳守して下さい．大会本部によるPCの準備・提供はありません．

9. 懇親会

9月7日(土)19:00~21:00に岡山ロイヤルホテルにて開催します．バスをご利用の際は，バス停「岡山理科大学」より岡山理科大学線ー西口方面ーに乗車頂き，「清心町」にてお降り下さい．なお，17:20，17:55，18:30発のバスは増便いたしますが，18時まで霊長類学会の総会がありますので，日本哺乳類学会の会員は18:30以外のバスをご利用頂けますようお願いいたします．

10. 企業展示ブース

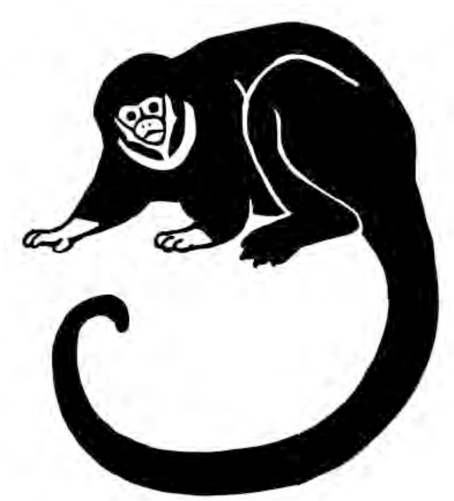
企業展示ブースは，25号館1階ホールに設置します．

11. その他

a. インターネット環境 大会会場ではインターネット環境の提供はありません．
b. 昼食
弁当販売を予定しております．詳細は，当日受付にてご案内いたします．
c. 喫煙場所
喫煙場所以外での喫煙はご遠慮下さい．喫煙場所は，当日受付に掲載いたします．
d. 緊急時の連絡
会場内で体調不良や事故などの緊急事態が生じた場合は，速やかに大会本部までご連絡下さい．

自由集会

FS-1 会場：２２５４３ 12:30～16:15	千葉県の外来種アカゲザル問題を考える 企画者：日本霊長類学会保全・福祉委員会，日本哺乳類学会保護管理専門委員会共催
FS-2 会場：２２５４４ 14:30～16:15	骨格筋研究の未来を語ろう 企画者：小島龍平（埼玉医科大学），藤野　健（東京都老人総研究所），森　健人（東京大学大学院），後藤遼佑（大阪大学），関谷伸一（新潟県立看護大学）



ミニシンポジウム

９月６日（金）14:30 ～ 16:15

MS- 1
会場：２２１１５

海のこころ，森のこころ―鯨類と霊長類の知性に関する比較認知科学―

企画者：友永雅己（京都大学霊長類研究所），森阪匡通（京都大学野生動物研究センター）

MS- 2
会場：２２１２４

ワイルドライフイメージング研究会（第２回）

企画者：安田雅俊（森林総研九州），八代田千鶴（森林総研関西），関　伸一（森林総研関西），小高信彦（森林総研九州）

MS- 3
会場：２２１２５

希少哺乳類の繁殖に関する共同研究の実践を目指して～動物園・実験室・野生をつなぐ～

企画者：久世濃子（国立科学博物館／日本学術振興会）

９月６日（金）16:30 ～ 18:15

MS- 4
会場：２２１１５

地域シンポジウム～中四国の今とこれから～

企画者：早川大輔（わんぱーくこうちアニマルランド）

MS- 5
会場：２２１２４

シカの採食に関する植生への影響評価と植生の保全・回復に関する管理目標

企画者：安藤正規（岐阜大学），飯島勇人（山梨県森林総合研究所），明石信廣（北海道立総合研究機構）

MS- 6
会場：２２１２５

サンプリングデザインとデータ解析～多変量解析の応用可能性

企画者：清田雅史（水研セ国際水研），保尊　脩（水研セ国際水研，国立科学博物館）

９月８日（日）18:45 ～ 20:30

MS- 7
会場：２２１１１

西中国地域におけるツキノワグマのいま～現場対応，調査の報告～

企画者：田戸裕之（山口県農林総合技術センター），藤井　猛（広島県自然環境課），澤田誠吾（島根県中山間地域研究センター），中村朋樹（山口大学農学部），静野誠子（島根県西部農林振興センター），金森弘樹（島根県中山間地域研究センター）

MS- ８
会場：２２１１２

東南アジアの古哺乳類学 ―ミャンマーの鮮新世化石哺乳類相を中心に―
企画者：高井正成（京都大学霊長類研究所）

MS- ９
会場：２２１１３

オープンソース GIS（FOSS4G）の現状と応用～ざっくり FOSS4G ～
企画者：古川泰人（北海道大・院・農 /(株) 地域環境計画 /OSGeo 財団日本支部），中西　希（琉球大・院・理工）

MS- １０
会場：２２１１５

ニホンザル特定鳥獣保護管理計画の１０年
企画者：渡邊邦夫（京都大学霊長類研究所），常田邦彦（自然環境研），江成広斗（山形大学農学部）

MS- １１
会場：２２１２５

「動物園」と研究する＜動物園で研究試料を手に入れる方法＞
企画者：畑瀬　淳（広島市安佐動物公園），早川大輔（わんぱーくこうちアニマルランド）

９月９日（月）9:45 ～ 11:30

MS- １２
会場：２２１１１

哺乳類・霊長類・人類の島嶼化を考える
企画者:海部陽介（国立科学博物館），濱田譲（京都大学霊長類研究所），本川雅治（京都大学総合博物館）

MS- １３
会場：２２１１２

滑空性哺乳類の移・食・住－植食性他種との比較
企画者：浅利裕伸（株式会社 長大），蔦本　樹（岩手大学大学院連合農学研究科）

MS- １４
会場：２２１１３

クマ類の保護管理は進んだか？～課題を整理して次のステップへ～
企画者：小坂井千夏（神奈川県立生命の星・地球博物館，日本学術振興会特別研究員），近藤麻実（北海道立総合研究機構），中村幸子（日本学術振興会特別研究員，兵庫県立大学），中下留美子（森林総合研究所），有本　勲（白山自然保護センター），伊藤哲治（野生動物保護管理事務所），後藤優介（立山カルデラ砂防博物館），間野　勉（北海道立総合研究機構）

MS- １５
会場：２２１１４

野生ニホンザルの個体数管理の最前線～効率的な被害軽減に向けて～

企画者:森光由樹（兵庫県立大学 / 森林動物研究センター）, 鈴木克哉（兵庫県立大学 / 森林動物研究センター）

MS- １６
会場：２２１１５

野生動物の行動観察法入門－あなたの行動観察法はだいじょうぶ？

企画者：中川尚史（京都大学大学院理学研究科），井上英治（京都大学大学院理学研究科），南　正人（麻布大学獣医学部）

９月９日（月）12:45 ～ 14:30

MS- １７
会場：２２１１１

比較解剖学の過去，現在，未来

企画者：田島木綿子（国立科学博物館），山田　格（国立科学博物館）

MS- １８
会場：２２１１２

「うんちは別腹？」 Coprophagy の比較生物学

企画者：森田哲夫（宮崎大学農学部畜産草地科学科），平川浩文（森林総合研究所北海道支所），坂口　英（岡山大学農学部），七條宏樹（宮崎大学 FSRC），近藤祐志（三菱化学メディエンス）

MS- １９
会場：２２１１３

ヒグマ個体群の空間構造－アトラクティブ・シンク現象の解明と被害管理への応用－

企画者：佐藤喜和（酪農学園大学・野生動物生態学研究室），高田まゆら（帯広畜産大学・動物生態学研究室）

MS- ２０
会場：２２１１４

Mammal Study へ投稿しよう～世界へ発信するあなたの哺乳類研究～

企画者：押田龍夫（帯広畜産大学野生動物学研究室），金子弥生（東京農工大学食肉目動物保護学研究室），本川雅治（京都大学総合博物館）

MS- ２１
会場：２２１１５

放射能影響を受ける野生哺乳類のモニタリングと管理問題

企画者：日本哺乳類学会保護管理専門委員会，日本霊長類学会保全・福祉委員会　共催

9月9日（月）14:45～16:30

MS- 2 2
会場：2 2 1 1 1

鯨蹄類(げいているい)の生物学

企画者：栗原　望（国立科学博物館），曽根啓子（愛知学院大学歯学部歯科資料展示室），子安和弘（愛知学院大学歯学部解剖学講座）

MS- 2 3
会場：2 2 1 1 2

哺乳動物の食 — 探索から消化まで

企画者：中川尚史（京大・人類進化論），島田卓哉（森林総研・東北）

MS- 2 4
会場：2 2 1 1 3

長期モニタリングデータを取り扱う統計モデリング初心者の苦悩

企画者：上野真由美（北海道立総合研究機構環境科学研究センター道東地区野生生物室），浅田正彦（千葉県生物多様性センター）

MS- 2 5
会場：2 2 1 1 4

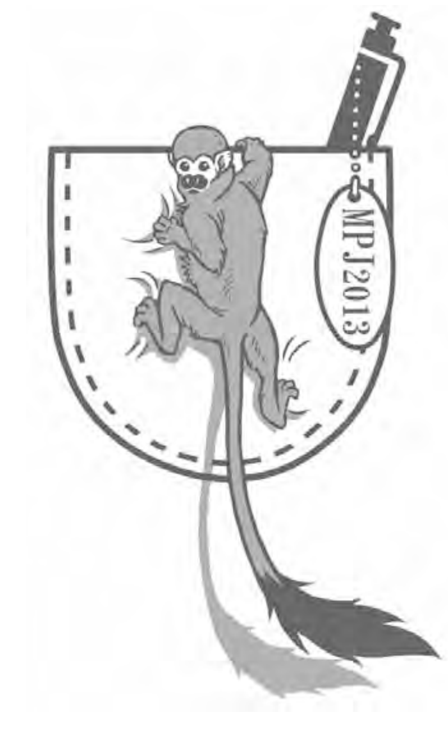
外来種対策における探索犬の活用の現状と課題

企画者:河内紀浩（八千代エンジニヤリング株式会社），中井真理子（北大院・文）

MS- 2 6
会場：2 2 1 1 5

国立公園・鳥獣保護区におけるシカ管理の川上から川下まで - 統合的なシカ管理体制の構築 -

企画者：日野貴文（酪農学園大学），吉田剛司（酪農学園大学）



ミニシンポジウム

口頭発表

9月7日（土）8:45～10:30　会場：22111　　形態・解剖1

A1-1　ゴリラの正中神経経由で手内在筋を支配するヒトの尺骨神経深枝相当の神経束について：ヒトの Martin-Gruber anastomosis との比較
斎藤英彦，山田　格，川田伸一郎，田島木綿子

A1-2　哺乳類前腕屈筋の系統発生
山田　格

A1-3　ニホンザルにおける上殿動脈と仙骨神経叢の位置関係
姉帯飛高，時田幸之輔，小島龍平

A1-4　ニホンザル仙骨神経叢の観察—特に胴体 (胸部) の延長に関連した形態的特徴
時田幸之輔，姉帯飛高

A1-5　皮幹筋支配神経の比較解剖学的検討
緑川沙織，時田幸之輔，小島龍平，影山幾男，相澤幸夫，熊木克治

A1-6　歯の形態形成にもとづく進化要因の分析
小澤幸重

A1-7　シロテテナガザル (*Hylobates lar*) の犬歯の性的二型
山田博之，清水大輔，濱田　穣

9月7日（土）13:00～15:30　会場：22111　　形態・解剖2

A2-1　Age-Related Changes of the Skull in Japanese macaques *Macaca fuscata*
Minh N V，Mouri T，Hamada Y

A2-2　Relationship between bone mineral density，osteoarthritis，and bone turnover markers in aged cynomolgus macaques (*Macaca fascicularis*)
ポムチョート ポッラワィー，濱田　穣，Malaivijitnond S，Kitana N，Jaroenporn S

A2-3　霊長類マカク属における鼻腔形状の地理的変異
伊藤　毅，西村　剛，高井正成

A2-4　貧栄養のシカの角はどう違うか？
大貫彩絵，高槻成紀，南　正人

A2-5　ヒト乳児の四つ這いにおける，四肢の動き
四津有人，緒方直史，亀山仁彦，中原康雄，戸島美智生，張　雅素，芳賀信彦

A2-6　ヒトとチンパンジーの大腿骨の形状の比較 - 骨形状決定の数学モデルによる，筋力の評価
稲用博史，平崎鋭矢，濱田　穣

A2-7　食肉目における嗅球および眼窩サイズの水棲適応
河部壮一郎，小林沙羅，遠藤秀紀

A2-8　アシカ科における前肢の遊泳ロコモーション比較
小林沙羅，三谷曜子，堀本高矩，遠藤秀紀

A2-9　哺乳類の肩甲骨の形態学的研究
和田直己，谷　大輔，中村仁美，大木順司，西村　剛，藤田志歩

9月8日（日）8:45～10:15　会場：22111　系統進化

A3-1　中国南部の広西壮族自治区から出土した更新世大型類人猿遊離歯化石のサイズ変化
河野礼子，張　穎奇，金　昌柱，高井正成

A3-2　東アジア・シベリアに分布するアカネズミ属 *Apodemus*3 種の外部・頭骨計測部域の地理的変異：緯度に対する関係
金子之史

A3-3　中国南部の広西壮族自治区における更新世霊長類相の変遷
高井正成，河野礼子，金　昌柱，張　穎奇

A3-4　クマ科の臼歯はどう進化したか：分類群に特徴的な形態形質の発生学的基盤をさぐる
浅原正和，斎藤和幸，岸田拓士，高橋　克，別所和久

A3-5　ユーラシア産ヒグマのミトコンドリア DNA ハプログループ分析法の開発および系統地理的解析
平田大祐，Abramov A，Baryshnikov G，増田隆一

9月7日（土）8:45～10:30　会場：22112　認知・心理

B1-1　チンパンジーにおけるタッピング行動の変化
ユ　リラ，友永雅己

B1-2　チンパンジーにおけるアラビア数字の系列 1 から 19 の学習
村松明穂，松沢哲郎

B1-3　チンパンジーにおける音のリズムに対する自発的な同調タッピング
服部裕子，友永雅己，松沢哲郎

B1-4　Grooming as measurement of friendship and bonding in captive all male and heterosexual groups of chimpanzees
Seres Michael, Morikami N

B1-5　Spontaneous coordination by chimpanzees in a shared sequencing task
Martin C F, Biro D, Matsuzawa T

B1-6　Orangutans are not motivated to benefit others in a choice paradigm
Kim Y, Choe J C, Lee D-J, Tomonaga M

B1-7　リスザルにおける追跡運動の知覚
渥美剛史，長坂泰勇

9月7日（土）13:00～15:30　会場：22112　飼育動物・その他

B2-1　人工哺育ニシゴリラ乳児の早期群れ復帰の過程
長尾充徳，釜鳴宏枝，田中正之

B2-2　AI ゲートを用いた囲いわなによるニホンジカ，イノシシの捕獲効率の向上
坂田宏志，阿部　豪，上田剛平

B2-3　知床半島ルサ—相泊地区におけるエゾシカの個体群モニタリング
石名坂豪，田澤道広，白柳正隆，能勢　峰，遠嶋伸宏，葛西真輔，山中正実，寺内　聡，増田　泰

B2-4　次期西興部村猟区エゾシカ管理計画の策定
伊吾田宏正，松浦友紀子，伊吾田順平

B2-5　森林内におけるストーキングや待ち伏せによる狙撃とくくりわなを用いたニホンジカの捕獲
大橋正孝，小泉　透，荒木良太，坂元邦夫，早川五男，岩崎秀志，大場孝裕，大竹正剛，山田晋也，伊藤　愛

B2-6　福島第一原発事故後のアカネズミ尿中 8-OHdG 濃度について
友澤森彦，坂本信介，佐藤　淳，山田文雄，小泉　透

B2-7　福島原発事故１年目と２年目の小型哺乳類における放射性セシウム濃度の変化
山田文雄，友澤森彦，中下留美子，島田卓哉，川田伸一郎，菊池文一，小泉　透

B2-8　低線量地域におけるニホンジカの体内における放射性セシウムの蓄積と濃縮排泄過程
小金澤正昭，田村宜格，福井えみ子

９月８日（日）8:45 ～ 10:15　会場：22112　　保護・保全１

B3-1　モンゴルの野生有蹄類が移動の障害物付近を利用する頻度の季節変化
伊藤健彦，Lhagvasuren B，恒川篤史，篠田雅人，高槻成紀，Buuveibaatar B，Chimeddorj B

B3-2　A field-experimental approach to primate-parasite interactions: filling in the knowledge-gaps
Macintosh A，Sarabian C，Thomas E，鈴村崇文，兼子明久，Takeshita R，毛利恵子，伊藤　誠，清水慶子，岡本宗裕

B3-3　Distribution and vicissitude of Gibbons in China during the last 500 years
張　鵬

B3-4　ヒグマにとって厳しかった夏 -2012 年，知床半島での事例 -
下鶴倫人，森脇　潤，山中正実，中西將尚，石名坂豪，葛西真輔，白柳正隆，能勢　峰，増田泰，坪田敏男

B3-5　ヘア・トラップ法を用いた北上高地南部に生息するツキノワグマ地域個体群の生息数推定
山内貴義，鞍懸重和，深澤圭太，諸澤崇裕，米田政明

９月７日（土）8:45 ～ 10:30　会場：22113　　生物地理

C1-1　mtDNA から見た岡山産ヌートリア *Myocastor coypus* の遺伝的特徴ならびに分布拡大様式
河村功一，加藤真友美，貸谷康宏，河東重光，小林秀司

C1-2　九州で初めて生息が確認されたニホンウサギコウモリ *Plecotus sacrimontis* について
船越公威，河合久仁子，原田正史，荒井秋晴，渡邊啓文

C1-3　ボノボとチンパンジーの分岐再考 - コンゴ川形成史の構築 -
竹元博幸，川本　芳，古市剛史

C1-4　キタブタオザル (*Macaca leonina*) の系統地理
田中洋之, 川本　芳, Malaivijitnond S, Pomchote P, Nguyen V M, Hasan K, Feeroz M M, 濱田　穣

C1-5　ミャンマー産ネズミ亜科 4 種の分子系統学的把握
鈴木　仁, Saw B, 片倉　賢

C1-6　東南アジアのアカゲザル（*Macaca mulatta*) は雑種か？
濱田　穣, 森光由樹, フォン　サムース, サ　エ･ミ, ジー　マウンマウン, 川本　芳, マライヴィジットノン　スチンダ

9月7日（土）13:00～15:30　会場：22113　分子遺伝

C2-1　クモザル亜科 L/M オプシン多型の進化的改編による果実と背景葉の色識別能の向上
河村正二, 松本圭史, 平松千尋, 松下裕香, 小澤範宏, 蘆野龍一, 笠木　聡, Di Fiore A, Schaffner C M, Aureli F, Melin A D

C2-2　霊長類における定向的色覚進化モデルの反証としてのホエザル属 3 色型色覚の多様性の実証
松下裕香, 太田博樹, Welker B, Pavelka M, 河村正二

C2-3　野生チンパンジーにおける苦味受容体遺伝子の地域差と生態適応
早川卓志, 井上英治, Koops K, 大東　肇, 松沢哲郎, 今井啓雄

C2-4　葉食適応を果たしたコロブス類の苦味受容体はどのように進化しているか
鈴木 - 橋戸南美, 辻　大和, 早川卓志, Nila S, Arum W K, Yin L, Pan W, Suryobrotoq B, 今井啓雄

C2-5　ヨザルのセントロメアを構成する反復配列の急速な置換
古賀章彦, プラコンチ　オーン, シクルナト　コンソン, 平井百合子, 平井啓久

C2-6　ヨザルのアクロセントリック染色体短腕にあるヘテロクロマチンの形成過程
平井啓久, プラコンチ　オーン, チャイパセルチ　ナンペ, 平井百合子, 古賀章彦

C2-7　オキナワトゲネズミの祖先 Y 染色体および neo-X, neo-Y の進化過程
村田知慧, 黒木陽子, 井本逸勢, 山田文雄, 城ヶ原貴通, 中田勝士, 黒岩麻里

C2-8　Mitochondrial and microsatellite diversity of grasscutter *(Thryonomys swinderianus)* in Ghana
Adenyo C, Hayano A, Kayang B B, Owusu E H, Inoue E, Inoue-Murayama M

C2-9　Multimodal ovulatory signaling in olive baboons *(Papio anubis)*
Rigaill L, Garcia C, Higham J, Lee P C

C2-10　Reproductive costs in female olive baboons *(Papio anubis)*
Garcia C

9月7日（土）8:45～10:30　会場：22115　行動 1

D1-1　飼育下アジアゾウのメス間における鼻先での接触行動
安井早紀, 伊谷原一

D1-2　仙台市における GPS 発信機を用いたニホンイノシシの行動特性
宇野壮春, 関健太郎, 鈴木　淳, 太田一男, 佐藤哲也, 瀬戸秀穂

D1-3　飼育下ニホンザル *Macaca fuscata fuscata* における死児運搬および死児食い行動の 2 事例
橋本直子，Claire F I W，夏目尊好，岡本宗裕，松沢哲郎

D1-4　ツキノワグマの土地利用と出没の関係
玉谷宏夫，田中純平，大嶋　元，山本俊昭，加藤祐子，許勢文郁，小山　克

D1-5　動きの構成要素から行動シークエンスへ：加速度データロガーによるキタオットセイの採餌行動
三谷曜子，Burkanov V，Andrews R

D1-6　ツキノワグマの冬眠行動に関連する要因分析
山本俊昭，小宮将大，玉谷宏夫，田中純平，大嶋　元，小山　克

D1-7　コロンビア・マカレナ地方におけるウーリーモンキー（*Lagothrix lagotricha lugens*）の小型脊椎動物食および昆虫食について
西邨顕達

９月７日（土）13:00 〜 15:30　会場：22115　行動２

D2-1　ニホンザルにおける親和的意図を伝えるコンタクトコールの使用とその反応の発達
勝野吏子，山田一憲，中道正之

D2-2　オランウータンの塩場利用
松林尚志，小林夏生，Peter L，Abdul H

D2-3　勝山ニホンザル集団のハドル形成における毛づくろいの役割
上野将敬，山田一憲，中道正之

D2-4　ミナミハンドウイルカの識別個体から得た鳴音の音源音圧のバリエーション
森阪匡通，酒井麻衣，小木万布，新家富雄

D2-5　新潟県における積雪がイノシシに与える影響
清水晶平，望月翔太，伊豫部勉，山本麻希

D2-6　わなに対する動物の反応：自動撮影カメラによる行動解析
石川圭介，高塚朋宣，片井祐介，大橋正孝，山田晋也，伊藤　愛，大場孝裕

D2-7　シロテテナガザル（*Hylobates lar*）とホオジロテナガザル（*Nomascus leucogenys*）のハイブリッド♀１個体の音声の特徴
打越万喜子，瀧本　薫，堂前弘志，松村初男，美馬秀夫

D2-8　南アルプス南部における GPS 首輪を用いたニホンジカの行動特性の解明
大場孝裕，大橋正孝，大竹正剛，山田晋也，片井祐介，石川圭介，伊藤　愛

D2-9　フィンレイソンリスの毛色多型とそれに伴う行動の違い
田村典子，ブンカウ　パデ，カンチャナサカ　ブザボン

D2-10　半野生ボルネオオランウータンにおける雄の二型成熟と繁殖成功
田島知之

9月8日（日）8:45 ～ 10:15　会場：22115　行動3

D3-1　速く走らないチーター：ナミビア Harnas 野生動物保護区におけるチーターのハンティング行動
渡辺伸一，de Villiers J，van der Merwe J，佐藤克文

D3-2　モンゴル夏営地における子山羊の母山羊への音声と行動
苗川博史

D3-3　“他個体との近接維持”がニホンザルの食物パッチ滞在時間に及ぼす影響
風張喜子

D3-4　2013 年春に探して発見された，残雪上のコテングコウモリ *Murina ussuriensis* 10 例の経過観察
平川浩文，長坂　有

D3-5　嵐山 E 集団におけるニホンザルの行動と人によるパーソナリティ評定の関連
片山洸彰，山田一憲，中道正之

D3-6　滑空性哺乳類における捕食者認識能力 : タイリクモモンガのケース
鈴木　圭，佐川真由，保田　集，蔦本　樹，古川竜司，柳川　久

9月7日（土）8:45 ～ 10:30　会場：22124　社会・生態1

E1-1　Parallel dispersal and its effect on the kin composition of groups in a gregarious primate (*Cebus capucinus*)
Wikberg E C，Campos F A，佐藤亮子，Bergstrom M L，樋渡智秀，Jack K M，Fedigan L M，河村正二

E1-2　Spatial ecology of perceived predation risk in white-faced capuchins，*Cebus capucinus*
Campos F A，Fedigan L M

E1-3　野生フサオマキザルの死んだアカンボウへの反応
佐藤 (大竹) 静枝

E1-4　アズマモグラ *Mogera imaizumii* の個体間血縁度の推定
佐藤　真，村田知慧，吉田賢治，玉手英利

E1-5　ボルネオ産コロブス 2 種の葉の選択性
松田一希，Tuuga A，Bernard H，Sugau J，半谷吾郎

E1-6　ニホンザルにおける栄養状態と餌獲得量に関する個体群間比較～高崎山群と幸島群～
栗田博之，鈴村崇文，冠地富士男

E1-7　果実食性になった食肉目パームシベットの採食生態
中林　雅，ハミッド　アブドゥル　アハマッド，幸島司郎

口頭発表

９月７日（土）13:00 〜 15:30　会場：22124　社会・生態２

E2-1　マダガスカル熱帯乾燥林におけるチャイロキツネザルの種子散布距離
　佐藤宏樹

E2-2　高崎山の餌付ニホンザルの摂取・消費エネルギー
　杉山幸丸

E2-3　ニホンアナグマ・タヌキ・キツネ食肉目 3 種の巣穴利用
　田中　浩，大田幸広，細井栄嗣

E2-4　タイ・カオクラプック保護区に生息するベニガオザルの群間関係と出会い時の社会的交渉
　丸橋珠樹，Warayut N，浜田　穣，Suchinda M

E2-5　ニホンヤマネの自然巣　＝ヨーロッパ産ヤマネとの比較も加えて＝
　湊　秋作，饗場留果，岩渕真奈美，湊　ちせ，小山泰弘，若林賀子

E2-6　野生ボノボにおける，性皮腫脹と年齢がメス間の親和的社会交渉に与える影響
　Ryu H，Hill D A，Furuichi T

E2-7　ワオキツネザルのメスの繁殖競合
　市野進一郎，フィヒテル　クローディア，相馬貴代，宮本直美，佐藤宏樹，茶谷　薫，小山直樹，高畑由起夫，カペラー　ピーター

E2-8　気候によるニホンジカメスの行動圏面積の変化 - 年間および季節内における要因の解析 -
　村井拓成，日野貴文，吉田剛司，義久侑平，立木靖之，赤松里香

E2-9　ワンバのボノボ（*Pan paniscus*），集団間のメスの移籍と集団間の出会い
　坂巻哲也，ムラヴア　バンギ，柳　興鎮，竹元博幸，徳山奈帆子，山本真也，ヤンゴゼネ　クムゴ，古市剛史

E2-10　ブータンのアッサムモンキー (*Macaca assamensis*) の行動圏推定における GPS 首輪利用と直接観察の比較
　大井　徹，川本　芳，千々岩哲，Tshewang N，Kinley R，Pema W

９月８日（日）8:45 〜 10:15　会場：22124　社会・生態３

E3-1　沖縄島におけるクビワオオコウモリの昼間の採餌活動
　中本　敦，金城和三，伊澤雅子

E3-2　アフリカ熱帯林におけるゴリラとチンパンジーの同所性と生息密度
　鈴木　滋

E3-3　ヒガシローランドゴリラのオスの血縁構造
　井上英治，Basabose　A K，Kamungu　S，Murhabale　C，井上 - 村山美穂，山極寿一

E3-4　屋久島のアコウ果実を採食する果実食者群集の季節変化
　浜田飛鳥，半谷吾郎

E3-5　ウガンダ共和国カリンズ森林におけるグエノン 3 種の社会交渉
　田代靖子

E3-6　ニホンザルのオスは集団からの一時離脱を繰り返し，集団形成コストを補償する
　大谷洋介，澤田晶子，半谷吾郎

9月7日（土）8:45 ～ 10:30　会場：22125　社会・生態，保護・保全 2

F1-1　根室海峡におけるマッコウクジラの3次元的生息地利用パターン
　天野雅男，青木かがり，興梠あや，南川真吾，佐藤克文

F1-2

F1-3　飛行機目視調査によるスナメリの個体数推定 (2)　–仙台湾～東京湾，伊勢・三河湾，瀬戸内海–
　小川奈津子，吉田英可，赤木　太，勝俣　浩，酒井　孝，長谷川修平，古田正美，服部　薫，加藤秀弘

F1-4　飛行機目視調査によるスナメリの個体数推定（３）　–有明海・橘湾，大村湾–
　吉田英可, 小川奈津子, 和田政士, 立川利幸, 中村清美, 永谷　浩, 南川真吾, 宮下富夫, 加藤秀弘

F1-5　祖母山系における自動撮影カメラであきらかになった中大型哺乳類の分布
　安田雅俊，八代田千鶴，栗原智昭

F1-6

F1-7　画像情報収集システムを用いたツキノワグマの生態解明の検討
　森光由樹

9月7日（土）13:00 ～ 15:30　会場：22125　保護・保全 3

F2-1　アライグマ捕獲従事者制度による捕獲活動の実態とその効果
　横山真弓，阿部　豪，斉田栄里奈，西牧正美

F2-2　アライグマ探索犬の訓練方法および活用に関する研究 –探索試験の結果と探索の環境条件に関する考察–
　中井真理子，山下國廣，福江佑子，池田　透

F2-3　野生ニホンザル群の追払い時におけるモンキードッグの移動追跡
　吉田　洋，林　進，中村大輔，北原正彦

F2-4　人と野生動物の相互作用をまねく重要な手がかりとなる生息地選択；ツキノワグマを例として
　高畠千尋，ニールセン　スコット，瀧井暁子，泉山茂之

F2-5　Behaviors of Park Rangers and Their Effects on Tibetan Macaques (*Macaca thibetana*) at Mt. Huangshan, China
　笛吹理絵，Sheeran L K，Sun L，Li J-H，Wang X，Pritchard A J，DuVall-Lash A S, Wagner R S

F2-6　短期・長期の隔離がアカネズミ集団の遺伝的多様性に与えた影響
　佐藤　淳，田坂由里奈，高田靖司，植松 康，酒井英一，立石 隆，山口泰典

F2-7　既存の砂防ダムによるカワネズミ chimarrogale platyshephala の移動への影響
　斉藤浩明，橋本啓史，日野輝明

F2-8　水田における絶滅危惧種エチゴモグラ (*Mogera etigo*) の生息に影響を及ぼす因子
大野浩史，森部絢嗣，横畑泰志

F2-9　千葉県のニホンザル生息域におけるアカゲザルとの交雑地域の拡大
川本　芳，川本咲江，樋口翔子，白井　啓，直井洋司，萩原　光，白鳥大祐，小原　収，丸橋珠樹，羽山伸一，落合啓二，草刈秀紀，浅田正彦

F2-10　和歌山県北部のタイワンザル・ニホンザル交雑個体群の根絶確認モニタリングの現状
白井　啓，高野彩子，鳥居春己，萩原　光，清野紘典，岡野美佐夫，村瀬英博，村瀬涼子，和　秀雄，川本　芳，中川尚文，森光由樹，川村　輝

９月８日（日）8:45 ～ 10:15　会場：22125　保護・保全４

F3-1　支笏湖畔の人気温泉旅館でシカを捕獲する
高橋裕史，松浦友紀子，村井拓成，池田　敬，東谷宗光，日野貴文，吉田剛司

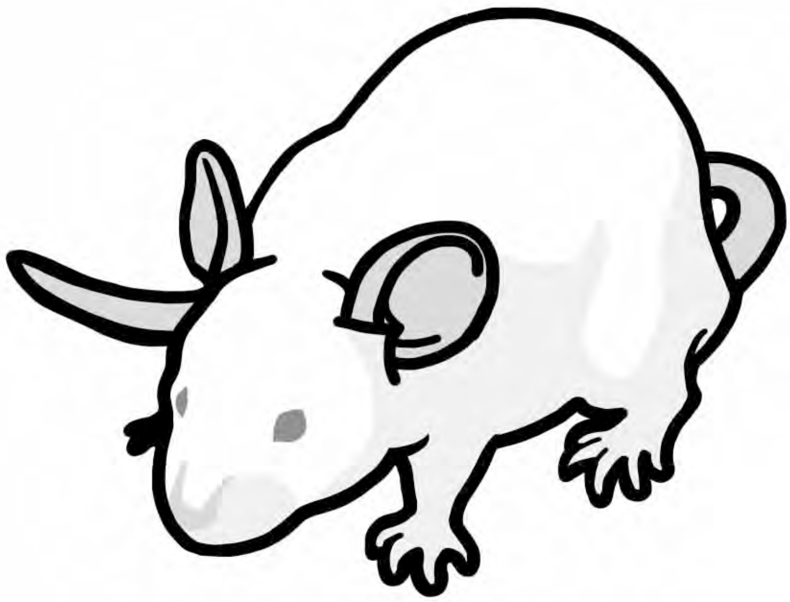
F3-2　三本杭の落葉広葉樹林におけるニホンジカ排除柵の効果　～剥皮被害防除と林床植生回復～
奥村栄朗，奥田史郎，酒井　敦

F3-3　誘引狙撃法によるシカ個体数削減と被害軽減効果の検証
八代田千鶴，榎木　勉，小泉　透

F3-4　エゾシカ（*Cervus nippon yesoensis*) を対象とする日没時の誘引狙撃法の有効性推定
品川千種，亀井利活，中村大輔，近藤誠司，秦　寛，宮津直倫，栗林　稔，淺野　玄，鈴木正嗣

F3-5　ニホンジカメス個体の忌避刺激に対する行動
矢部恒晶

F3-6　誘引刺激に対する野生ニホンジカの行動反応
小泉　透，大橋正孝，荒木良太，坂元邦夫，早川五男，岩崎秀志，八代田千鶴



ポスター発表

Ｐ－１　ゴマフアザラシ *Phoca largha* の雌雄および成長に伴う骨盤形態の変化
梶村美帆，大塚健斗，小林万里

Ｐ－２　スナメリとハセイルカの遊泳運動の理解を目的とした解剖
吉住健吾 , 石橋敏章 , 立川利幸 , 山田　格 , 栗原　望 , 和田直己

Ｐ－３　Ecomorphological variation of raccoon dogs, *Nyctereutes procyonoides* in East Asia
金　祥仁 , 押田龍夫 , 高田まゆら , 木村順平 ,Min M-S, Lee H

Ｐ－４　トド採捕個体体重推定方法の検討
後藤陽子 , 夏目雅史 , 和田昭彦 , 星野 昇 , 三橋正基 , 石名坂豪 , 服部 薫 , 磯野岳臣 , 山村織生

Ｐ－５　有胎盤類における距骨 cotylar fossa の保持についての機能的および系統的意義
江木直子

Ｐ－６　隠岐諸島，本州，四国，九州におけるカヤネズミの形態変異
高田靖司，植松　康，酒井英一，立石　隆

Ｐ－７　霊長類における中手骨，中足骨の捻転角と手足の把握性について
高野　智

Ｐ－８　オオミユビトビネズミの咬筋内部構造 ～ネズミ上科との比較～
佐藤和彦 , 矢野　航 , 渡邉竜太 , 小萱康徳 , 江尻貞一

Ｐ－９　エゾシカ精巣における細胞骨格に関する免疫組織化学的研究
三好亮輔 , 佐々木基樹 , 早川大輔 , 鈴木正嗣 , 伊吾田宏正 , 梶　光一 , 北村延夫

Ｐ－１０　南米産哺乳類の歯冠形態
子安和弘 , 小林秀司 , 曽根啓子 , 山下京子 , 織田銑一

Ｐ－１１　マカクの尾椎形態の比較
若森　参 , 濱田　穣

Ｐ－１２　長期保存標本における骨格筋の筋繊維構成の解析
小島龍平

Ｐ－１３　哺乳類頭部の相同性を再考する：特に頭頂間骨について
小藪大輔

Ｐ－１４　上下顎の歯の形態の違いの成因　―体制の原則と進化―
小澤幸重

Ｐ－１５　東南アジア大陸部の新第三紀後半ウシ類の系統分類
西岡佑一郎 , 高井正成 ,Vidthayano C, Hanta R, Jintasakul P

Ｐ－１６　ヒトとサル類における鼻腔の生理学的機能に関する数値流体力学的シミュレーション
西村　剛 , 森　太志 , 埴田　翔 , 熊畑　清 , 石川　滋 , 宮部貴子 , 鈴木樹理 , 林　美里 , 友永雅己 , 松沢哲郎 , 松澤照男

Ｐ－１７　ニホンジカ個体群崩壊に伴う歯の摩滅と体サイズの変化
石崎真理 , 竹下和貴 , 吉田剛司 , 伊吾田宏正 , 高橋裕史 , 池田　敬 , 三ツ矢綾子 , 久保麦野 , 梶　光一

Ｐ－１８　名古屋市の野生化アライグマ (*Procyon lotor*) に認められた歯の変異
曽根啓子 , 子安和弘 , 織田銑一

Ｐ－１９　日本産 *Apodemus* 属の陰茎および陰茎骨に関する研究
谷戸　崇 , 本川雅治

Ｐ－２０　チンパンジー木登り運動における上肢利用の左右差
中野良彦

Ｐ－２１　現生ニホンザルの幼獣における距骨および踵骨のサイズと形態の変異
鍔本武久 , 名取真人

Ｐ－２２　ドゥクラングールに観察されたヒト型二足歩行ロコモーションとその進化的意義
藤野　健

Ｐ－２３　新世界ザルの上顎大臼歯進化傾向
堀　智彦

Ｐ－２４　嶼小型化によるニホンザル頭蓋形状変異は島嶼間で共通か
矢野　航 , 西村　剛 , 河部壮一郎 , 江木直子 , 高野　智 , 荻原直道 , 小萱康徳 , 佐藤和彦 , 渡邉竜太 , 江尻貞一

Ｐ－２５　核遺伝子によるヒゲクジラ亜目の系統分類学的研究
厚坂優樹 , 上田真久 , 後藤睦夫 , ルイス　パステネ , 田島木綿子 , 山田格 , 小川　博 , 佐々木剛

Ｐ－２６　ミトコンドリア DNA に基づくニホンカワウソの系統解析
和久大介 , 佐々木剛 , 米澤隆弘 , 甲能直樹 , 佐々木浩 , 安藤元一 , 小川　博

Ｐ－２７　哺乳類の食性は代謝酵素遺伝子の多様化をもたらしたか？
齊藤真理恵

Ｐ－２８　ヤクシマザルの個体追跡中に取得した GPS 測位値から推定する遊動ルートのスムージングのキャリブレーションによる距離精度の改善
スプレイグ デイビッド , 西川真理

Ｐ－２９　クビワオオコウモリによるビロウ花序の食い落とし行動
阿部　悠 , 奥田康平 , 傳田哲郎 , 小林　峻 , 合田雅浩 , 東　和明 , 伊澤雅子

Ｐ－３０　Notes on the effect of artificial landscape change on the home range of a female Tsushima leopard cat, *Prionailurus bengalensis euptilurus*, on Tsushima Islands, Japan
Oh D-H, Nakanishi N, Moteki S, Izawa M

Ｐ－３１　餌資源制限下の宮島におけるニホンジカ雌の繁殖生態（２）
井原　庸 , 油野木公盛 , 松本明子 , 細井栄嗣

Ｐ－３２　上陸場モニタリングシステムにより確認されたトド焼印個体の滞在および移動
磯野岳臣 , 米田　豊 , 和田昭彦 , 服部　薫 , 山村織生

Ｐ－３３　北海道東部におけるゼニガタアザラシの採餌生態と地域漁業との関係性
羽根田貴行 , 下道弥生 , 小林万里

Ｐ－３４　糞のカウントによるキツネの密度推定のために（予備調査）
浦口宏二

Ｐ－３５　北海道に生息するトガリネズミ属２種（ヒメトガリネズミおよびオオアシトガリネズミ）の生息地選択に影響を与える要因（予報）
加賀谷祐太

Ｐ－３６　山梨県におけるアライグマの食性の環境比較
　　加古敦子 , 森　貴久

Ｐ－３７　ブルガリア中央部におけるアカギツネの食性
　　角田裕志 ,E.G. Raichev, 増田隆一 , 金子弥生

Ｐ－３８　放牧地におけるコウベモグラの生息地選択―放牧によるモグラ類の被害管理の可能性―
　　樫村　敦 , 篠原明男 , 小林郁雄 , 長谷川信美 , 土屋公幸 , 森田哲夫

Ｐ－３９　岩手県盛岡市高松公園に生息するニホンリスの巣の位置と行動圏との関係
　　菊池晏那 , 出口善隆 , 西　千秋 , 原科幸爾

Ｐ－４０　北海道の山間部天然林においてエゾモモンガ *Pteromys volans orii* の 巣箱利用を決定づける環境要因の解明
　　吉村裕貴 , 武市有加 , 橘　尚子 , 上田裕之 , 林明日香 , 鈴木愛未 , 加藤アミ , 大川あゆ子 , 松井理生 , 井口和信 , 押田龍夫

Ｐ－４１　中部地方の高山帯に進出したニホンジカの食性 - 八ヶ岳と南アルプスの事例より -
　　鏡内康敬 , 高槻成紀

Ｐ－４２　カメラトラップ法で確認されたダナムバレイ森林保護区における中大型哺乳類相と一斉結実による影響
　　金森朝子 , 久世濃子 , 山崎彩夏 , バナード ヘンリー , マリム ティトル　ペーター , 半谷 吾郎

Ｐ－４３　高知県須崎市におけるキクガシラコウモリ類の人工洞利用状況
　　金川弘哉 , 谷地森秀二 , 谷岡　仁 , 美濃厚志 , 加藤元海

Ｐ－４４　屋久島海岸域に生息するニホンザルにおける採食行動の群間比較
　　栗原洋介

Ｐ－４５　札幌市近郊に生息するエゾシカの季節移動と土地利用
　　古賀彩音 , 本間由香里 , 伊吾田宏正 , 吉田剛司 , 赤坂　猛 , 金子正美 , 松浦友紀子

Ｐ－４６　多雪がニホンザルの採食行動に及ぼす影響：2012 年豪雪を例に
　　江成広斗 , 江成（坂牧）はるか

Ｐ－４７　北海道山間部天然林における営巣資源（巣箱）を巡る 2 種の小型哺乳類エゾモモンガとヒメネズミの関係
　　佐藤大介 , 武市有加 , 橘　尚子 , 上田裕之 , 林明日香 , 鈴木愛未 , 加藤アミ , 大川あゆ子 , 松井理生 , 押田龍夫

Ｐ－４８　高知県中山間地域における中・大型哺乳類の出没状況
　　山本修悟 , 葦田恵美子 , 谷地森秀二 , 金城芳典

Ｐ－４９　イルカンダ（マメ科）の送粉プロセスではどのニホンザルもパートナーになれるのか ?
　　小林　峻 , 傳田哲郎 , 真柴茂彦 , 岩本俊孝 , 伊澤雅子

Ｐ－５０　ニシローランドゴリラの遊びの誘いかけ行動と家族構造の関連
　　松原　幹

Ｐ－５１　ボルネオ島の熱帯雨林に生息するネズミヤマアラシ (*Trichys fasciculate*) の生態：巣穴利用と夜間行動
　　松川あおい

Ｐ－５２　北海道に漂着したコマッコウ *Kogia breviceps* の胃内容物
松田純佳 , 松石　隆 , 田島木綿子 , 佐々木基樹

Ｐ－５３　宮島における子ジカの成長と死亡率の性差および母ジカによる繁殖投資パターン
松本明子 , 井原　庸 , 油野木公盛 , 細井栄嗣

Ｐ－５４　都市部に生息するニホンアナグマ (*Meles anakuma*) の食性と生態
上遠岳彦 , 小林咲耶 , 小林翔平 , 川島美菜 , 金子弥生

Ｐ－５５　屋久島低標林におけるカメラトラップによる哺乳類の密度推定（予報）
杉浦秀樹

Ｐ－５６　島根県飯南町で捕獲されたイノシシの年齢と特徴
菅野泰弘 , 竹下幸広 , 金森弘樹 , 澤田誠吾

Ｐ－５７　大きな群れを形成するミナミハンドウイルカ個体群におけるオスの同盟形成
西田美紀 , 白木原美紀 , 天野雅男

Ｐ－５８　北海道十勝地方の農地におけるキツネ *Vulpes vulpes* の食性および排糞場所を決定する周囲環境要因に関する研究
石田彩佳

Ｐ－５９　岡山市の社寺におけるアライグマの痕跡調査
川越麻耶 , 小林秀司 , 金田正人

Ｐ－６０　野生オスニホンザルにおける集団への移入過程の社会的ネットワーク分析
川添達朗

Ｐ－６１　出光興産 (株) 愛知製油所における哺乳類の企業活動への影響評価
川本宏和

Ｐ－６２　厚岸大黒島におけるゼニガタアザラシの岩礁別の上陸行動の特徴
村井一紀 , 片貝耕輔 , 田村善太郎 , 小林万里

Ｐ－６３　植物種の結実状況に応じたツシマテンの果実利用
大河原陽子 , 中西　希 , 伊澤雅子

Ｐ－６４　リベリア共和国パラにおける野生チンパンジーの道具使用行動
大橋　岳

Ｐ－６５　北海道十勝地方におけるエゾシカおよびキタキツネによる河畔林利用の季節変化
大熊　勳 , 吉松大基 , 高田まゆら , 柳川　久

Ｐ－６６　埼玉県内のヤマコウモリの日中活動について
大沢啓子 , 佐藤顕義 , 大沢夕志 , 勝田節子

Ｐ－６７　四国産コウモリ類の超音波音声採集
谷岡　仁 , 谷地森秀二 , 美濃厚志 , 金川弘哉

Ｐ－６８　採食場面におけるニホンザルの母親 - アカンボウ関係の地域間比較—青森県下北半島と鹿児島県屋久島
谷口晴香

Ｐ－６９　高知県四万十川周辺におけるユビナガコウモリの人工洞利用状況
谷地森秀二 , 谷岡　仁 , 美濃厚志 , 金川弘哉

Ｐ－７０　ニホンザルの血液および体毛と食物との炭素・窒素安定同位体比の関係
中下留美子 , 濱田　穣 , 平崎鋭矢 , 鈴木樹理 , 大井　徹

ポスター発表

Ｐ－７１　森林棲小型ヤマネコにおける GPS テレメトリーの適用
　中西　希 , 伊澤雅子 , 濱田　巧

Ｐ－７２　飼育下ゴマフアザラシ（*Phoca largha*）の繁殖履歴と遺伝的多様性
　中川優梨花 , 飯野由梨 , 斉藤真一 , 小林万里 , 玉手英利

Ｐ－７３　ツキノワグマの秋の餌資源～クマノミズキに注目して～
　中村朋樹

Ｐ－７４　金華山島における発情期の雄ジカの行動圏の年変化
　中村圭太 , 大西信正 , 樋口尚子 , 南　正人

Ｐ－７５　エゾヤチネズミ個体群の変動規模は減衰しているか：減衰例と拡大例の混在
　中田圭亮 , 明石信廣

Ｐ－７６　アフリカ熱帯雨林の環境不均質性が地上性哺乳類の群集構成に与える影響
　中島啓裕

Ｐ－７７　長野県秋山地域における人為的森林利用と中大型哺乳類の分布
　辻野　亮 , 湯本貴和

Ｐ－７８　炭素・窒素同位体分析による飼育下チンパンジーの食性・授乳習慣復元
　蔦谷　匠 , 近藤裕治 , 山本光陽 , 米田　穣

Ｐ－７９　ニホンジカに対する移動阻害構造体の開発３　～行動観察について～
　田中沙耶 , 江崎芳子 , 谷藤香菜江 , 藤本真衣 , 波田善夫 , 西村直樹 , 松尾太郎 , 小林秀司

Ｐ－８０　沖縄島北部地域におけるリュウキュウイノシシの繁殖期に関する分析～カメラトラップ調査の結果から～
　渡邉環樹 , 河内紀浩 , 新里和野 , 中川雅允

Ｐ－８１　餌資源制限下において子ジカは母親の影響をどれだけ受けるのか？
　東谷宗光 , 松浦友紀子 , 伊吾田宏正 , 高橋裕史 , 池田　敬 , 吉田剛司 , 梶　光一

Ｐ－８２　鎌倉市におけるアライグマ *Procyon lotor* の夏季食性
　徳田宝成 , 岩下明生 , 小川　博 , 安藤元一

Ｐ－８３　ニホンリスとネズミ類ではオニグルミを運ぶ場所が違うのか？—食痕を用いて—
　萩原もえか , 加古菜甫子 , 高槻成紀

Ｐ－８４　ヴェトナム・カッティエン国立公園で捕獲されたネズミ科の DNA バーコーディング法を用いた餌資源調査
　白子智康 , 石澤祐介 , 味岡ゆい , 上野 薫 ,Do T H, Bach T H, Tran V T, 山田祐彰 , 南　基泰

Ｐ－８５　ニホンジカの出生時体重における母親の体重の影響
　樋口尚子 , 大西信正 , 南　正人

Ｐ－８６　人造物を用いたコテングコウモリ *Murina ussuriensis* 調査手法の検討
　美濃厚志 , 谷地森秀二 , 谷岡　仁

Ｐ－８７　ヒグマの農作物・シカ駆除残滓利用に影響を与える環境要因と空間スケールの特定
　福田真弓 , 高田まゆら , 小林喬子 , 谷本実加 , 佐藤喜和

Ｐ－８８　北海道厚岸・大黒島におけるゼニガタアザラシの雄レッド個体の経年変化
　片貝耕輔 , 村井一紀 , 田村善太郎 , 小林万里

Ｐ－８９　岡山市内におけるヒナコウモリのコロニー形成

木内亮介 , 山田　勝 , 小林秀司 , 清水慶子

Ｐ－９０　トドの外部形態と内臓器官における相対成長について

和田昭彦 , 星野　昇 , 三橋正基 , 小林由美 , 磯野岳臣

Ｐ－９１　次世代シークエンサーによる屋久島のニホンザル（*Macaca fuscata yakui*）の採食品目及び腸内細菌叢の網羅的探索

澤田晶子, 早川卓志, 瀬尾明弘, 竹内寛彦, Adenyo C, 岸田拓士, 福田真嗣, 小椋義俊, 藤田志歩, 鈴村崇文, 松川あおい, 安　洋, 井筒弥那子, 鹿島　誠, 佐藤勇輝, Pinto L C, 原　宏輔, 平山実季, Hong W-T, Hor C-S, 岸本　結, 小村井亮平, 小山卓也, Kulanthavelu M, 熊谷信是, Lajmi A, 前田祐伽, 三品達平, 中村恭子, 西村良太, 岡本晃大, 酒井　理, 榊原香鈴美, 沢田幾太郎, 島　悠希, 清水将裕, Carmo N, Sinha I, 炭谷　麗, 田島知之, 徳山奈帆子, 山崎　曜, 矢戸　崇, 川口恵里, 東　浩司, 村山美穂, 曽田貞滋, 湯本貴和, 杉浦秀樹, 幸島司郎, 阿形清和

Ｐ－９２　食肉目の食性はシカの影響を受けた生息環境下では変わるのか？

關　義和 , 伊東正文 , 奥田　圭 , 小金澤正昭

Ｐ－９３　岩手県北上高地の山間部に位置する放棄牧草地におけるニホンジカの利用状況

野田隆紀, 青井俊樹, 安江悠真

Ｐ－９４　Inheritance and evolution of personality traits in the semi-wild Japanese macaques

Arnaud C, 鈴村崇文 ,Adams M J,Weiss A, 井上 - 村山美穂

Ｐ－９５　北海道日本海側におけるゴマフアザラシ (*Phoca largha*) の 3 次元的な利用範囲

加藤美緒 , 伊東　幸 , 森　寛泰 , 小林万里 , 片貝耕輔 , 櫻井裕太 , 増渕隆仁 , 石井紀之 , 木内政寛

Ｐ－９６　ニホンザルの育児投資－地形の違いと母子間距離の発達的変化－

原澤牧子 , 杉浦秀樹

Ｐ－９７　ヒメネズミの集団営巣とタイリクモモンガによる干渉に関する報告（予報）

古川竜司 , 嶌本　樹 , 鈴木　圭 , 柳川　久

Ｐ－９８　野生動物に装着する無線テレメトリ機器の合法性

後閑政昭 , 矢澤正人 , 高橋広和 , 時田賢一 , 瀬川典久 , 坂庭浩之

Ｐ－９９　GPS-TX の通信技術を応用した動物近接警報システムの開発

高橋広和 , 矢澤正人 , 後閑政昭 , 宇野壮春 , 坂庭浩之 , 時田賢一

Ｐ－１００　モンゴル草原を長距離移動するモウコガゼルの移動特性の地域差

今井駿輔

Ｐ－１０１　秋期のツキノワグマの行動圏と集中利用域の生息地選択の違い

根本　唯 , 小坂井千夏 , 中島亜美 , 原口拓也 , 小池伸介 , 山﨑晃司 , 梶 光一

Ｐ－１０２　野生チンパンジーの 24 時間の活動性

座馬耕一郎

Ｐ－１０３　ハンドウイルカにおける闘争後親和行動を行う個体の決定に影響を与える要因

山本知里 , 石橋敏章 , 吉田明彦 , 天野雅男

Ｐ－１０４　ニホンザルの超高齢メスにおける同年代メスとの社会的関わり

市川彩代子 , 山田一憲 , 中道正之

ポスター発表

Ｐ－１０５ 北海道礼文島に生息するゴマフアザラシ（*Phoca largha*）の季節別行動パターン
渋谷未央 , 小林万里 , 下道弥生 , 大石康雄

Ｐ－１０６ ツキノワグマにおける出生後の分散距離の推定
小宮将大 , 山本俊昭 , 玉谷宏夫 , 田中純平 , 大嶋　元 , 小山　克

Ｐ－１０７ 北海道襟裳岬におけるゼニガタアザラシの季節別の行動圏と利用水深
小林万里 , 清水隆行 , 増渕隆仁 , 相崎　翔 , 瀧浪脩平

Ｐ－１０８ リーフクリッピングは“求愛誇示”ではない：タンザニア・マハレＭ集団のチンパンジーのリーフクリッピング行動の記述から
西江仁徳 , 井上英治 , 松阪崇久 , 中村美知夫

Ｐ－１０９ 交通事故防止策としてのエゾシカの警戒声の有効性
石村智恵 , 鹿野たか嶺 , 野呂美紗子 , 原　文宏 , 柚原和敏 , 杉本加奈子 , 柳川　久

Ｐ－１１０ 北海道・襟裳岬におけるゼニガタアザラシの秋サケ定置網の利用頻度と利用範囲
増渕隆仁 , 小林万里 , 相崎　翔 , 清水隆行 , 瀧浪脩平

Ｐ－１１１ ニシローランドゴリラの性格評定と関連遺伝子の探索
村山美穂 ,Weiss A, 井上英治 , 藤田志歩 , 安藤智恵子 , 坪川桂子 , 岩田有史 ,Chimene N, 山極壽一

Ｐ－１１２ 王子動物園のアビシニアコロブスにおける Infant handling と毛づくろいの関連
大井裕典 , 山田一憲 , 中道正之

Ｐ－１１３ 獣害地域におけるニホンザル Macaca fuscata の逃走距離
大岩幸太 , 村上友和 , 原真樹子 , 矢野抄子 , 斎藤　梓 , 小川　博 , 安藤元一

Ｐ－１１４ ヒト幼児の向社会的行動の交換に観察者の数が与える影響
大西賢治 , 清水真由子

Ｐ－１１５ 中部山岳地域におけるニホンジカの春と秋の季節移動
瀧井暁子 , 泉山茂之 , 望月敬史

Ｐ－１１６ 勝山ニホンザル集団における３頭毛づくろい
中道正之 , 山田一憲

Ｐ－１１７ ニホンジカの発情声 howl の音節数の個体変異
南　正人

Ｐ－１１８ 長野県上伊那地域に生息するメスのツキノワグマの空間利用と個体間関係
日吉晶子 , 泉山茂之 , 瀧井暁子 , 高畠千尋 , 木戸きらら , 河合亜矢子 , 細川勇記

Ｐ－１１９ ニホンザルの洞窟利用の検証
柏木健司 , 高井正成 , 矢野　航 , 辻　大和

Ｐ－１２０ 羊（Ovis aries）の音声と行動の相互作用
苗川博史

Ｐ－１２１ カメラトラップ法を用いたツキノワグマの個体識別～胸部斑紋の安定した撮影における直立補助用杭の有効性～
米田　舜 , 高橋　健 , 丸山哲也 , 小金澤正昭

Ｐ－１２２ 和歌山県有田地域におけるニホンジカのライトセンサスおよび給餌試験
法眼利幸 , 植田栄仁 , 山本浩之

Ｐ－１２３ 動物装着物の外装設計
矢澤正人 , 青井俊樹 , 坂庭浩之 , 安江悠真 , 高橋広和 , 西　千秋 , 瀬川典久 , 時田賢一
Ｐ－１２４ 飼育ヌートリアの侵入防止柵登攀能力
柳原綾佳 , 小林秀司 , 原田光一
Ｐ－１２５ GPS 首輪の行動センサーのデータから見たニホンジカの行動パターン（丹沢地域事例）
姜　兆文 , 山根正伸 , 山田雄作 , 奥村忠誠 , 岡野美佐夫 , 吉田淳久
Ｐ－１２６ タイリクモモンガの巣移動に対する捕食者の影響
澤田石理紗 , 鈴木　圭 , 佐川真由 , 嶌本　樹 , 古川竜司 , 柳川　久
Ｐ－１２７ 浅間山中腹におけるニホンカモシカ（*Caprocornis crispus*）の個体間交渉
髙田隼人 , 南　正人 , 高槻成紀
Ｐ－１２８ 高知県におけるニホンザルの分布状況
葦田恵美子 , 金城芳典
Ｐ－１２９ 北上山地における夏期のツキノワグマの餌資源分布，及びアリ類捕食者としての環境利用
～新たなテレメトリシステム「GPS-TX」を用いた追跡事例から～
安江悠真 , 佐藤愛子 , 青井俊樹 , 矢澤正人 , 高橋広和 , 玉置晴朗 , 瀬川典久 , 時田賢一
Ｐ－１３０ ライントランセクト及びカメラトラップ法によるエゾシカの相対密度把握手法の検討
宇野裕之 , 上野真由美 , 稲富佳洋 , 玉田克巳
Ｐ－１３１ 捕獲データを用いたニホンジカの生息適地推定と絶滅危惧維管束植物の食害リスクマップ作成
岩城　光 , 杉村　尚 , 須藤健二
Ｐ－１３２ 誘引狙撃法のニホンジカに対するスレ防止効果の検証
亀井利活 , 柳川洋二郎 , 中村大輔 , 小林恒平 , 近藤誠司 , 秦　寛 , 鈴木正嗣
Ｐ－１３３ 20 世紀後半のボルネオ島サバ州において，森林伐採・オイルパーム・プランテーションがオランウータンに与えた影響～保護された孤児の個体数から読み解く～
久世濃子 , マリム ペーター , ベルナルド ヘンリー
Ｐ－１３４ 島嶼での外来ネズミ類の海鳥類への食害と，その根絶への課題
橋本琢磨 , 港　隆一 , 常田邦彦
Ｐ－１３５ 樹上動物のためのアニマルパスウェイに関する研究と実績
饗場葉留果 , 岩渕真奈美 , 大竹公一 , 岩本和明 , 小田信治 , 岡田美穂 , 小林春美 , 佐藤良晴 , 高橋正敏 , 小林　修 , 湊　秋作
Ｐ－１３６ ヒグマ体毛を用いた遺伝子分析における雌雄判別エラーレートの評価
近藤麻実 , 釣賀一二三 , 深澤圭太 , 間野　勉
Ｐ－１３７ 多雪地に生息する中・大型哺乳類の非積雪期における森林利用評価
江成（坂牧）はるか , 江成広斗
Ｐ－１３８ 北海道芽室町の湧水域周辺におけるコウモリ類による bat box の利用
高田　優 , 前田敦子 , 谷崎美由記 , 柳川　久
Ｐ－１３９ 北海道東部浦幌町におけるヒグマ駆除数の推移 (1967—2012 年)
佐藤喜和
Ｐ－１４０ 九州山地のカモシカ－絶滅の危機を回避するには－
坂田拓司 , 岩本俊孝 , 馬場　稔

Ｐ－１４１　希少種アマミノクロウサギ *Pentalagus furnessi* の遺存形質としての音声コミュニケーションと外来哺乳類への捕食リスクの可能性
山田文雄

Ｐ－１４２　マレーシアの熱帯林に生息するアジアゾウの食性
山本詩織 , 高槻成紀 ,Campos-A A

Ｐ－１４３　埼玉県入間市における外来種クリハラリス防除の現状
山﨑文晶 , 重昆達也 , 御手洗望

Ｐ－１４４　ニホンジカが中大型哺乳類に与えた影響
若山　学 , 田中正臣 , 米田吉宏

Ｐ－１４５　玉川上水中流部におけるアライグマと中型食肉目の生息状況
若澤英明 , 片岡友美

Ｐ－１４６　沖縄県石垣島におけるカグラコウモリ *Hipposideros turpis* のねぐらの評価
小柳恭二，辻　明子，田村常雄，奥村一枝，前田喜四雄

Ｐ－１４７　山中峠ミズバショウ群生地における電気柵を用いた野生動物による被害の防除と衰退したミズバショウの回復
小澤一輝 , 安藤正規

Ｐ－１４８　ミトコンドリア DNA ハプロタイプ分析による群馬県ツキノワグマ集団の遺伝的多様性
小澤咲久美 , 渡邊千晶 , 和久井諒 , 原口拓也 , 米澤隆弘 , 姉崎智子 , 佐々木剛

Ｐ－１４９　くくり罠を用いた高捕獲効率および連続捕獲を可能とした誘引誘導型捕獲法の開発
森部絢嗣

Ｐ－１５０　ニホンザルの社会性を考慮した選択的多頭捕獲による被害軽減
清野紘典 , 中川恒祐 , 宇野壮春

Ｐ－１５１　サル出没カレンダー調査による福井県嶺南地域の群れ分布推定と群れ特性評価
清野紘典 , 山元得江 , 岸本康誉 , 西垣正男 , 美馬純一

Ｐ－１５２　サハリンにおけるカワウソ *Lutra lutra* の生息状況と漁業への影響評価
村上隆広 , マケエフ セルゲイ , オレイニコフ アレクセイ , 松林良太 , 増田　泰

Ｐ－１５３　神奈川県厚木市における広域獣害防護柵の維持管理
大岩幸太 , 牧野俊夫 , 島村祐輝 , 山本修悟 , 小澤理恵 , 小川　博 , 安藤元一

Ｐ－１５４　知床半島における外来アライグマ防除の展望
池田　透 , 島田健一郎

Ｐ－１５５　ガバメントハンターの活動と課題
竹下　毅

Ｐ－１５６　ヒグマ体毛の遺伝子分析における分析フローの確立と空間明示型モデルによる密度推定
釣賀一二三 , 近藤麻実 , 深澤圭太 , 間野　勉

Ｐ－１５７　八ヶ岳の亜高山帯針葉樹林における森林動態に及ぼすシカの影響
田尻研介 , 竹田謙一 , 西村尚之

Ｐ－１５８　アライグマ低密度生息下における 新しい捕獲技術としての巣箱型ワナの開発
島田健一郎 , 池田　透

Ｐ－１５９　大分県における自動撮影によるニホンカモシカ生息調査の試み
馬場　稔 , 河野淳一 , 遠藤　晃 , 土肥昭夫

Ｐ－１６０ 広葉樹植栽地における誘引狙撃法の試行
八代田千鶴 , 森元萌弥 , 中須真史 , 岡本宏之 , 鈴木正嗣
Ｐ－１６１ ニホンザル加害群の資源選択におけるスケールニッチの評価
望月翔太 , 村上拓彦
Ｐ－１６２ 岩手県五葉山地域におけるニホンジカ空中センサス
堀野眞一 , 千田啓介
Ｐ－１６３ 小集団化と遺伝的多様性を消失したオキナワトゲネズミ - 希少種トゲネズミ３種の生息調査と遺伝的多様性分析から
木戸文香 , 城ヶ原貴通 , 黒岩麻里 , 越本知大 , 望月春佳 , 中家雅隆 , 村田知慧 , 三谷　匡 , 山田文雄
Ｐ－１６４ 林内における GPS_Iridium 首輪の測位精度評価
立木靖之 , 吉田剛司 , 日野貴文 , 金子正美 , 赤松里香
Ｐ－１６５ 遺伝子解析による三重県内のニホンザルの個体群調査
六波羅聡 , 鈴木義久 , 川本　芳
Ｐ－１６６ 韓国および中国における希少種の野生復帰事業
Kim, H, Ogawa, H, Ando, M
Ｐ－１６７ マカク性皮の紅潮は血管動態の影響を受ける
小野英理 , 鈴木樹理 , 石田貴文
Ｐ－１６８ ニホンジカ *Cervus nippon* 避妊ワクチン開発に向けた特異的抗原の選定
小林恒平 , 淺野　玄 , 羽田真吾 , 松井基純
Ｐ－１６９ なぜクロキツネザルは黒いのか？～クロキツネザルの毛色と性ホルモンの関係性～
石黒龍司 , 清水慶子
Ｐ－１７０ ニホンイノシシの胎齢推定の精度の検討
辻　知香 , 横山真弓 , 淺野　玄 , 鈴木正嗣
Ｐ－１７１ 飼育下ボルネオオランウータンの加齢に伴う生殖内分泌動態
平井仁智 , 石黒龍司 , 清水慶子
Ｐ－１７２ ニホンツキノワグマにおける尿糞中性ステロイドホルモン測定系の確立 ～着床遅延の生理メカニズム解明に向けての第一歩～
片岡政喜 , 山﨑晃司 , 松山　薫 , 正藤陽久 , 木村聡志 , 小池伸介 , 中島亜美 , 根本　唯 , 清水慶子
Ｐ－１７３ フイリマングース (*Herpestes auropunctatus*) の個体数抑制手法としての避妊ワクチン開発 (2)
峰本隆博 , 淺野　玄 , 森　孝之 , 小林恒平 , 鈴木正嗣
Ｐ－１７４ アライグマ (*Procyon lotor*) の経口避妊ワクチン開発の試み（1）
淺野　玄 , 峰本隆博 , 小林恒平 , 鈴木正嗣
Ｐ－１７５ 酵素免疫測定法によるニホンザルの糞中尿中 Dehydroepiandrosterone-Sulfate（DHEAS) 測定法の確立
毛利恵子 , 清水慶子
Ｐ－１７６ 山口県に生息するニホンジカの血液性状による栄養状態の推定
野口裕美子 , 細井栄嗣 , 田戸裕之

Ｐ－１７７ ゴマフアザラシの成長に伴う褐色脂肪組織の変化
櫻井裕太 , 岡松 - 小倉優子 , 小林万里 , 斉藤昌之 , 木村和弘 , 角川雅俊 , 白木雪乃 , 高井秀徳

Ｐ－１７８ 嵐山Ｅ群の高齢メスニホンザルにおける性行動の内分泌基盤について － 予報－
豊田　有 , 清水慶子

Ｐ－１７９ 絶滅危惧種イリオモテヤマネコ (*Prionailurus bengalensis iriomotensis*) の糞 DNA による種・性判別
デイアス サッコ ファン ホセ , 伊澤雅子 , 今井秀行

Ｐ－１８０ マーモセット盲腸における味覚情報伝達分子群の発現解析
権田　彩 , 松村秀一 , 斉藤正一郎 , 郷　康広 , 今井啓雄

Ｐ－１８１ クマネズミ類における環境適応に関連する遺伝子の進化的動態
高梨　脩 , 土屋公幸 ,Ken P. Aplin, 鈴木　仁

Ｐ－１８２ ヒト科とテナガザル科におけるセントロメア反復配列高次構造の起源
寺田祥子 , 平井百合子 , 平井啓久 , 古賀章彦

Ｐ－１８３ 知床半島ルシャ地域におけるヒグマの血縁関係解析
森脇　潤 , 下鶴倫人 , 山中正実 , 中西將尚 , 永野夏生 , 増田　泰 , 藤本　靖 , 坪田敏男

Ｐ－１８４ 色覚・食性の異なる新世界ザル種間における苦味受容体 TAS2R1 及び 4 のリガンド感受多様性
尾頭雅大 , 筒井 圭 , 櫻井児太摩 , 鈴木 - 橋戸南美 , 早川卓志 ,Aureli F,Schaffner C M., Fedigan L M., 今井啓雄 , 河村正二

Ｐ－１８５ 次世代シーケンサーを用いたトド（*Eumetopias jubatus*）のマイクロサテライトマーカーの開発と遺伝子解析への応用
服部　薫 , 柳本　卓

Ｐ－１８６ *Asip* 遺伝子の変異に基づく沖縄産クマネズミの系統地理学的位置づけ
笹森翔一 , 中田勝士 , 鈴木　仁

Ｐ－１８７ 群馬県の新幹線高架橋におけるヒナコウモリの出産哺育コロニーの分布と越冬について
重昆達也

Ｐ－１８８ ハタネズミの系統地理－火山と気候に影響を受けたハタネズミ－
松浦宜弘 , 疋田　努 , 本川雅治

Ｐ－１８９ 長野県ツキノワグマ個体群における遺伝的構造の究明
早川美波 , 林　秀剛 , 岸元良輔 , 伊藤建夫 , 東城幸治

Ｐ－１９０ インド洋沿岸域における住家性ジャコウネズミの分布モデル
村上正志 , 大舘智志 , 本川雅治 , 織田銑一 , 山縣高宏

Ｐ－１９１ キタキツネ *Vulpes vulpes schrencki* 集団における頭骨形態の地理的変異
天池庸介 , 浦口宏二 , 増田隆一

Ｐ－１９２ 第四紀の環境変動に伴ったクロテンの集団史と北海道を中心とした島嶼での多様性創出
木下豪太 , 佐藤　淳 , 細田徹治 , 鈴木　仁

Ｐ－１９３ 低体重化した母島属島のドブネズミ
矢部辰男 , 橋本琢磨 , 森　英章

Ｐ－１９４ オオアシトガリネズミの雌雄同居による産仔の作出
沖本康平

Ｐ－１９５ マイクロ波を用いた非接触によるニホンヤマネの生体計測の試み
宮田桂子 , 鈴木　哲 , 大沢航介 , 的場祐弥

Ｐ－１９６ チンパンジーにおける飼育下特有の行動パターンのエソグラム～「異常行動」は異常なのか？～
山梨裕美 , 足立幾磨 , 林　美里

Ｐ－１９７ 飼育下のカワネズミにおける日間摂餌カロリーの推定と食糞行動の観察事例
風間麻未 , 田上正隆 , 波多野順 , 真田誠至

Ｐ－１９８ 赤ん坊をもちいた飼育チンパンジー（*Pan troglodytes*）の社会的エンリッチメント
平賀真紀

Ｐ－１９９ 日本におけるチンパンジーの飼育形態の変遷
綿貫宏史朗 , 落合知美 , 平田　聡 , 森村成樹 , 友永雅己 , 伊谷原一 , 松沢哲郎

Ｐ－２００ チンパンジー飼育マニュアルについて考える：アメリカの例を参考に
落合知美

Ｐ－２０１ 飼育下アカエリマキキツネザルにおける画像選択課題の導入
井上紗奈 , 新藤いづみ , 藤岡隆二 , 竹菴明日香 , 松本令以

Ｐ－２０２ 飼育員がボルネオオランウータンの描く絵に与える影響
花塚優貴

Ｐ－２０３ ニホンザルにおける乳児選好性の検討：顔・性・年齢・異種の効果
佐藤杏奈 , 香田啓貴 , 南雲純治 , 正高信男

Ｐ－２０４ 飼育チンパンジーの性皮の腫脹にともなう異性間の近接度の変化：夜間の就眠場所と昼間の認知実験参加の記録
市野悦子 , 松沢哲郎

Ｐ－２０５ マンドリルの顔は本当に目立つのか？
田中正之 , 岩橋宣明 , 水野章裕 , 松永雅之 , 伊藤二三夫 , 伊藤英之

Ｐ－２０６ ニホンサル *Macaca fuscata* の道具使用の学習過程　－初めて道具を使う時の視覚情報の役割（第２報）－
平井直樹 , 本郷利憲 , 稲富貴美 , 魚谷恭太郎 , 佐々木成人

Ｐ－２０７ コモンマーモセットは乳児の鳴き声に対して発声頻度を上げる
堀田英莉 , 関　義正 , 岡ノ谷一夫 , 齋藤慈子 , 中村克樹

Ｐ－２０８ チンパンジーは自分の選択の正誤をわかっているか？
友永雅己 , 黒澤圭貴 , 川口ゆり

Ｐ－２０９ 餌付け群のニホンザル（*Macaca fuscata*）における塩酸メデトミジン－塩酸ミダゾラムによる不動化：心拍数・呼吸数・体温の季節差
加藤卓也 , 石井奈緒美 , 竹節治夫 , 田中伊知郎 , 羽山伸一

Ｐ－２１０ ニホンザル高崎山群の四肢奇形を枚挙する（2）1979 年 12 月まで
好廣眞一 , 濱田　穣 , 河野光治 , 齊藤良裕

Ｐ－２１１ 北海道のエゾタヌキにおけるイヌジステンパーウイルス感染に関する疫学調査
佐鹿万里子 , 阿部　豪 , 郡山尚紀 , 前田　健 , 坪田敏男

Ｐ－２１２ 北限に生息する野生ニホンザルにおけるシラミ卵の膠着状況：性・年齢に応じた地域差および部位差の検討
石井奈穂美, 加藤卓也, 名切幸枝, 羽山伸一, 梶ヶ谷博

Ｐ－２１３ 北海道十勝地方における肝蛭 (*Fasciola* sp.) の エゾシカ (*Cervus nippon yesoensis*) への寄生状況に関する研究
尾針由真, 押田龍夫

Ｐ－２１４ 焦電型センサーカメラの撮影率に背景温度が及ぼす影響
安藤元一, 山田啓貴, 山脇幸乃

Ｐ－２１５ 食性の異なる小型哺乳類の消化管内微生物叢の分子生態学的比較解析
井上比加里, 酒井悠輔, 坂本信介, 森田哲夫, 越本知大, 篠原明男

Ｐ－２１６ ニホンジカの痕跡による生息状況調査用チェックシートの作成と評価
岡田充弘, 小山泰弘

Ｐ－２１７ 四国におけるアライグマの分布拡大状況
金城芳典

Ｐ－２１８ 狩猟雑誌や鳥獣関連書籍における記事内容の変遷
原口美帆

Ｐ－２１９ 大阪府におけるアライグマ生息状況の経年変化
幸田良介, 虎谷卓哉

Ｐ－２２０ 微生物叢の 16S rRNA 遺伝子解析からトリトンハムスターの大きな前胃の役割を推測する
篠原明男, 内田栄太, 井上比加里, 七條宏樹, 坂本信介, 森田哲夫, 越本知大

Ｐ－２２１ シカの糞の分解率の季節変化および標高間での違い
小池伸介, 曽我昌史, 江成広斗, 小坂井千夏, 原口拓也, 根本　唯

Ｐ－２２２ シカ個体数調整のための捕獲手法の評価
松浦友紀子, 高橋裕史, 伊吾田宏正, 池田　敬, 東谷宗光, 梶　光一, 日野貴文, 吉田剛司

Ｐ－２２３ ライムギ草地におけるイノシシの採食被害への播種時期の影響
上田弘則

Ｐ－２２４ 2013 年 3 月に鳥取県の湖山池で目撃されたワモンアザラシ
西　信介

Ｐ－２２５ Blackbuck の跳躍の仕組み
浅野　舞, 和田直己

Ｐ－２２６ カメラトラップを用いた密度推定手法のニホンジカ個体群への実用性
池田　敬, 松浦友紀子, 高橋裕史, 吉田剛司, 村井拓成, 梶　光一

Ｐ－２２７ シロテテナガザルの brachiation について
中別府奈央, 和田直己

Ｐ－２２８ ナショナルバイオリソースプロジェクト「ニホンザル」の現状と展望
浜井美弥, 伊佐　正, 中村克樹, 山根　到

Ｐ－２２９ 長崎県におけるイノシシ管理の現状
平田滋樹

Ｐ－２３０ 効果的・効率的な外来アライグマ対策に向けた情報共有ネットワークの必要性と可能性
鈴木嵩彬 , 池田　透

Ｐ－２３１ ニホンヤマネの冬眠からの覚醒過程における生理的変化の調査
鈴木　哲 , 湊　秋作 , 饗場葉留果 , 岩渕真奈美 , 森田哲夫

Ｐ－２３２ 糞を用いたタイリクモモンガの生息確認法
嶌本　樹 , 古川竜司 , 鈴木　圭 , 柳川　久

Ｐ－２３３ ラット二足歩行モデルの速度変化における運動学的・筋電図学的研究
髙木貴史

Ｐ－２３４ スンクスゲノム解析プロジェクトの始動
城ヶ原貴通, 井上直子, 坂田一郎, 宮戸真美, 宮戸健二, 金子たかね, 飯田　弘, 織田銑一, 易　勤, 山本靖彦, 尾崎紀之, 黒木陽子, 野口英樹, 豊田　敦, 藤山秋佐夫, 坂井貴文

Ｐ－２３５ ウガンダ共和国カリンズ森林におけるロエストモンキー（*Cercopithecus lhoesti*）のアロマザリング行動
田代靖子, 五百部裕

Ｐ－２３６ 飛行機目視調査によるスナメリの個体数推定⑴ - 有効探索幅の推定 -
小川奈津子, 吉田英可, 加藤秀弘

Ｐ－２３７ 笹ヶ瀬川におけるヌートリアの行動圏の推移（予報）
野瀬　遵, 小林秀司

Ｐ－２３８ 画像スキャニングシステム・バイオロギングを用いたニホンザルの生態解明
森光由樹

Special POSTER SECTION for the group of Taiwanese mammalogists

PT-1 Food habit by investigating stomach content of Asiatic water shrew (*Chimarrogale himalayica*) in Taiwan
Shou-Li Yuan, Yu-Wen Lo, Xing-Mei Jian and ○ Liang-Kong Lin

PT-2 Backpacker activities and usage of the high mountain lodge influenced mammal community and activity patterns
Po-Jen Chiang*, Shi-Cao Tsai

PT-3 Mitochondrial phylogeny and biogeographical scenario of Asiatic water shrews (genus *Chimarrogale*): implication for taxonomy and low latitude migration route
Shou-Li Yuan, Xue-Long Jiang, Zhen-Ji Li, Kai He, Masashi Harada, Tatsuo Oshida, and Liang-Kong Lin

PT-4 Population density of Taiwanese macaques and human-macaque interactions at Shoushan National Nature Park
Hsiu-hui Su & Shu-Wei Nian

PT-5 Preliminary study of population genetic structure of Taiwanese macaque (*Macaca cyclopis*) in Hengchun Peninsula, Taiwan
Hoi-Ting Fok, Yoshi Kawamoto, Pei-Chun Liao, Hsiu-hui Su

PT-6 Ecology of Leopard Cats (Prionailurus bengalensis) and Sympatric Carnivores in a Fragmented Habitat in Northern Taiwan
Mei-Ting Chen, Kurtis Jai-Chyi Pei, Po-Jen Chiang

PT-7 Impact of Formosan sambar (*Rusa unicolor swinhoii*) on the regeneration and tree composition of subalpine forests in southern Taiwan
Chung-Yi Lin, Guo-Jing Weng, Ling-Ling Lee

中高生ポスター発表

コアタイム：９月７日（土）15：45 − 16：45　会場：22552

ＨＰ−１　ニワトリ胚の発生に関する転卵と向きの影響
宮木貴子，荒木由希（愛知県立一宮高等学校）

ＨＰ−２　高崎山ニホンザル群における「石遊び」の研究Ⅲ
藤原英里奈，角井真名美，小野陽介（大分県立大分舞鶴高等学校）

ＨＰ−３　サンショウウオの飼育下での繁殖法の確立を目指して
木村佳奈子（ノートルダム清心学園清心女子高等学校）

ＨＰ−４　イヌのメタボリックシンドロームを解明する
武田玲奈，荒川智之，藤原柾之，室山拓己（岡山理科大学附属高等学校）

ＨＰ−５　百間川の水質における若干の知見
林晃太郎，北原陽介，末房　勇，西崎魁人，高橋毅明，木下知也，久本　遼（関西高校理学部化学班・生物班）

ＨＰ−６　白賀川の水生昆虫相と水質
北原陽介，林晃太郎，末房　勇（関西高等学校 理学部化学班）

ＨＰ−７　ウミボタル *Vargula hilgendorfii* (Muller, 1890) の生息環境に関する若干の知見
西崎魁人，高橋毅明（関西高等学校 理学部生物班）

ＨＰ−８　粘菌変形体の培地条件に応じた輸送管ネットワークの形成
藤戸竜司・石原武・足立琢真・光實想支・越智亮介　（指導教員：高橋和成）（岡山理科大学附属高校　科学部）

ＨＰ−９　備後地域，特に芦田川水系における自然保護〜スイゲンゼニタナゴ保護活動を中心に〜
熊谷　花，立神直輝，廣安祐華，和泉早也香（盈進中学高等学校　環境科学研究部）

ＨＰ−１０　兵庫県立播磨農業高校内の土壌動物に関する研究
三船万里奈，井上小春（兵庫県立播磨農業高等学校　サイエンス部）

Announcement to the participants

The joint meeting of the 29th Japan Primate Society annual meeting and Mammalogical Society of Japan 2013 is held in in the Okayama University of Science (OUS) campus---Buildings Nos. 21 and 25, and the Kake Educational Institute 50th Anniversary Memorial Building. Please check the details of facilities and locations of the buildings and rooms for events in the schedule tables and floor guides.

1. Reception desk

The reception desk is set on the 7th floor (ground level on a hill top) of Building No. 25 on the date and time as follows.

Friday, Sept. 6, from 13:00 to 19:00
Saturday, Sept. 7, from 8:00 to 17:00
Sunday, Sept. 8, from 8:00 to 18:00
Monday, Sept. 9, from 8:00 to 15:00

2. Cloakroom

No. 22541 classroom in Building No. 25 is used as the cloakroom on the date and time specified below. Your observance of the use date and time schedule is kindly requested. In particular, note that on Sept. 7 on which the reception party is held, you can neither deposit nor withdraw your baggage after the scheduled time, as all rooms will be locked for safety.

Friday, Sept. 6 from 13:00 to 19:00
Saturday, Sept. 7 from 8:30 to 18:30
Sunday, Sept. 8 from 8:30 to 20:45
Monday, Sept. 9 from 8:30 to 17:00

3. Lounges for resting, eating and drinking

For resting, eating, and drinking (no alcohol allowed in the campus), please use Classroom No. 22542 and the 2nd floor of the 50th Anniversary Memorial Building.

4. Award winners' lectures

The winners of the Japan Primate Society Takashima Award and the Mammalogical Society of Japan Encouragement Award present their lectures in the OUS Hall on the 8th floor of Building No. 25, starting at 13:00 on Sunday, Sept. 8.

5. Public symposium

The public symposium, titled "Animals and Human Soceity: the changing modern society and its inflence," is scheduled to be held in the OUS Hall on the 8th floor of Building No. 25, starting at 13:30 on Sunday, Sept. 8.

6. Oral sessions

The oral sessions are on Saturday, Sept. 7 and Sunday, Sept. 8.

a. Your file submitted beforehand for each presentation is saved ready-for-use in the PC in each room. Please use this PC for your presentation. Note that neither use of your own PC nor reinstallment of your file is allowed.
b. The duration of each presentation, all inclusive, is 14 minutes. Each presenter is requested to stand by at the stand-by seat when his/her preceding presenter is on stage. Please finish your presentation within the allowed 14 minutes. Any excessive presentation may be terminated unfinished. One bell means 10 minutes have passed, and two bells 12 minutes, set as indicators to keep enough time for questions, answers, and discussion. Therefore, when two bells are heard, please begin to conclude your presenation for smooth transit toward questions and answers. Three bells means all 14 mintues have passed and no time is left.

7. Poster sessions

The poster sessions are from Friday, Sept. 6, to Monday, Sept. 9.
a. Posting begins at 15:00 on Friday, Sept. 6. Please finish posting by 10:00 on Monday, Sept. 7. Delayed posting may result in exculsion from
the poster prize evaluation.
b. Each presenter is requested to check his/her poster allocation. His/her poster is to be posted at the place specified by the poster No. Thumbtack pins are available in each presentation room.
c. Core time is allocated to each poster. The core time for the odd-numbered posters is 11:00--12:00, Monday, Sept. 7, and that for the even-numbered posters is 15:45--16:45. Each preseter is requested to stand by his/her poster during the core time. His/her absence during the core time may result in exculsion from the poster prize evaluation.
d. Announcement and commendation of the poster prize and the presentation prize will be made jointly by the both societies in the OUS Hall on the 8th floor of the Building No. 25 from 13:00 on Sunday, Sept. 8. Applicants for the prizes are requested to attend by all means.
e. Removal of the posters can be made after 15:00 on Sept. 8, and must be finished by 14:00 on Monday, Sept. 9. Those left posted any later will be removed and discarded by the secretariat.

8. Junior and senior high school students' poster session

a. Posting begins at 15:00 on Friday, Sept. 6. Please finish posting by 14:00 on Monday, Sept. 7. Delayed posting may result in exculsion from the poster prize evaluation.
b. Each presenter is requested to check his/her poster allocation. His/her poster is to be posted at the place specified by the poster No. Thumbtack pins are available in each room.
c. Core time is allocated to each poster. The core time for the junior and senior high school students' poster session is 15:45--16:45. Each preseter is requested to stand by his/her poster during the core time. His/her absence during the core time may result in exculsion from the poster prize evaluation.
d. Announcement and commendation of the junior and senior high school
poster prize will be in the OUS Hall on the 8th floor of the Building No.25 from 13:00 on Sunday, Sept. 8. Presenters are requested to attend by all means.
e. Removal of the posters can be made after the announcement and commendation ceremony on Sept. 8, and must be finished by 14:00 on Monday, Sept. 9. Those left posted any later due will be removed and discarded by the secretariat.

9. Free meetings and mini-symposia

The free meetings are held on Friday, Sept. 6, and mini-symposia from Friday, Sept. 6, to Monday, Sept. 9. The secretariat only provides the room (a projector and screen installed) for each event. Management of each meeting or mini-symposium is basically handed to the voluntary discretion of the organizer. The secretariat, due to its limited resources, can supply no PC for free meeting and mini-symposia. The PC, if used to connect to the projector, must be brought by the undertaker. Strict time-keeping is requested.

10. Zoo and aquarium displays

a. Staff members of zoo and aquarium displays are requested to receive a staff pass at the reception desk on arrival. Up to 2 persons for each zoo or aquarium are allowed to receive the staff pass.

b. Those planning to bring in showpieces are requested to contact the secretariat beforehand. Display packages can be brought in only from 10:00 to 12:00 on Friday, Sept. 6.

c. The display materials such as posters and handbills are, if donated to the secretariat after the meeting, welcome. If their complete destruction rather than donation is desired, please notify the secretariat. If they are to be brought back, please make their withdrawal after 14:00 on Monday, Sept. 9.

11. Reception party

a. The reception party is held 19:00--21:00 on Saturday, Sept. 7, at Okayama Royal Hotel.

b. Bus is convenient to the hotel. From the "OUS Front Gate" bus stop at the base of the front escalator, take a bus to "Okayama Station West Gate," and get off at "Seishincho".

c. Members of the Mammalogical Society of Japan and non-member participants are requested to use the buses leaving the stop at 17:20 and 17:55. The bus leaving at 18:30 is expected to be crowded very much.

d. Members of the Japan Primate Society are requested to move toward the bus stop promptly after the general assembly (scheduled 18:00), and please use the bus leaving at 18:30. Subsequent buses are only serviced past 19:00.

12. Company display booths

a. The company display booths are on the 1st floor of Building No. 25.

b. About planned display materials, please contact the secretariat beforehand. Display packages can be brought in only from 10:00 to 12:00 on Friday, Sept. 6.

c. Removal of the displays are requested to be made after 13:00 on Sept. 9, and must be finished by 15:00 on Monday, Sept. 9.

13. Miscellaneous

a. The Internet facilities are not provided.

b. Lunch: Box lunches will be sold. The details of the service will be given at the reception desk.

c. Smoking: Pease refrain from smoking except the designated smoking area. The information on the smoking area will be given at the reception desk.

d. On emergency such as concerning health or any accident, please contact the secretariat headquarters immediately.

14. Hotel accomodations

During the period from 6th through 9th September, 2013, when our meeting is held, conferences of some other big societies (beside ours [700 participants estimated], at least 4 meetings, with 3,000, 250, 1,000, and 150 participants, respectively) are also planned to be held in Okayama. Therefore, if you make delayed reservations or arrive with no reservation, we are afraid that the number of accommodations in Okayama City may fall short and you will have great difficulty in finding a place to stay.

We strongly recommend you make early room reservations well in advance of the meeting period.

Symposia & Lecture

Open Symposium　9 Sep. (Sun.) 15:30-18:30

Animals and Human Society: Changing Modern Society and Its Influence

1.　Keytone lecture
Tetsurou Matsuzawa：　Primate Research Institute, Kyoto University

2.　Theme lecture
Yasuyuki MUROYAMA：　Department of Marketing, Faculty of Business Administration, Toyo University
Nobuhiro TAKADA: Faculty of Medical Sciences, Fukui University
Seinchi ODA: Department of Zoology, Faculty of Science, Okayama University of Science

3.　Discussant
Fumio YAMADA: Forestry and Forest Products Research Institute

4.　Special Guest
Masao KAWAI:　Professor emeritus of Kyoto University

Lecture　9 Sep. (Sun.) 13:00-14:20
Encouragement Prize of the Mammalogical Soceity of Japan
Takashima Award of the Primate Society of Japan

Encouragement Award of the Mammalogical Soceity of Japan

Studies on spatial distribution and diversity of bats from a variety of ecological perspectives
Dai Fukui (Institution of Social Collaboration and Research Partnership, Wakayama University)

Long term research of Asian black bear, focus on the feeding ecology
Shinsuke Koike (Tokyo University of Agriculture and Technology)

Takashima Award of the Primate Society of Japan

The Complex Primate: Interdisciplinary Science and the Math behind the Monkey
Andrew J. J. MacIntosh (Center for International Colloboration and Advanced Studies in Primatology, Primate Research Institute, Kyoto University)

Evolution of communication in primates
Hiroki Koda (Primate Research Institute, Kyoto Universirty)

6 September (Fri.)

FS- 1

Room : 2 2 5 4 3
12 : 00-16 : 15

Management of Feral Rhesus Monkeys and their Hybrids as an Invasive Alien Species in Chiba Prefecture

Host organization: Conservation and Animal Welfare Committee of the Primate Society of Japan, and Management Committee of the Mammal Society of Japan

1) Kei Shirai (Wildlife Management Office Inc.): The Historical Background
2) Yoshi Kawamoto (Primate Research Institute, Kyoto University): Genetic Assessment of the Hybridization
3) Yuzuru Hamada (Primate Research Institute, Kyoto University): Morphological Study of the Hybridization
4) Koji Ohsawa (Nature Conservation Division, Environmental and Community Affairs Department, Chiba Prefecture): Management Policy of the Chiba Prefectural Government
5) Reiji Higashioka (Nature Conservation Bureau, Ministry of the Environment): Management Policy of the Ministry of the Environment
6) Tamaki Maruhashi (Musashi University) : Setting the Management Goal and Road Map
7) General Discussion

Commentator:

Yasushi Maruyama (Nagoya University): A Viewpoint from Social Ethics

Kunihiko Tokida (Japan Wildlife Research Center): Suggestions from the Eradication Programs of Other Invasive Alien Mammals

Kei Shirai (Wildlife Management Office Inc.): Suggestions from the Eradication Program of Formosan Monkeys and their Hybrids in Wakayama Prefecture

Principal Organizers:

Toru Oi (Forestry and Forest Products Research Institute/Graduate School of Agricultural and Life Sciences, The University of Tokyo)

Fumio Yamada (Forestry and Forest Products Research Institute)

Masahiko Asada (Chiba Biodiversity Center, Chiba prefecture)

FS-2

Room : 2 2 5 4 4
14 : 30-16 : 15

Functional morphology on locomotor apparatus of primates and other mammals

Chiar: Ryuhei Kojima (Facullty of Health and Medical Care, Saitama Medical University), Ken Fujino (Tokyo Metropolitan Institute of Gerontology)

1) Kent Mori (University of Tokyo): Functional morphology of hind limb musculoskeletal systems in weasels and its swimming behaviour
2) Ken Fujino (Tokyo Metropolitan Institute of Gerontology): Evolution of the mole shoulder girdle: its unique strategy for living in the soil
3) Ryosuke GOTO (Grad. School of Human Sciences, Osaka Univ.): Ankle joint mechanics of primates, and implications for locomotor characteristics.
4) Shin-ich Sekiya (Niigata College of Nursing): Comparative anatomy of the sural nerve
5) Ryuhei Kojima (Facullty of Health and Medical Care, Saitama Medical University): Muscle fiber typing in specimens preserved for very long terms

6 September (Fri.) 14:30 ～ 16:15

MS- 1
Room：２２１１５

Minds Underwater, Minds in the Forest - Comparative Cognitive Science of Primates and Cetaceans -

Chair: Masaki Tomonaga (Primate Research Institute, Kyoto University), Tadamichi Morisaka (Wildlife Research Center of Kyoto University)

1) Tadamichi Morisaka (Wildlife Research Center of Kyoto University): Social behaviors and sounds in dolphins
2) Fumio Nakahara (Tokiwa University): Dolphin social cognition
3) Ikuma Adachi (Primate Research Institute, Kyoto University): Crossmodal correspondence in chimpanzees
4) Masaki Tomonaga (Primate Research Institute, Kyoto University): Visual cognition in chimpanzees and dolphins
5) Discussion: Perspectives for future comparative researches

MS- 2
Room：２２１２４

Wildlife Imaging Workshop: how to improve your camera trapping techniques

Chair: Masatoshi Yasuda (FFPRI-Kyushu)

1) Chizuru Yayota (FFPRI-Kansai) Comparison between different remote cameras
2) Shin-Ichi Seki (FFPRI-Kansai) Yearlong operation of camera traps on offshore islands
3) Nobuhiko Kotaka (FFPRI-Kyushu) Long-term changes of wildlife fauna revealed by camera traps

MS- 3
Room：２２１２５

Practice for collaborative study on reproduction of endangered mammals - connection of zoo, laboratory and wild -

Chair: Noko Kuze (Department of Anthropology, The National Museum of Nature and Science)

1) Kodzue Kinoshita (Wildlife Research Center of Kyoto University): Near infrared spectroscopy method for reproductive physiology in endangered mammals
2) Takumi Tsutaya (Department of Integrated Biosciences, Graduate School of Frontier Sciences, The University of Tokyo): Reconstruction of weaning ages in mammals using trace element analyses
3) Tomoyuki Tajima (Graduate School of Sciences, Kyoto University): Wild and Captive - for the collaborative study on genital swelling in orangutans
4) Noko Kuze (Department of Anthropology, The National Museum of Nature and Science): Collaborative study on reproduction of orangutan

6 September (Fri.) 16:30 ～ 18:15

MS- 4
Room : 2 2 1 1 5

Mammalogy in the regions of Chugoku and Shikoku, Japan, till now and hereafter

Chair: Daisuke Hayakawa (Wanpark Kochi Animal Land)
Chairman: Hideo Okumura (Shikoku Research Center, Forestry and Forest Products Research Institute)

1) Daisuke Hayakawa (Wanpark Kochi Animal Land): Purpose of this mini symposium
2) Takaki Yamada (Shikoku Institute of Natural History): Video record on denning of a mother bear and cubs in Shikoku region
3)Shuuji Yachimori (Shikoku Institute of Natural History): Review of mammalogical studies and specimen in Shikoku region
4) Hiroshi Tanaka (Yamaguchi Prefectural Yamaguchi Museum): Mammal collections of museum and research institutes and review of mammal research in Chugoku region
5) Yukibumi Kaneko (Kagawa University), etc.: General discussion

MS- 5
Room : 2 2 1 2 4

Evaluating the impacts on vegetation by deer feeding and establishing the aims for the vegetation protection and recovery.

Chair: Masaki Ando (Gifu University), Hayato Iijima (Yamanashi Forest Research Institute), Nobuhiro Akashi (Hokkaido Research Organization)

1) Hayato Iijima (Yamanashi Forest Research Institute): Comparison of evaluation ways for detecting deer effects on vegetation.
2) Toru Suzuki (Rakuno Gakuen University): Integrated management of deer and forest ecosystems: a case study in Tanzawa Mountains.
3) Yasutaka Kishimoto, Daisuke Fujiki (University of Hyogo): Generalization for method of setting deer management target to prevent of vegetation decline.

MS- 6
Room : 2 2 1 2 5

Sampling design and statistical analysis: applicability of multivariate analysis to mammal studies

Chair: Masashi Kiyota (National Research Institute of Far Seas Fisheries, Fisheries Research Agency), Osamu Hoson (National Research Institute of Far Seas Fisheries, Fisheries Research Agency / Department of Zoology, National Museum of Nature and Science)

1) Osamu Hoson (National Research Institute of Far Seas Fisheries, Fisheries Research Agency / Department of Zoology, National Museum of Nature and Science), Yu Kanaji (National Research Institute of Far Seas Fisheries, Fisheries Research Agency): Application to morphology: Multivariate analysis of the morphological variation in skulls of dugong

2) Takehiro Okuda (National Research Institute of Far Seas Fisheries, Fisheries Research Agency): Application to community ecology: Multivariate analysis of community patterns of littoral organisms and their determinants
3) Nozomi Nakanishi (Graduate school of Science and Engineering, University of the Ryukyus): Application to feeding ecology: Association analysis of food habits of the Iriomote cat Prionailurus bengalensis iriomotensis
4) Takeshi Honda (Yamanashi Prefecture Agricultural Research Center): Application to wildlife management: Investigation of causal relationship for reducing crop damage caused by wildlife

8 September (Fri.) 18:45 ～ 20:30

MS- 7

Room：２２１１１

The present status of Asiatic Black bears in West Chugoku District -report of administrative activity and research-

CHair: Hiroyuki Tado (Yamaguchi Prefecture Agriculture and Forestry), Takeshi Fujii (Hiroshima Prefectural Government), Seigo Sawada (Shimane Prefectural Mountainous Region Research Center), Tomoki Nakamura (Graduate School of Agriculture, Yamaguchi Univ.), Tomoko Shizuno (Shimane Prefectural West Agriculture and Forestry Promotion Center), Hiroki Kanamori (Shimane Prefectural Mountainous Region Research Center)

1) Hiroyuki Tado (Yamaguchi Prefecture Agriculture and Forestry): The aim of the symposium
2) Takeshi Fujii (Hiroshima Prefectural Government): History of the management of the West Chugoku bear population and the general outline of the Specified Wildlife Conservation and Management Plans
3) Seigo Sawada (Shimane Prefectural Mountainous Region Research Center): The administrative wildlife managers and activity of bear rangers
4) Tomoko Shizuno (Shimane Prefectural West Agriculture and Forestry Promotion Center): The activity of professional instructors of wild life management
5) Tomoki Nakamura (Graduate School of Agriculture, Yamaguchi Univ.) , Eiji Hosoi (Faculty of Agriculture, Yamaguchi Univ.): Food resources of Asiatic Black bears in the Nishi-Chugoku Mountains
6) Takeshi Fujii (Hiroshima Prefectural Government): Grappling to the next plan

MS- 8

Room：２２１１２

Paleomammalogy in Southeast Asia: Transition of the Pliocene mammal fauna in Myanmar

Chair: Masanaru Takai (Primate Research Institute, Kyoto University)

1) Masanaru Takai (Primate Research Institute, Kyoto University): Plio/Pleistocene primate fossils in Myanmar
2) Yuichiro Nishioka (Primate Research Institute, Kyoto University): Late Pliocene Mammals of central Myanmar and the change of their distribution

3) Shintaro Ogino (Actow Inc.): Fossil carnivores from the late Miocene to Pliocene Irrawaddy Sediments, Myanmar
4) Haruo Saegusa (The Museum of Nature and Human Activities, Hyogo): The late Cenozoic proboscideans of Myanmar

MS- 9

Room：22113 **Trends and applications of FOSS4G(Free Open Source Software for Geospatial) for fieldworkers**

Chair: Yasuto Furukawa (Graduate school of Agriculture, Hokkaido University/Regional Environmental Planning Inc./ The Open Source Geospatial Foundation Japan local chapter), Nozomi Nakanishi (Graduate school of Science and Engineering, University of the Ryukyus)

1) Yasuto Furukawa (Graduate school of Agriculture, Hokkaido University/ Regional Environmental Planning Inc./ The Open Source Geospatial Foundation Japan local chapter): Introductio:What is FOSS4G?
2) Susumu Ono (Regional Environmental Planning Inc.): Implementation of FOSS4G for Wildlife Damage Management
3) Nozomi Nakanishi (Graduate school of Science and Engineering, University of the Ryukyus): Let's try to analyze radio-tracking data using QGIS
4) Yoshio Mishima (Center for Sustainability Science (CENSUS), Hokkaido University): Data handling and analysis of wildlife distributional information using FOSS4G: primitive examples in Hokkaido

MS- 10

Room：22115 **Specified Wildlife Conservation and Management Plan for Japanese Macaques: Review of Past Ten years**

Chair: Kunio Watanabe (Kyoto University), Kunihiko Tokida (Japan Wildlife Research Center), Hiroto Enari (Yamagata University, Fac. Agriculture)

1) Masaaki Takiguchi (Japan Wildlife Research Center): General view on the progress of Specified Wildlife Conservation and Management Plan of Japanese macaques in these ten years and its problems to be solved
2) Takeharu Uno (Tohoku Monkey and Mammal Management Center): Report from the field 1: The case of Miyagi prefecture
3) Katsuya Suzuki (University of Hyogo, INES): Report from the field 2: The case of Hyogo prefecture
4) Hiroto Enari (Yamagata University, Fac. of Agriculture): Management problem of urban monkeys

MS- 11

Room：22125 **Researching with "ZOO". - How to get samples of a study from ZOOs -**

Chair: Hatase J. (Hiroshima City Asa Zoological Park), D.Hayakawa（Wanpark Kochi Animal Land)

1) Satoshi Kusuda (Faculty of Applied Biological Sciences, Gifu University): Problem in the joint study from gaps in perception between zoo and university:

From my previous experience in reproductive study of zoo mammals

2) Masayuki Nakamichi M (Graduate School of Human Sciences, Osaka University): The probability of and need for behavioral studies on zoo animals.

3) Kouki Morikaku (Kanazawa Zoological Gardens): "Researching" in a Zoo

4) Jun Hatase (Hiroshima City Asa Zoological Park): Different situations of Zoos and Universities. - A first step to mutual understanding -

9 September (Mon.) 9:45 ～ 11:30

MS- １２

Room：２２１１１ “Island rule” for mammals, primates, and hominins

Chair: Yousuke Kaifu (National Museum of Nature and Science, Tokyo), Yuzuru Hamada (Primate Research Institute, Kyoto University), Masaharu Motokawa (The Kyoto University Museum, Kyoto University)

1) Yousuke Kaifu (National Museum of Nature and Science, Tokyo): Is Homo floresiensis an example of island dwarfism?

2) Masaharu Motokawa (The Kyoto University Museum, Kyoto University): Reconsideration of "Island rule" for small mammals with evaluation of the Japanese species

3) Satoshi Suzuki (Fukui City Museum of Natural History): Small carnivores as

4) Chisato Terada, Takashi Saitoh (Field Science Center, Hokkaido University): "Island rule" and local adaptation: Effects of island size and landform on leg length of sika deer in southern islands of Japan

5) Yuzuru Hamada (Primate Research Institute, Kyoto University): Regional variation and “island rule” in Macaca fuscata

Synthetic comments

Seiki Takatsuki (Azabu University)

MS- １３

Room：２２１１２ Movement, Foraging and nesting in gliding mammals

Chair: Yushin Asari (Chodai Co., Ltd.)

1) Haruka Taniguchi (Kyoto University): Relation between seasonal change of diet and seasonal reproduction in Japanese macaques (Macaca fuscata)

2) Hitoho　Yatake (CERES, Inc.): Ecological habit of feeding and breeding of Japanese squirrels (Sciurus lis) by direct observation method

3) Tatsuki Shimamoto (The United Graduate School of Agricultural Sciences, Iwate University): Relationship between reproduction and diet in Siberian flying squirrels Pteromys volans

4) Yushin Asari (Chodai Co., Ltd.): Seasonal change of diet and breeding season in the Japanese giant flying squirrel

MS-１４

Room：２２１１３　**Current status of and perspectives on the bear management in Japan: prospects for the next steps.**

Chair: Chinatsu Kozakai (Kanagawa Prefectual Museum of Natural History/ JSPS Research Fellow), Mami Kondo (Hokkaido Research Organization), Sachiko Nakamura (JSPS Research Fellow / University of Hyogo), Rumiko Nakashita (Forestry and Forest Products Research Institute), Isao Arimoto (Hakusan Nature Conservation Center), Tetsuji Ito (Wildlife Management Office Inc), Yusuke Goto (Tateyama Caldera Sabo Museum), Tsutomu Mano (Hokkaido Research Organization)

1) Chinatsu Kozakai (Kanagawa Prefectual Museum of Natural History, JSPS Research Fellow): Summary of questionnaire data: 2007 vs. 2012.
2) Mami Kondo (Hokkaido Research Organization): Various methods of population management.
3) Yusuke Goto (Tateyama Caldera Sabo Museum): What is the key of Human-bear conflict management ?
4) Sachiko Nakamura (University of Hyogo, JSPS Research Fellow): Conclusion and prospects for the next steps.
5) Comments and Discussions

MS-１５

Room：２２１１４　**State-of-the-art management of population control of wild Japanese monkey. - Challenge to efficient damage reduction -**

Chair: Yoshiki Morimitsu(University of Hyogo Wildlife Management Research Center,Hyogo), Katuya Suzuki (University of Hyogo Wildlife Management Research Center,Hyogo)

1) Hironori Seino(Wildlife Management Office.Inc,): Population control in stable population in stable population -The case of selective, partial, and complete capture of troop-
2) Yoshiki Morimitsu(University of Hyogo Wildlife Management Research Center,Hyogo): Population control of endangered local population. -Stabilization of local population and damage reduction-
3) Naoto Yamabata (Mie prefecture Agricultural Research Institute): Population control for efficiently agricultural damage prevention. -An examination about macapue's group population for efficiently chase off-

MS-１６

Room：２２１１５　**Introduction to methods in behavioral observation of wild mammals: Is it OK for your method?**

Chair: Eiji Inoue (Kyoto Univ.), Naofumi Nakagawa (Kyoto Univ.), Masato Minami (Azabu Univ.)

Naofumi Nakagawa (Kyoto Univ.): Opening remark

1) Eiji Inoue (Kyoto Univ.): Methods in behavioral data collection
2) Noriko Tamura (Forestry & Forest Products Research Inst.): Practice 1:

Anti-predatory behavior in the Formosan squirrels

3) Akihiro Yamane (Kitakyushu Museum of Natural History & Human History): Practice 2: Male-male mounting in feral cats
4) Yukiko Shimooka (Teikyo Univ. of Science): Practice 3: Embracing during allo-grooming in the Japanese Macaques
5) Masato Minami (Azabu Univ.): Practice 4: Mating in Sika deer

9 September (Mon.) 12:45 ~ 14:30

MS-17

Room: 22111 **Comparative anatomy, past present and future**

Chair: Yuko Tajima (National Museum of Nature and Science), Tadasu K. Yamada (National Museum of Nature and Science)

1) Tadasu K. Yamada (National Museum of Nature and Science): Comparative anatomy, past present and future
2) Masahiro Koizumi (Tokyo Ariake University of Medical and Health Sciences): Comparative anatomy of the dorsal shoulder girdle muscles
3) Shin-ichi Sekiya (Niigata College of Nursing): Comparative anatomy of nerves of the hind limb

MS-18

Room: 22112 **Do animals have room for feces as feed?: Comparative biology of coprophagy**

Chair: Tetsuo Morita (University of Miyazaki, Faculty of Agriculture)

1) Hirofumi Hirakawa (Forestry and Forest Products Research Institute): Coprophagy in Leporids
2) Ei Sakaguchi (Okayama University, Graduate School of Environmental and Life Science): Coprophagy in nutrias and guinea pigs
3) Hiroki Shichijo (Divisions of Bio-Resources, Department of Biotechnology, Frontier Science Research Center, University of Miyazaki): Coprophagy in hamsters

MS-19

Room: 22113 **Identifying attractive sink habitat of brown bear and its application for damage management**

Chair: Yoshikazu Sato (Rakuno Gakuen University), Mayura B Takada (Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine)

1) Yoshikazu Sato (Rakuno Gakuen University): Conflicts will never stop whether control kills continue: an attractive sink hypothesis
2) Tetsuji Itoh (Wildlife Management Office): Movement of brown bears from the population core to the periphery
3) Kyoko Kobayashi (Tokyo University of Agriculture and Technology): Comparison of brown bear food habit between core and periphery in the distribution

4) Mayura B Takada (Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine): What are attractive resources for brown bears?
5) Waka Sonohara (College of Bioresource Sciences, Nihon University): Spatial distributions of bear presence and mortality data6) Hiromasa Igota (Rakuno Gakuen University): Perspective from game management: problems in deer carcasses and bear management

MS- 2 0
Room : 2 2 1 1 4

Let's submit your research to 'Mammal Study'!: You could demonstrate your research in the world

Chair: Tatsuo Oshida (Laboratory of Wildlife Biology, Obihiro University of Veterinary Medicine), Yayoi Kaneko (Carnivore Ecology and Conservation Research Group, Graduate School of Agriculture, Tokyo University of Agriculture and Technology), Masaharu Motokawa (The Kyoto University Museum, Kyoto University)

MS- 2 1
Room : 2 2 1 1 5

Monitoring and management of wild mammals after the nuclear accident in Fukushima

Host organization: Management Committee of the Mammalogical Society of Japan and Conservation and Animal Welfare Committee of Primate Society of Japan

1) Kouta Ootsuki (Fukushima monkey group): Condition of population, radioactivity in foods, and issues of conservation and management of Japanese monkey in Fukushima Prefecture.
2) Shin-ichi Hayama (Nippon Veterinary and Life Science University): Exposure situation of radiocesium and health effects in wild monkeys in Fukushima.
3) Jun Nakatani (National Agriculture and Food Research Organization), Shin-ichi Horino (Tohoku, Forestry and Forest Products Research Institute): Current status of large game management and its influences on human activities.
4) Fumiharu Konno (Shin Fukushima Agricultural Cooperative Society): Exposure issues of wildlife and actual condition and task of pest management.
5) Fumio Yamada (Forestry and Forest Products Research Institute), Toru Oi (Forestry and Forest Products Research Institute), Yuji Takenoshita (Chubu Gakuin University), Shoji Kawamura (University of Tokyo): General discussion: Management and research work from now on.

Principal organizers: Fumio Yamada (Forestry and Forest Products Research Institute), Toru Oi (Forestry and Forest Products Research Institute/Graduate School of Agriculture and Life Science, University of Tokyo), Jun Nakatani (National Agriculture and Food Research Organization), Yuji Takenoshita (Chubu Gakuin University), Shoji Kawamura (University of Tokyo)

9 September (Mon.) 14:45 ～ 16:30

MS-２２

Room：２２１１１ Zoology of cetungulates

Chair: Nozomi Kurihara (Department of Zoology, National Museum of Nature and Science), Keiko Sone (Dental Science Museum, School of Dentistry, Aichi-Gakuin University), Kazuhiro Koyasu(Department of Anatomy, School of Dentistry, Aichi-Gakuin University)

1)Megu Gunji (Graduate School of Agricultural and life Sciences, The University of Tokyo), Hideki Endo (The University Museum, The University of Tokyo): Neck structure and movement in giraffidae.

2) Nozomi Kurihara (Department of Zoology, National Museum of Nature and Science): Tooth-loss observed in the melon headed whales (*Peponocephala electra*).

2) Asuka Natsume (Inuyama Institute for Satoyama Sciences / Inuyama Junior High School): Tooth size variability and relevance of numerical variation in Bovidae.

3) Keiko Sone (Dental Science Museum, School of Dentistry, Aichi-Gakuin University): Colllection of Japanese serow (*Capricornis crispus*) in the AGU Dental Science Museum.

4) Kazuhiro Koyasu (Department of Anatomy, School of Dentistry, Aichi-Gakuin University): Homology and evolution of milk molar cusps in cetungulates.

MS-２３

Room：２２１１２ Foraging in mammals: From search to digestion

Chair: Naofumi Nakagawa (Kyoto Univ.), Takuya Shimada (Forestry & Forest Products Research Inst.)

1) Naofumi Nakagawa (Kyoto Univ.): Importance of feeding rate for herbivores

2) Takuya Shimada (Forestry & Forest Products Research Inst.): Problems in evaluating the quality of foods for herbivores

3)Akiko Sawada (Kyoto Univ.): Foraging in Japanese macaques: From search to digestion

4) Ami Nakajima (Tama Zoological Park): Foraging in Asiatic black bears: Linking digestive functions with foraging behaviors in the wild

MS-２４

Room：２２１１３ The way long-term data holders get puzzled by statistical modeling

Chair: Mayumi Ueno (Institute of Environmental Sciences, Hokkaido Research Organization), Masahiko Asada (Chiba Biodiversity Center)

1) Masahiko Asada (Chiba Biodiversity Center): "Simple" state-space models for population estimation of sika deer and muntjac deer in Chiba Prefecture.

2) Mayumi Ueno (Institute of Environmental Sciences, Hokkaido Research Organization): What causes estimation failure of deer abundance and the rate of annual increase even with a simple population model?

3) Keita Fukazawa (National Institute for Environmental Studies): Seven tips for a Bayesian state-space modeling
4) Yasutaka Kishimoto (University of Hyogo), Hiroshi Sakata (University of Hyogo): Statistical modeling support for end users.

MS- ２５
Room：２２１１４

Current State and Issues of Detection-Dogs Utilization in Alien Species Controls

Chair: Norihiro Kawauchi (Yachiyo Engineering Co.,Ltd.), Mariko Nakai（Hokkaido University Graduate School of Letters)

1) Mariko Nakai (Hokkaido University Graduate School of Letters), Kunihiro Yamashita (Karuizawa Dog Behavior), Yuko Fukue (NPO Institute for Biodiversity Research and Education“Earthworm”), Tohru Ikeda (Hokkaido University Graduate School of Letters): Utilization Case of Raccoon-Detection Dog in Hokkaido
2) Masaaki Takiguchi (Japan Wildlife Research Center): Utilization Case of Detection Dog for Feral Goat Exclusion in Ogasawara Islands
3) Norihiro Kawauchi (Yachiyo Engineering Co.,Ltd.), Tamaki Watanabe (Yachiyo Engineering Co.,Ltd.), Takuma Hashimoto (Japan Wildlife Research Center), Goto Yoshihito (Japan Wildlife Research Center), Ryouji Fukuhara (Nansei Environmental Laboratory Co.,Ltd.), Junnosuke Agarie (Nansei Environmental Laboratory Co.,Ltd.): Utilization Case of Mongoos-Detection Dog in Okinawa Island and Amami Oshima

MS- ２６
Room：２２１１５

“From upstream to downstream”of deer management in national parks and reserves. -Implementation of a comprehensive deer management system-

Chair: Takafumi Hino (Rakuno Gakuen Univ.), Tsuyoshi Yoshida (Rakuno Gakuen Univ.)

1)Tsuyoshi Yoshida (Rakuno Gakuen Univ.): Issues on deer management of national parks and reserves.
2) Hino Takafumi (Rakuno Gakuen Univ.): Comprehensive deer management system in modeled after Shikotsu-Toya National Park.
3)Masatsugu Suzuki (Gifu univ.): The ideal organization for comprehensive deer management
4) Toru Wakamatsu (Ministry of the Environment): Current state and future in comprehensive deer management in national parks based on Plannings of Ecosystem Maintenance and Recovery Work.

Discussion:
Koichi Kaji (Tokyo Univ. of Agriculture and Technology)
Tsuyoshi Ishinazaka (Shiretoko Nature Fundation)
Kunihiko Tokita (Japan Wildlife Research Center)

Oral Session

7 September (Sat.) 8:45 ～ 10:30 Room: 22111

A1-1 The nerve bundle via the median nerve innervating the intrinsic muscles of the hand in a gorilla equivalent to the deep branch of the ulnar nerve in the human: Comparison with the Martin-Gruber anastomosis in the human

Saito H, Yamada T, Kawada S, Tajima Y

A1-2 Phylogeny of forearm flexor muscles in mammals

Yamada T K

A1-3 Positional relation between the superior gluteal artery and the sacral plexus in Macaca fuscata

Anetai H, Tokita K, Kojima R

A1-4 Plexus Sacralis of *Macaca fuscata*

Tokita K, Anetai H

A1-5 Discussion for the nerve distribution of the M. cutaneus trunci in a comparative anatomy

Midorikawa S, Tokita K, Kojima R, Kageyama I, Aizawa Y, Kumaki K

A1-6 Evolutionary factors from the point of view of tooth morphogenesis

Kozawa Y

A1-7 A study of canine in the *Hylobates lar* with reference to sexual dimorphism

Yamada H, Shimizu D, Hamada Y

7 September (Sat.) 13:00 ～ 15:30 Room: 22111

A2-1 Age-Related Changes of the Skull in Japanese macaques *Macaca fuscata*

Minh N V, Mouri T, Hamada Y

A2-2 Relationship between bone mineral density, osteoarthritis, and bone turnover markers in aged cynomolgus macaques (*Macaca fascicularis*)

Pomchote P, Hamada Y, Malaivijitnond S, Kitana N, Jaroenporn S

A2-3 Geographic variation of nasal cavity shape in macaques

Ito T, Nishimura T, Takai M

A2-4 How different the antlers of a poor-nutritional population of the sika deer?

Ohnuki S, Takatsuki S, Minami M

A2-5 Gait cycle in human infant crawling

Yozu A, Ogata N, Kameyama K, Nakahara Y, Tojima M, Zhang Y, Haga N

A2-6 A comparison of the shape of the femur between the human and chimpanzee: Estimation of the muscle force using a mathematical model of mechanically optimized shape determination.

Inamochi H, Hirasaki E, Hamada Y

A2-7 Aquatic adaptation of the olfactory bulb and orbital size in Carnivora

Kawabe S, Kobayashi S, Endo H

A2-8 Comparative forelimb locomotion during swimming in Otaridae

Kobayashi S, Mitani Y, Horimoto T, Endo H

A2-9 The morphologic studies of mammalian scapula

Wada N, Tani D, Nakamura H, Ohgi J, Nishimura T, Fujita S

8 September (Sun.) 8:45 ～ 10:15 Room: 2111

A3-1 The metric evaluation of the large hominoid tooth fossils from the Pleistocene primate fauna in southern China
Kono R, Zhang Y, Jin C, Takai M

A3-2 Relationship of external and cranial measurements with latitude in *Apodemus draco*, *A. latronum* and *A. peninsulae*
Kaneko Y

A3-3 The transition of the Pleistocene primate fauna in southern China
Takai M, Kono R, Jin C, Zhang Y

A3-4 How ursid-molars had evolved: investigation of developmental origin of taxon-specific morphological trait
Asahara M, Saito K, Kishida T, Takahashi K, Bessho K

A3-5 Development of mitochondrial DNA haplogrouping method and phylogeography of brown bears in Eurasia
Hirata D, Abramov A, Baryshnikov G, Masuda R

7 September (Sat.) 8:45 ～ 10:30 Room: 22112

B1-1 Tapping behavior change during bidirectional auditory exchange in chimpanzees (*Pan troglodytes*)
Yu L, Tomonaga M

B1-2 Numerical sequential learning from 1 to 19 in chimpanzees
Muramatsu A, Matsuzawa T

B1-3 Spontaneous synchronized tapping to an auditory rhythm in a chimpanzee
Hattori Y, Tomonaga M, Matsuzawa T

B1-4 Grooming as measurement of friendship and bonding in captive all male and heterosexual groups of chimpanzees
Seres M, Morimura N

B1-5 Spontaneous coordination by chimpanzees in a shared sequencing task
Martin C F, Biro D, Matsuzawa T

B1-6 Orangutans are not motivated to benefit others in a choice paradigm
Kim Y, Choe J C, Lee D-J, Tomonaga M

B1-7 The perception of chasing in squirrel monkeys
Atsumi T, Nagasaka Y

7 September (Sat.) 13:00 ～ 15:30 Room: 22112

B2-1 Early introduction of a hand-reared western gorilla to the biological parents at Kyoto City Zoo.
Nagao M, Kamanaru H, Tanaka M

B2-2 Efficiency improvement by the AI Gate in trapping sika deer and wild bores

Sakata H, Abe G, Ueda G

B2-3 Monitoring of sika deer herd at Rusa-Aidomari area in Shiretoko Peninsula, Hokkaido.

Ishinazaka T, Tazawa M, Shirayanagi M, Nose A, Toshima N, Kasai S, Yamanaka M, Terauchi S, Masuda Y

B2-4 Drawing up of the next sika deer management plan in the Nishiokoppe game management area

Igota H, Matsuura Y, Igota J

B2-5 Capturing sika deer (*Cervus nippon*) using cable restrain traps and sniping by ambush or stalking in the forest

Ohashi M, Koizumi T, Araki R, Sakamoto K, Hayakawa I, Iwazaki H, Ohba T, Ohtake M, Yamada S, Ito A

B2-6 Concentrations of 8-OHdG in urine of the large Japanese field mouse, Apodemus speciosus, after the Fukushima nuclear accident

Tomozawa M, Sakamoto S, Sato J, Yamada F, Koizumi T

B2-7 Change of radiocesium concentrations of small mammals in the first and second year after the Fukushima nuclear accident

Yamada F, Tomosawa M, Nakashita R, Shimada T, Kawada S-I, Kikuchi B-I, Koizumi T

B2-8 Accumulation and concentrated excretion process of radioactive cesium inside of Sika deer in low dose region

Koganezawa M, Tamura Y, Fukui E

8 September (Sun.) 8:45 ～ 10:15　Room: 22112

B3-1 Seasonal change of habitat use near anthropogenic barriers by long-distance migratory ungulates in Mongolia

Ito T, Lhagvasuren B, Tsunekawa A, Shinoda M, Takatsuki S, Buuveibaatar B, Chimeddorj B

B3-2 A field-experimental approach to primate-parasite interactions: filling in the knowledge-gaps

Macintosh A, Sarabian C, Thomas E, Suzumura T, Kaneko A, Takeshita R, Mouri K, Itoh M, Shimizu K, Okamoto M

B3-3 Distribution and vicissitude of Gibbons in China during the last 500 years

Zhang P

B3-4 A harsh summer for brown bears in Shiretoko Peninsula in 2012

Shimozuru M, Moriwaki J, Yamanaka M, Nakanishi M, Ishinazaka T, Kasai S, Shirayanagi M, Nose T, Masuda Y, Tsubota T

B3-5 Estimating population size of Asiatic black bear *Ursus thibetanus* using hair-trapping method in southern kitakami mountains, Iwate

Yamauchi K, Kurakake S, Fukasawa K, Morosawa T, Yoneda M

7 September (Sat.) 9:00 ～ 10:45 Room: 22113

C1-1 Genetic characteristics and mode of dispersal of *Myocastor coypus* in Okayama Pref. inferred from mtDNA

Kawamura K, Kato M, Kashitani A, Katou S, Kobayashi S

C1-2 New record of the Japanese long-eared bat, *Plecotus sacrimontis* from Kyushu

Funakoshi K, Kawai K, Harada Ma, Arai S, Watanabe H

C1-3 Reconsideration for the divergence of *Pan paniscus* from other *Pan* populations -formulation of the Congo River forming process-

Takemoto H, Kawamoto Y, Furuichi T

C1-4 Phylogeography of northern pig-tailed macaques (*Macaca leonina*)

Tanaka H, Kawamoto Y, Malaivijitnond S, Pomchote P, Nguyen V M, Hasan K, Feeroz M M, Hamada Y

C1-5 A molecular phylogenetic view on Myanmar murine rodents

Suzuki H, Saw B, Katakura K

C1-6 Are South-east Asian rhesus macaques (*Macaca mulatta*) hybrids ?

Hamada Y, Morimitsu Y, Fong S, San A M, Gyi M M, Kawamoto Y, Malaivijitnond S

7 September (Sat.) 13:00 ～ 15:30 Room: 22113

C2-1 Enhanced discrimination of fruit color from leaves in ateline New World monkeys by evolutionary renovation of L/M opsin polymorphism

Kawamura S, Matsumoto Y, Hiramatsu C, Matsushita Y, Ozawa N, Ashino R, Nakata M, Kasagi S, Di Fiore A, Schaffner C M, Aureli F, Amanda D

C2-2 Variation of trichromacy in howler monkeys as an evidence against directional evolution model toward uniform and normal trichromacy in primates

Matsushita Y, Oota H, Welker B, Pavelka M, Kawamura S

C2-3 Geographical divergence and ecological adaptation of bitter taste receptor genes in wild chimpanzees

Hayakawa T, Inoue E, Koops K, Ohigashi H, Matsuzawa T, Imai H

C2-4 How have leaf eating monkeys (colobines) evolved their bitter taste receptors?

Suzuki-Hashido N, Tsuji Y, Hayakawa T, Nila S, Arum W K, Yin L, Pan W, Suryobrotoq B, Imai H

C2-5 Rapid replacement of centromeric repetitive DNA by a derivative sequence in the owl monkey

Koga A, Prakhongcheep O, Srikulnath K, Hirai Y, Hirai H

C2-6 Formation processes of heterochromatin blocks constituting short arms of acrocentric chromosomes of the owl monkey

Hirai H, Prakhongcheep O, Chaiprasertsri N, Hirai Y, Koga A

C2-7 Evolution of the Proto-Y chromosome, neo-X and neo-Y in *Tokudaia muenniniki*
Murata C, Kuroki Y, Imoto I, Yamada F, Jogahara T, Nakata K, Kuroiwa A

C2-8 Mitochondrial and microsatellite diversity of grasscutter (Thryonomys swinderianus) in Ghana
Adenyo C, Hayano A, Kayang B B, Owusu E H, Inoue E, Inoue-Murayama M

C2-9 Multimodal ovulatory signaling in olive baboons (Papio anubis)
Rigaill L, Garcia C, Higham J, Lee P C

C2-10 Reproductive costs in female olive baboons (Papio anubis)
Garcia C

7 September (Sat.) 8:45 ~ 10:30　Room: 22115

D1-1 Touch with trunk tip behavior between captive female Asian elephants
Yasui S, Idani G-I

D1-2 Behavioral characteristic of wild Boar from the GPS collar tracking at Sendai city
Uno T, Seki K, Suzuki A, Ota K, Sato T, Seto H

D1-3 Two cases of dead-infant carrying behavior and cannibalism in captive Japanese macaque *Macaca fuscata fuscata*
Hashimoto N, Claire F I W, Natsume T, Okamoto M, Tetsuro M

D1-4 Relationship between land use and intrusion into residential area in Asiatic black bear
Tamatani H, Tanaka J, Oshima G, Yamamoto T, Katou Y, Konose A, Koyama M

D1-5 Activity components to behavioral sequence: foraging behavior of northern fur seal females using acceleration data logger
Mitani Y, Burkanov V, Andrews R

D1-6 Analysis of factors influencing denning behavior of Asian black bears
Yamamoto T, Komiya M, Tamamani H, Tanaka J, Osimma G, Koyama M

D1-7 Small-vertebrate- and insect-eating of Colombian woolly monkeys (*Lagothrix lagotricha lugens*) at Macarena, Colombia
Akisato NISHIMURA

7 September (Sat.) 13:00 ~ 15:30　Room: 22115

D2-1 Development of usage of and response to contact calls communicating benign intent in Japanese macaques
Katsu N, Yamada K, Nakamichi M

D2-2 Use of Natural Mineral Licks by Orangutans
Matsubayashi H, Kobayashi N, Peter L, Abdul H

D2-3 The role of grooming on huddles in Japanese macaques at Katsuyama
Ueno M, Yamada K, Nakamichi M

D2-4 Variations on the sound source level of individual-identified Indo-Pacific bottlenose dolphins
Morisaka T, Sakai M, Kogi K, Shinke T

D2-5 The influence of snow cover to wild boar in Niigata Prefecture.
Shimizu S, Mochizuki S, Iyobe T, Yamamoto M

D2-6 Analysing trapped animal behavior using automatically triggerd cameras
Ishikawa K, Takatsuka T, Katai Y, Ohashi M, Yamada S, Ito A, Oba T

D2-7 Characteristics of singing behavior in a femae hybrid gibbon (*Hylobates lar* x *Nomascus leucogenys*)
Uchikoshi M, Takimoto K, Domae H, Matsumura H, Mima H

D2-8 Elucidation of behavioral characteristics of sika deer in the southern part Southern Alps using GPS collar.
Ohba T, Ohashi M, Ohtake M, Yamada S, Katai Y, Ishikawa K, Ito A

D2-9 Coat-color and behavioral differences among populations in Callosciurus finlaysonii
Tamura N, Boonkhaw P, Kanchanasaka B

D2-10 Male Bimaturism and Reproductive Success in Semi-wild Bornean Orangutans
Tajima T

8 September (Sun.) 8:45 ～ 10:15 Room: 22115

D3-1 Cheetahs run not so fast: hunting behavior of cheetahs in Harnas Wildlife sanctuary, Namibia
Watanabe S,de Villiers J, van der Merwe J, Sato K

D3-2 Vocalization and behaviour of kids goat to mother goat of summer pasture in Mongolia
Naekawa H

D3-3 Effect of “following the troop” on patch residence time in a group-living primate, Japanese macaques
Kazahari N

D3-4 Subsequent observation of Ten Ussurian tube-nosed bats searched and found on lingering snowpacks in spring, 2013
Hirakawa H, Nagasaka Y

D3-5 The relationship between behavior and personality ratings in female Japanese macaques of the Arashiyama E troop
Katayama K, Yamada K, Nakamichi M

D3-6 Predator recognitions in a gliding mammal: a case of the Siberian flying squirrel
Suzuki K, Sagawa M, Yasuda T, Shimamoto T, Furukawa R, Yanagawa H

7 September (Sat.) 8:45 ～ 10:30 Room: 22124

E1-1 Parallel dispersal and its effect on the kin composition of groups in a gregarious primate (*Cebus capucinus*)
Wikberg E C, Campos F A, Sato A, Bergstrom M L, Hiwatashi T, Jack K M, Fedigan L M, Kawamura S

E1-2 Spatial ecology of perceived predation risk in white-faced capuchins, *Cebus capucinus*
Campos F A, Fedigan L M

E1-3 Responses of wild Black-capuchins(*Cebus apella*)to dead infant
Sato S

E1-4 Estimation of genetic relatedness in the lesser Japanese mole *Mogera imaizumii*
Satoh S, Murata C, Yoshida K, Tamate H

E1-5 Leaf Selection by Two Bornean Colobine Monkeys in Relation to Plant Chemistry and Abundance
Matsuda I, Tuuga A, Bernard H, Sugau J, Hanya G

E1-6 Comparison in nutritional status and amount of provisioned foods fed between populations in free-ranging Japanese macaques: Takasakiyama and Koshima populations
Kurita H, Suzumura T, Kanchi F

E1-7 Feeding ecology of palm civets who chose to be frugivorous carnivorans
Nakabayashi M, Hamid A A, Kohshima S

7 September (Sat.) 13:00 ～ 15:30 Room: 22124

E2-1 Seed dispersal distance by the brown lemur in a Malagasy tropical dry forest
Sato H

E2-2 Energy Intake and Consumption of Provisioned Japanese Macaques at Takasakiyama
Sugiyama Y

E2-3 Den use badger, fox, raccoon dog of three carnivores
Tanaka H, Ota Y, Hosoi E

E2-4 Inter-troop relationships and social interactions during troop-encoutersof stump-tailed macaques (*Macaca arctoides*) in Khao Krapuk Khao Taomo Non-Hunting Area, Petchaburi, Thailand.
Tamaki M, Warayut N, Hamada Y, Suchinda M

E2-5 Nests and nest sites of Glirulus japonicus
Minato S, Aiba H, Iwabuchi M, Minato C, Koyama Y, Wakabayashi C

E2-6 Effects of sexual swelling and age on affiliative social interactions between females in wild bonobos
Ryu H, Hill D A, Furuichi T

E2-7 Female reproductive competition in ring-tailed lemur (*Lemur catta*)
Ichino S, Fichtel C, Soma T, Miyamoto N, Sato H, Chatani K, Koyama N, Takahata Y, Kappeler P

E2-8 Female sika deer home range size change by climate - determinant in full year and intraseasonal
Murai T, Hino T, Yoshida T, Yoshihisa Y, Tachiki Y, Akamatsu R

E2-9 Intergroup transfer of females and intergroup encounter in bonobo (*Pan paniscus*) societies at Wamba
Sakamaki T, Mulavwa M, Ryu H, Takemoto H, Tokuyama N, Yamamoto S, Yangozene K, Furuichi T

E2-10 A comparison between a use of a GPS collar and direct observations to estimate home ranges of an Assamese monkey (*Macaca assamensis*) group in Bhutan
Oi T, Kawamoto Y, Chijiiwa A, Tshewang N, Kinley R, Pema P

8 September (Sun.) 8:45 ～ 10:15　Room: 22124

E3-1　Diurnal foraging activity of Ryukyu flying fox on Okinawa-jima Island
Nakamoto A, Kinjo K, Izawa M

E3-2　Densities and Sympatry of Gorillas and Chimpanzees in the African Tropical Forests
Suzuki S

E3-3　Male genetic structure in eastern lowland gorillas
Inoue E, Basabose A K, Kamungu S, Murhabale C, Inoue-Murayama M, Yamagiwa J

E3-4　Seasonal variations in the community structure of frugivores in fruiting *Ficus superba*
Hamada A, Hanya G

E3-5　Interspecific interactions among three guenons in the Kalinzu Forest, Uganda.
Tashiro Y

E3-6　Japanese macaque males compensate for the group formation cost by short term fission behavior.
Otani Y, Sawada A, Hanya G

7 September (Sat.) 8:45 ～ 10:30　Room: 22125

F1-1　3-dimentional habitat use of sperm whales in the Nemuro Strait, Hokkaido
Amano M, Aoki K, Kourogi A, Minamikawa S, Sato K

F1-2

F1-3　Abundance estimation of finless porpoises from aerial sighting survey (2) -Sendai Bay~Tokyo Bay,Ise Bay,Mikawa Bay,the Inland Sea-
Ogawa N, Yoshida H, Akagi F, Katsumata H, Sakai T, Hasegawa S, Furuta M, Hattori K, Kato H

F1-4　Abundance estimation of finless porpoises from aerial sighting survey (3) -Ariake Sound, Tachibana Bay, Omura Bay-
Yoshida H, Ogawa N, Wada M, Tatsukawa T, Nakamura K, Nagatani H, Minamikawa S, Miyashita T, Kato H

F1-5　Distribution of medium-to-large mammals on Mt. Sobo revealed by camera trapping study
Yasuda M, Yayota C, Kurihara T

F1-6

F1-7　Examination of the research of the Japanese black bear using animal-borne video system
Morimitsu Y

7 September (Sat.) 13:00 ～ 15:30　Room: 22125

F2-1　The actual condition and its capture effect of the racoon control activities by residents
Yokoyama M, Abe G, Saita E, Nishimaki M

F2-2 Research on Training Method of Raccoon-Detection Dog, and Utilization
Nakai M, Yamashita K, Fukue Y, Ikeda T

F2-3 The track of monkey dog when the dog attacked wild Japanese macaques troop
Yoshida Y, Hayashi S, Nakamura D, Kitahara M

F2-4 Key habitat selection relevant to human-wildlife interaction; The case of Asiatic black bears
Takahata C, Nielsen S E , Takii A, Izumiyama S

F2-5 Behaviors of Park Rangers and Their Effects on Tibetan Macaques (*Macaca thibetana*) at Mt. Huangshan, China
Usui R, Sheeran L K, Sun L, Li J-H, Wang X, Pritchard A J, DuVall-Lash A S, Wagner R S

F2-6 Effects of short and long term isolations on genetic diversity of *Apodemus speciosus*
Sato J, Tasaka Y, Takada Y, Uematsu Y, Sakai E, Tateishi T, Yamaguchi Y

F2-7 Influence on movement of Japanese Water Shrew with the existing barrier preventing landslide
Saito H, Hashimoto H, Hino T

F2-8 Habitat factors of an endangered species, Echigo mole (*Mogera etigo*) in paddy fields
Ohno H, Moribe J, Yokohata Y

F2-9 Range expansion of hybridization with rhesus macaques in the habitats of Japanese macaques in Chiba Prefecture
Kawamoto Y, Kawamoto S, Higuchi S, Shirai K, Naoi Y, Hagihara K, Shiratori D, Ohara O, Maruhashi T, Hayama S-I, Ochiai K, Kusakari H, Asada M

F2-10 Present state of Hybrid population between Taiwanese and Japanese macaque in Wakayama
Shirai K, Takano A, Torii H, Hagihara K, Seino H, Okano M, Murase H, Murase R, Nigi H, Kawamoto Y, Nakagawa N, Morimitsu Y, Kawamura A

8 September (Sun.) 8:45 ～ 10:15 Room: 22125

F3-1 A trial of culling sika deer at a popular spa in Lakeside Shikotsu
Takahashi H, Matsuura Y, Murai T, Ikeda T, Azumaya M, Hino T, Yoshida T

F3-2 Effect of deer-proof fences on the avoidance of bark-stripping and the restoration of floor vegetation in the deciduous broad-leaved forest on Mt. Sanbongui
Okumura H, Okuda S, Sakai A

F3-3 Efficacy of repeated deer culling to reduce browsing damage of cedar seedlings
Yayota C, Enoki T, Koizumi T

F3-4 An estimation of effectiveness for culling Hokkaido sika deer(*Cervus nippon yesoensis*)by using rifles in the twilight
Shinagawa C, Kamei T, Nakamura D, Kondo S, Hata H, Miyatsu T, Kuribayashi M, Asano M, Suzuki M

F3-5 Behavior of female sika deer to frightened stimulation
Yabe T

F3-6 Behavior responses of sika deer to attractive cue
Koizumi T, Ohhashi M, Araki R, Sakamoto K, Hayakawa I, Iwasaki H, Yayota C

Poster Session

Ｐ－１ The change on pelvis forms of phoca largha with the sex and growth
Kajimura, M, Otsuka, K, Kobayashi, M

Ｐ－２ Anatomy for understanding of swimming of finless porpoise and long-beaked common dolphin
Yoshizumi, K, Ishibashi, T, Tatsukawa, T, Yamada, T, Kurihara, N, Wada, N

Ｐ－３ Ecomorphological variation of raccoon dogs, Nyctereutes procyonoides in East Asia
Kim, S-I, Oshida, T, Takada, M, K, J, Min, M-S, Lee, H

Ｐ－４ Study of body weight estimation method of captured wild Steller sea lions.
Goto, Y, Natsume, M, Wada, A, Hoshino, N, Mitsuhashi, M, Ishinazaka, T, Hattori, K, Isono, T, Yamamura, O

Ｐ－５ Possesion of cotylar fossa in some placental mammals and its mechanical and phylogenetic significances
Egi, N

Ｐ－６ Morphological variation of harvest mice from the Oki Islands, Honshu, Shikoku, and Kyushu
Takada, Y, Uematsu, Y, Sakai, E, Tateishi, T

Ｐ－７ Metapodial Morphology and Grasping Capability in Primates
Takano, T

Ｐ－８ Masseter muscle structure in greater Egyptian Jerboas and comparison with muroid rodents
Satoh, K, Yano, W, Watanabe, R, Kogaya, Y, Ejiri, S

Ｐ－９ Immunohistochemical studies on the cytoskeleton of testes in the Hokkaido sika deer Cervus nippon yesoensis
Miyoshi, R, Sasaki, M, Hayakawa, D, Suzuki, M, Igota, H, Kaji, K, Kitamura, N

Ｐ－１０ Dental morphology of the South American mammals.
Koyasu, K, Kobayashi, S, Sone, K, Yamashita, K, Oda, S-i

Ｐ－１１ Study of Caudal Vertebrate Morphology on Macaques (Macaca sp.)
Wakamori, H, Hamada, Y

Ｐ－１２ Muscle fiber organization in skeletal musculature from specimens reserved for very long term
Kojima, R

Ｐ－１３ Rethinking the Homology of the Mammalian Skull: Special Refrence to the Interparietal
Koyabu, D

Ｐ－１４ Evolution of discrepancy of tooth morphology between upper and lower jaws
Kozawa, Y

Ｐ－１５ Late Neogene bovids in continental Southeast Asia
Nishioka, Y, Takai, M, Chavalit, V, Rattanaphorn, H, Pratueng, J

Ｐ－１６ Computational fluid dynamic study on the physiological function of the nasal cavity in humans and non-human catarrhines
Nishimura, T, Mori, F, Hanida, S, Kumahata, K, Ishikawa, S, Miyabe, T, Suzuki, J, Hayashi, M, Tomonaga, M, Matzuzawa, T, Matsuzawa, T

Ｐ－１７ Changes of tooth wear and body size after population crash of sika deer
Ishizaki, M, Takeshita, K, Yoshida, T, Igota, H, Takahashi, H, Ikeda, T, Mitsuya, R, Kubo, M, Kaji, K

Ｐ－１８ Dental anomalies in the feral raccoon (*Procyon lotor*) from Nagoya city
Sone, K, Koyasu, K, Oda, S

Ｐ－１９ A study of bacula and glans penis in Japanese *Apodemus* species
Yato, T, Motokawa, M

Ｐ－２０ Laterality in the vertical climbing of chimpanzees
Nakano, Y

Ｐ－２１ Variation of the talar and calnanei sizes and morphology in juvenile Japanese macaque (*Macaca fuscata*)
Tsubamoto, T, Natori, M

Ｐ－２２ Human-style bipedalism observed in Douc langur and its evolutionary implications
Fujino, K

Ｐ－２３ Evolutional tendency of upper molar in Platyrrhini
Hori, T

Ｐ－２４ Is it common deformation in dwarfed skulls of Japanese macaque inhabiting different islands?
Yano, W, Nishimura, T, Kawabe, S, Egi, N, Takano, T, Ogihara, N, Kogaya, Y, Satoh, K, Watanabe, R, Ejiri, S

Ｐ－２５ Molecular phylogeny of baleen whales based on nuclear DNA.
Atsusaka, M, Kanda, N, Goto, M, Luis, P, Tajima, Y, Yamada, T, Ogawa, H, Sasaki, T

Ｐ－２６ Molecular phylogenetic of Japanese Otter based on mitochondrial DNA
Waku, D, Sasaki, T, Yonezawa, T, Kohno, N, Sasaki, H, Aando, M, Ogawa, H

Ｐ－２７ The influence of feeding habitat on diversification of metabolizing genes in mammals
Saitou, M

Ｐ－２８ Applying calibrated smoothing to improve the distance estimates of GPS-derived travel routes collected during focal animal follows of Yaku monkeys
Sprague, D, Nishikawa, M

Ｐ－２９ Inflorescence cut-off behaviour of Chinese fan palm by the Ryukyu flying-fox
Abe, H, Okuda, K, Denda, T, Kobayashi, S, Gouda, M, Higashi, K, Izawa, M

Ｐ－３０ Notes on the effect of artificial landscape change on the home range of a female Tsushima leopard cat, Prionailurus bengalensis euptilurus, on Tsushima Islands, Japan
Oh D-H, Nakanishi N, Moteki S, Izawa M

Ｐ－３１ Reproduction of female sika deer in Miyajima Island with limited food resource.
Ihara, Y, Yunoki, K, Matsumoto, A, Hosoi, E

Ｐ－３２ Utilization of wintering houl-out sites in Hokkaido for Branded Steller sea lions by resighted record in Time-laps cameras.
Isono, T, Yoneda, Y, Wada, A, Hattori, K, Yamamura, O

Ｐ－３３ Relations with the feeding biology of Kuril harbor seals and the regional fishery at eastern Hokkaido.
Haneda, T, Shitamitch, Y, Kobayashi, M

Ｐ－３４ Feces counts for population estimate of red fox
Uraguchi, K

Ｐ－３５　Preliminary study on environmental factors to have an effect on distribution of Sorex gracillimus and S. unguiculatus in Hokkaido, Japan
Kagaya, Y

Ｐ－３６　Comparison of food habits of Raccoon in relation to environmental of habitat in Yamanashi Prefecture.
Kako, A, Mori, Y

Ｐ－３７　Feeding habits of the red fox in central Bulgaria
Tsunoda, H, Raichev, E, Masuda, R, Kaneko, Y

Ｐ－３８　Habitat selection of large Japanese moles in the pastureland; possibility of using cattle grazing for mole damage management
Kashimura, A, Shinohara, A, Kobayashi, I, Hasegawa, N, Tsuchiya, K, Morita, T

Ｐ－３９　The relation between location of the nest and the home range of Japanese Squirrels in Takamatsu Park, Morioka, Iwate
Kikuchi, A, Deguchi, Y, Nishi, C, Harashina, K

Ｐ－４０　Environmental factors to determine use of nest boxes by the Siberian flying squirrel (*Pteromys volans orii*) in mountainous natural forest in Hokkaido, Japan
Yoshimura, Y, Takeichi, Y, Tachibana, S, Ueda, H, Hayashi, A, Suzuki, M, Kato, A, Ohkawa, A, Matsui, M, Iguchi, K, Oshida, T

Ｐ－４１　Food habits of sika deer invading the alpine zone of central Japan -a case study of Mt.Yatsugatake and the South Alps-
Kagamiuchi, Y, Takatsuki, S

Ｐ－４２　Middle and large-sized mammal fauna of Danum Valley, Malaysia, detected by camera traps and Influence by Mast Fruiting
Kanamori, T, Kuze, N, Yamazaki, S, Bernard, H, Malim, T P, Hanya, G

Ｐ－４３　The status of utilization of artificial caves by the Rhinolophid bats in Susaki-shi, Kochi prefecture
Kanagawa, H, Yachimori, S, Tanioka, H, Mino, A, Kato, M

Ｐ－４４　Comparison of feeding behavior between two-different sized groups of Japanese macaques in Yakushima
Kurihara, Y

Ｐ－４５　Land use and seasonal migration of deer that live in Sapporo near the city.
Koga, A, Honma, Y, Igota, H, Yoshida, T, Akasaka, T, Kaneko, M, Matuura, Y

Ｐ－４６　Influence of heavy snow on the feeding behavior of Japanese macaques in the Shirakami Mountains
Enari, H, Enari-Sakamaki, H

Ｐ－４７　Is there competition between *Pteromys volans orii* and *Apodemus argenteus* for nest resource (nest box) in mountainous natural forest in Hokkaido, Japan?
Sato, D, Takeichi, Y, Tachibana, N, Ueda, H, Hayashi, A, Suzuki, A, Kato, A, Ohkawa, A, Matsui, M, Oshida, T

Ｐ－４８　Infested situation of medium-sized and large mammals in Kochi Prefecture mountainous region
Yamamoto, S, Ashida, E, Yachimori, S, Kaneshiro, Y

Ｐ－４９ Can every *Macaca fuscata* be the pollination partner of *Mucuna macrocarpa* (Leguminosae) ?
Kobayashi, S, Denda, T, Mashiba, S, Iwamoto, T, Izawa, M

Ｐ－５０ Influence of family structure on play invitation behavior in western lowland gorillas
Matsubara, M

Ｐ－５１ Ecology of Long-tailed porcupine (*Trichys fasciculate*) in Tropical Rainforest of Borneo: burrow use and behavior in the nighttime
Matsukawa, A

Ｐ－５２ Stomach contents of pygmy sperm whale *Kogia breviceps* stranded in Hokkaido
Matsuda, A, Matsuishi, T, Tajima, Y, Sasaki, M

Ｐ－５３ Difference between sex in growth and mortality of young Sika deer on Miyajima Island
Matsumoto, A, Ihara, Y, Yunoki, K, Hosoi, E

Ｐ－５４ Food composition and activity pattern of Japanese badgers (*Meles anakuma*) in an urban area of Tokyo
Kamito, T, Kobayashi, S, Kobayashi, S, Kawashima, M, Kaneko, Y

Ｐ－５５ Preliminary survey on animal density using camera traps in low land of Yakushima Island, Japan
Sugiura, H

Ｐ－５６ Features and age of wild boar that been captured in Iinan town, Shimane
Sugano, Y, Takeshita, Y, Kanamori, H, Sawada, S

Ｐ－５７ Alliance formation in the large groups of Indo-Pacific bottlenose dolphin
Nishita, M, Shirakihara, M, Amano, M

Ｐ－５８ Feeding habit of red foxes (*Vulpes vulpes*) and environmental factors to determine their defecation locations in agricultural area of Tokachi, Hokkaido, Japan
Ishida, A

Ｐ－５９ A continuous observation of raccoon *Procyon lotor* traces in shrines and temples of Okayama city
Kawagoe, M, Kobayashi, S, Kaneda, M

Ｐ－６０ Social network analysis of immigration process in wild male Japanese macaques
Kawazoe, T

Ｐ－６１ The Evaluation of Mammal Fauna at Green Belt in Aichi Refinery of Idemitsu Kosan Co.,Ltd., Aichi Prefecture, Japan
Kawamoto, H

Ｐ－６２ Characteristic of haul-out behaviour of harbour seals at Daikoku island, Akkeshi, Hokkaido
Murai, K, Katakai, K, Tamura, Z, Kobayashi, M

Ｐ－６３ The diet of an endemic subspecies of Japanese marten in relation to the fruiting dynamics on Tsushima Islands
Okawara, Y, Nakanishi, N, Izawa, M

Ｐ－６４ Tool use behaviors in wild chimpanzees at Kpala, Liberia
Ohashi, G

Ｐ－６５ The seasonal changes in use of riparian forest by sika deer and red fox in the Tokachi, Hokkaido
Okuma, I, Yoshimatsu, D, Takada, M, Yanagawa, H

Ｐ－６６　Daytime Activities of *Nyctalus aviator* in Saitama
Osawa, K, Sato, A, Osawa, Y, Katsuta, S

Ｐ－６７　Echolocation calls of nine bat species in Shikoku District.
Tanioka, H, Yachimori, S, Mino, A, Kanagawa, H

Ｐ－６８　Mother–infant relationship under feeding situation: Comparison between Shimokita Peninsula and Yakushima Island
Tanniguchi, H

Ｐ－６９　The status of utilization of artificial caves by the Eastern Bent-winged Bat around the Kochi Shimanto River
Yachimori, S, Tanioka, H, Mino, A, Kanagawa, H

Ｐ－７０　Stable carbon and nitrogen isotopic fractionation between diet and tissues of captive Japanese monkeys
Nakashita, R, Hamada, Y, Hirasaki, E, Suzuki, J, Oi, T

Ｐ－７１　Application of GPS telemetry for the forest dwelling small felids
Nakanishi, N, Izawa, M, Hamada, T

Ｐ－７２　The breeding history and the genetic diversity of spotted seals (*Phoca largha*) in captivity
Nakagawa, Y, Iino, Y, Saitoh, S, Kobayashi, M, Tamate, H

Ｐ－７３　Food resources of Asiatic Black bears in autumn ～ Swida macrophylla ～
Nakamura, T

Ｐ－７４　Annual changes in home range of male sika deer *Cervus nippon* in mating season on Kinkazan Island
Nakamura, K, Onishi, N, Higuchi, N, Minami, M

Ｐ－７５　Are vole cycles dampening?: populations showing fluctuation of attenuation and of amplification co-occur in *Myodes rufocanus bedfordiae*
Nakata, K, Akashi, N

Ｐ－７６　Influence of habitat heterogeneity on species composition and abundance in the African rainforest
Nakashima, Y

Ｐ－７７　Habitat preferences of medium/large mammals in human disturbed forests in Central Japan
Tsujino, R, Yumoto, T

Ｐ－７８　Dietary reconstruction of captive chimpanzees using stable carbon and nitrogen isotope analyses
Tsutaya, T, Kondo, Y, Yamamoto, K, Yoneda, M

Ｐ－７９　Development of obstacle intrusion of Cervus Nippon
Tanaka, S, Esaki, Y, Tanifuji, K, Fujimoto, M, Hada, Y, Nishimura, N, Matuo, T, Kobayashi, S

Ｐ－８０　Analysis of the breeding season of wild boar on Northern Okinawa Island
Watanabe, T, Kawauchi, N, Shinzato, K, Nakagawa, M

Ｐ－８１　How much do conditions of female sika deer affect fawns under food limitation?
Azumaya, M, Matsuura, Y, Igota, H, Takahashi, H, Ikeda, T, Yoshida, T, Kaji, K

Ｐ－８２　Summer feeding habits of the racoon Procyon lotor in Kamakura
Tokuda, T, Iwashita, A, Ogawa, H, Andou, M

Ｐ－８３ Relations between walnut and rodents

Hagiwara, M, Kako, N, Takatuki, S

Ｐ－８４ Identification of residual food substances of Muridae using DNA barcoding in Cat Tien National Park, Vietnam

Shirako, T, Ishizawa, Y, Ajioka, Y, Ueno, K, Do, T H, Bach, T H, Tran, V T, Yamada, M, Minami, M

Ｐ－８５ Effects of maternal body weight on the birthweight of sika deer

Higuchi, N, Ohnishi, N, Minami, M

Ｐ－８６ A study of investigation method for the usage of artificial roosts by the Ussurian tube-nosed bat *Murina ussuriensis*

Mino, A, Yachimori, S, Tanioka, H

Ｐ－８７ Identification of an environmental factor and the space scale to affect crops and deer carcasses of brown bear use

Fukuda, M, Takada, M, Kobayashi, K, Tanimoto, M, Sato, Y

Ｐ－８８ Secular change of male red-pelaged harbour seals in Dikoku island, Akkeshi, Hokkaido.

Katakai, K, Murai, K, Tamura, Z, Kobayashi, M

Ｐ－８９ Colony formation of Asian parti-colored bat (*Vespertilio sinensis*) in Okayama city

Kinouchi, R, Yamada, M, Kobayashi, S, Shimizu, K

Ｐ－９０ Relative growth in external morphology and internal organs of the Steller Sea Lion.

Wada, A, Hoshino, N, Mitsuhashi, M, Kobayashi, Y, Isono, T

Ｐ－９１ Extensive identification of the food items and enterobacterial flora of Yakushima Japanese macaques (*Macaca fuscata yakui*) using next-generation sequencers

Sawada, A, Hayakawa, T, Seo, A, Takeuchi, H, Adenyo, C, Kishida, T, Fukuda, S, Ogura, Y, Fujita, S, Suzumura, T, Matsukawa, A

Ｐ－９２ Do food habits of carnivores change in the habitat of which structure has been modified by deer?

Seki, Y, Itou, M, Okuda, K, Koganezawa, M

Ｐ－９３ The state of uses by sika deer (*Cervus nippon*) in the abandoned pastures located in the mountain slope on the Iwate Kitakami high ground,Iwate prefecture

Takanori Noda, Toshiki Aoi, Yuuma Yasue

Ｐ－９４ Inheritance and evolution of personality traits in the semi-wild Japanese macaques

Coline, A, Suzumura, T, Adams, M J, Weiss, A, Inoue-Murayama, M

Ｐ－９５ Three-dimensional usage-range of the spotted seals at Sea of Japan, Hokkaido.

Kato, M, Ito, M, Mori, H, Kobayashi, M, Katakai, K, Sakurai, Y, Masubuchi, T, Ishii, N, Kiuchi, M

Ｐ－９６ Developmental change of mother-infant distance according to the topographical differences

Harasawa, M, Sugiura, H

Ｐ－９７ Communal nesting of small Japanese field mice, and the interference by Siberian flying squirrels.

Furukawa, R, Shimamoto, T, Suzuki, K, Yanagawa, H

Ｐ－９８ Legality of radio telemetry equipment that is attached to the wildlife

Gokan, M, Yazawa, M, Takahashi, H, Tokita, K, Segawa, N, Sakaniwa, H

Ｐ－９９ Development of the animal-closed alarm system
Takahashi, H, Yzawa, M, Gokan, M, Uno, T, Sakaniwa, H, Tokita, K

Ｐ－１００ Regional differences of movement characteristics of Mongolian gazelles in Mongolia
Imai, S

Ｐ－１０１ Hierarchical habitat selection of Japanese black bear in autumn
Nemoto, Y, Kozakai, C, Nakajima, A, Haraguchi, T, Koike, S, Yamazaki, K, Kaji, K

Ｐ－１０２ 24-hour activity of wild chimpanzees in Mahale, Tanzania
Zamma, K

Ｐ－１０３ Pattern of post conflict affiliation in bottlenose dolphin
Yamamoto, C, Ishibashi, T, Yoshida, A, Amano, M

Ｐ－１０４ Social interaction of super old females with the same generation in a free-ranging group of Japanese macaques
Ichikawa, S, Yamada, K, Nakamichi, M

Ｐ－１０５ The seasonal characteristics of behavioral patterns on spotted seals (*Phoca largha*) in Rebun Island, Hokkaido, Japan
Shibuya, M, Kobayashi, M, Shitamichi, Y, Oishi, Y

Ｐ－１０６ Estimation of dispersal distance in Asiatic black bear.
Komiya, M, Yamamoto, T, Tamatani, H, Tanaka, J, Ohshima, G, Koyama, M

Ｐ－１０７ The seasonal home ranges and available depth of Kuril harbor seals at Cape Erimo, Hokkaido.
Kobayashi, M, Simizu, T, Masubuchi, T, Aizaki, S, Takinami, S

Ｐ－１０８ Leaf-clipping is not a type of “courtship display”: from the descriptions of leaf-clipping behavior by the M group chimpanzees at Mahale, Tanzania.
Nishie, H, Inoue, E, Matsusaka, T, Nakamura, M

Ｐ－１０９ Use of the alarm call of the Sika Deer *Cervus nippon yesoensis* to prevent collisions
Ishimura, C, Shikano, T, Noro, M, Hara, H, Yuhara, K, Sugimoto, K, Yanagawa, H

Ｐ－１１０ Frequency and range of use on salmon fixed nets in Kuril harbor seals at Cape Erimo, Hokkaido
Masubuchi, T, Kobayashi, M, Aizaki, S, Shimizu, T, Takinami, S

Ｐ－１１１ Personality evaluation and survey of candidate gene polymorphisms in west lowland gorillas
Murayama, M, Weiss, A, Inoue, E, Fujita, S, Ando, C, Tsubokawa, K, Iwata, Y, Chimene, N, Yamagiwa, J

Ｐ－１１２ The relationship between grooming and infant handling in black-and-white colobus monkeys at Oji Zoo
Ooi, Y, Yamada, K, Nakamichi, M

Ｐ－１１３ Flight distance of the Japanese monkey Macaca fuscata at area of severe wildlife damage
Oiwa, K, Murakami, T, Hara, M, Yano, S, Saito, A, Ogawa, H, Ando, M

Ｐ－１１４ Effects of the number of image scorer on direct and indirect reciprocity in human preschool children
Onishi, K, Kato-Shimizu, M

Ｐ－１１５ Spring and autumn migration of sika deer in the mountainous region of central Japan
Takii, A, Shigeyuki, I, Mochizuki, T

Ｐ－１１６ Three-individual grooming in the Katsuyama group of Japanese monkeys (Macaca fuscata)
Nakamichi, M, Yamada, K

Ｐ－１１７ Individual variation of the number of syllables for rut call "howl" in sika deer Cervus nippon
Minami, M

Ｐ－１１８ Space use and relation between individual of female Asiatic black bear in Kami-Ina area, Nagano Prefecture.
Hiyoshi, A, Izumiyama, S, Takii, A, Takahata, C, Kido, K, Kawai, A, Hosokawa, Y

Ｐ－１１９ Reexamination of cave use by Japanese Macaques (*Macaca fuscata*)
Kashiwagi, K, Takai, M, Yano, W, Tsuji, Y

Ｐ－１２０ Interaction of vocalization and behaviour of Sheep(Ovis aries)
Naekawa, H

Ｐ－１２１ Individual identification of Asiatic black bear using camera trap and wood pile
Yoneda, S, Takahashi, K, Maruyama, T, Koganezawa, M

Ｐ－１２２ Spotlight count and feeding tests for sika deer in the Arida region of Wakayama Prefecture
Hougen, T, Ueda, Y, Yamamoto, H

Ｐ－１２３ Exterior design of the wearing thing of an animal
Yazawa, M, Aoi, T, Sakaniwa, H, Yasue, Y, Takahashi, H, Nishi, C, Segawa, N, Tokita, K

Ｐ－１２４ Gradeability for the intrusion prevention fence of Nutria *Myocastor coypus*
Yanagihara, A, Kobayashi, S, Harada, K

Ｐ－１２５ Activity Pattern of sika deer by the data from activity sensor of GPS collars in Tanzawasan Area
Jiang, Z-W, Yamane, M, Yamada, Y, Okumura, T, Okano, M, Yoshida, A

Ｐ－１２６ Influence of predator on nest switching of the Siberian flying squirrel
Sawadaishi, R, Suzuki, K, Sagawa, M, Shimamoto, T, Furukawa, R, Yanagawa, H

Ｐ－１２７ Social interaction of Japanese serow（*Caprocornis crispus*）at Mt.Asama , central Japan.
Takada, H, Minami, M, Takatsuki, S

Ｐ－１２８ Distribution of Japanese macaque in Kouchi
Ashida, E, Kaneshiro, Y

Ｐ－１２９ Distributions of summer food resources for Asiatic black bears and their habitat uses as ant eater in Kitakami mountains. ～ By using the real-time telemetry system「GPS-TX」～
Yasue, Y, Satou, A, Aoi, T, Yazawa, M, Takahashi, H, Tamaki, H, Segawa, N, Tokita, K

Ｐ－１３０ Relative density indices of sika deer population using the line transect and the camera trap methods.
Uno, H, Ueno, M, Inatomi, Y, Tamada, K

Ｐ－１３１ Estimating the potential distribution of sika deer using catch data and constructing the risk map of the damage caused by grazing threatened vascular plants
Iwaki, A, Sugimura, S, Sudo, K

Ｐ－１３２ The reduction effect evaluation of wariness among sika deer about the culling by using rifles
Kamei, T, Yanagawa, Y, Nakamura, D, Kobayashi, K, Kondo, S, Hata, H, Suzuki, M

Ｐ－１３３ The effect of logging and oil palm plantation on conservation of orangutan in Sabah, Malaysia in the second half of the twentieth century - Based on the number of confiscated orphan -
Kuze, N, Malim, P, Bernard, H

Ｐ－１３４ Damage to sea birds by alien rats in islands in Japan, and problems to eradication
Hashimoto, T, Minato, R, Tokida, K

Ｐ－１３５ Study and Results Concerning Animal-Pathway for Arboreal Animals
Aiba, H, Iwabuchi, M, Ootake, K, Iwamoto, K, Oda, S, Okada, M, Kobayashi, H, Satoh, Y, Takahashi, M, Kobayashi, O, Minato, S

Ｐ－１３６ Evaluation of accuracy on DNA-based sex determination using brown bear hair samples
Kondo, M, Tsuruga, H, Fukasawa, K, Mano, T

Ｐ－１３７ Forests use by mammals from spring through autumn in heavy snow region
Enari, H, Enari, H

Ｐ－１３８ Monitoring of bat box use in Memuro, eastern Hokkaido
Takata, Y, Maeda, A, Tanizaki, M, Yanagawa, H

Ｐ－１３９ Trends in the number of nuisance control kills of bears during 1967 and 2012 in Urahoro Town, eastern Hokkaido, Japan
SATO, Y

Ｐ－１４０ Japanese serow in Kyusyu-Suggestion for the evasion of the extinction-
Sakata, T, Iwamoto, T, Baba, M

Ｐ－１４１ Vocal communication as a relic trait in the Amami rabbit *Pentalagus furnessi* and possibility of predation risk by invasive mammals
Yamada, F

Ｐ－１４２ An ecological study of diet of Asian elephant in Penensire Malaysia.
Yamamoto, S, Takatsuki, S, Campos-Arceiz, A

Ｐ－１４３ Trial eradication of Pallas's squirrel *Callosciurus erythraeus* in Iruma City, Saitama Prefecture
Yamasaki, F, Kasahi, T, Mitarai, N

Ｐ－１４４ Effects of sika deer on large and middle sized mammals
Wakayama, M, Tanaka, M, Yoneda, Y

Ｐ－１４５ Distribution of raccoons(*Procyon lotor*) and other medium carnivores around the middle reaches of the Tamagawa Waterworks
Wakazawa, H, Kataoka, T

Ｐ－１４６ Estimate of day-roost, The Bang's nose-leaf bat (*Hipposideros turpis*) in Ishigaki Island ,Okinawa prefecture
Koyanagi, K, Tsuji, A, Tamura, H, Okumura, K, Maeda, K

Ｐ－１４７ Recovery of *Lysichiton camtschatcense* which had damaged by wildlife at Yamanakatouge wetland, with electric fence
Kozawa, K, Ando, M

Ｐ－１４８ Genetic Diversity of the Asiatic Black Bear (*Ursus thibetanus*) in Gunma Perfecture based on Mitochondorial DNA Analysis
Ozawa, S, Watanabe, C, Wakui, R, Haraguchi, T, Yonezawa, T, Anezaki, T, Sasaki, Takeshi

Ｐ－１４９ Development of attractant-induced capture method made it possible to capture high efficiently and continuously with cable restraint traps
Moribe, J

Ｐ－１５０ The Effective of Reducing Crop Damage by Selectively Capturing Japanese Macaques from a Troop with Consideration of their Social Organization.

Seino, H, Nakagawa, K, Uno, T

Ｐ－１５１ Estimating Habitat Distribution and Evaluation of Special Quality for Japanese Macaque of Reinan Area in Fukui Prefecture by the Monkey's Calendar Investigation.

Yamamoto, Y, Seino, H, Kishimoto, Y, Nishigaki, M, Mima, J

Ｐ－１５２ Current status of the otter, *Lutra lutra*, in Sakhalin and assessment of damage to commercial fishing

Murakami, T, Makeev, S, Oleynikov, A, Matubayashi, R, Masuda, Y

Ｐ－１５３ Maintenance of regional wildlife fences at Atsugi, Kanagawa

Ozawa, R, Oiwa, K, Makino, T, Shimamura, Y, Yamamoto, S, Ogawa, H, Ando, M

Ｐ－１５４ Prospect for control of invasive alien raccoons in Shiretoko Peninsula.

Ikeda, T, Shimada, K-i

Ｐ－１５５ Challenges and activity of the Government hunter

Takeshita, T

Ｐ－１５６ Establishment of a work flow on microsatellite analysis using brown bear hair samples and data processing procedure for density estimation by hierarchical bayes model

Tsuruga, H, Kondo, M, Fukasawa, K, Mano, T

Ｐ－１５７ The effect of Sika deer (*Cervus nippon*) on forest dynamics in subalpine coniferous forest in Yatsugatake

Tajiri, K, Takeda, K, Nishimura, N

Ｐ－１５８ Development of new nest box trap to capture raccoon in low density area

Shimada, K-I, Ikeda, T

Ｐ－１５９ Distribution survey of Japanese serow with camera-trap method in Oita Prefecture, Kyushu

Baba, M, Kawano, J-i, Endo, A, Doi, T

Ｐ－１６０ Field trial for sika deer culling in young broad-leaved plantations

Yayota, C, Morimoto, T, Nakasu, M, Okamoto, H, Suzuki, M

Ｐ－１６１ The evaluation of scale niche in resource selection by crop-raiding Japanese macaques

Mochizuki, S, Murakami, T

Ｐ－１６２ Aerial deer census in the Mt. Goyo area, Iwate Prefecture

Horino, S-I, Chida, K

Ｐ－１６３ Small population size and genetic variation loss in the Okinawa spiny rat revealed by the field survey and genetic analysis in the endangered 3 species of the *Tokdaia*

Kido, A, Jogahara, T, Kuroiwa, A, Koshimoto, C, Mochizuki, H, Nakaya, M, Murata, C, Mitani, T, Yamada, F

Ｐ－１６４ The accuracy evaluation of GPS_Iridium collar under forest canopy

Tachiki, Y, Yoshida, T, Hino, T, Kaneko, M, Akamatsu, R

Ｐ－１６５ Genetic assessment of populations of Japanese macaques in Mie Prefecture

Rokuhara, S, Suzuki, Y, Kawamoto, Y

Ｐ－１６６ Status of mamalian and avian re-introduction projects in Korea and China

Kim, H, Ogawa, H, Ando, M

Ｐ－１６７ Dynamics of blood vessels contributes sex skin coloration in macaques
Ono, E, Suzuki, J, Ishida, T

Ｐ－１６８ In search of specific antigen for developing immunocontraception in Sika deer
Kobayashi, k, Asano, M, Haneda, S, Matsui, M

Ｐ－１６９ Why black lemur is black? ~Correlation with sex hormone and pelage coloration in black lemur~
Ishiguro, R, Shimizu, K

Ｐ－１７０ Study for accuracy of estimation of fetal age of Japanese wild boar
Tsuji, T, Yokoyama, M, Asano, M, Suzuki, M

Ｐ－１７１ Changes of Reproductive Endocrine Profiles in Aged Captive Bornean Orangutans.
Hirai, M, Ishiguro, R, Shimizu, K

Ｐ－１７２ Establising fecal sex steroid hormone analysis for Japanese black bear*Ursus thibetanus japonicus*
Kataoka, M, Yamazaki, K, Matsuyama, K, Masafuji, A, Kimura, S, Koike, S, Nakazima, A, Nemoto, Y, Shimizu, K

Ｐ－１７３ Development of Immunocontraceptive Vaccine for Population Control of Mongoose(*Herpestes auropunctatus*)(2)
Minemoto, T, Asano, M, Mori, T, Kobayashi, K, Suzuki, M

Ｐ－１７４ Approaches to the development of oral contraceptive vaccines for raccoons (*Procyon lotor*) (1)
Asano, M, Minemoto, T, Kobayashi, K, Suzuki, M

Ｐ－１７５ The Measurement of Fecal and Urinal Dehydroepiandrosterone-Sulfate Levels in Japanese Macaques (*Macaca fuscata*) by Using Enzyme-Linked Immunosorbent Assay (ELISA)
Mouri, K, Shimizu, K

Ｐ－１７６ Estimate of nutritional status by blood characteristic of sika deer in Yamaguchi Prefecture
Noguchi, Y, Hosoi, E, Tado, H

Ｐ－１７７ Change of Brown adipose tissue with growth of spotted seals
Sakurai, Y, Okamatsu-Ogura, Y, Kobayashi, M, Saito, M, Kimura, K, Tsunokawa, M, Shiraki, Y, Takai, H

Ｐ－１７８ Reproductive hormones and sexual behavior in female aged Japanese macaque in Arashiyama E troop：Preliminary report
Toyoda, A, Shimizu, K

Ｐ－１７９ Species and sex determination of the endangered Iriomote cat (*Prionailurus bengalensis iriomotensis*) from non-invasive DNA analysis of scats
Diaz-Sacco, J J, Izawa, M, Imai, H

Ｐ－１８０ Expression analysis of taste signal transduction molecules in the cecum of common marmosets
Gonda, S, Matsumura, S, Saito, S, Go, Y, Imai, H

Ｐ－１８１ Evolutionary dynamics of genes involved in environmental adaptation in the genus Rattus and related genera
Takanashi, O, Tuchiya, K, Aplin, K P, Suzuki, H

Ｐ－１８２ Origin of the centromere higher-order-repeat sequences at Hylobatidae and Hominid
Terada, S, Hirai, Y, Hirai, H, Koga, A

P－１８３ Pedigree analysis of individual brown bears gathering in Rusha area, Shiretoko peninsula, Hokkaido.

Moriwaki, J, Shimozuru, M, Yamanaka, M, Nakanishi, M, Nagano, N, Masuda, Y, Fujimoto, Y, Tsubota, T

P－１８４ Diversity of ligand sensitivity in bitter taste receptors TAS2R1 and TAS2R4 among New World monkeys with different color vision and feeding habits

Otoh, M, Tsutsui, K, Sakurai, K, Suzuki-Hashido, N, Hayakawa, T, Aureli, F,Schaffner C M, Fedigan, L M., L, Imai, H, Kawamura, S

P－１８５ Development of microsatellite markers for Steller sea lions (*Eumetopias jubatus*) by the next generation sequencer and its application to population genetics

Hattori, K, Yanagimoto, T

P－１８６ Phylogeographic analyses of black rats from the Okinawa Islands based on sequence variation of *agouti signaling protein* gene sequences

Sasamori, S, Nakata, K, Suzuki, H

P－１８７ Maternity colonies of the Asian parti-colored bat *Vespertilio sinensis* in crevices of elevated Shinkansen railway in Gunma Prefecture and the hibernating population in Fujioka City, Gunma

Kasahi, T

P－１８８ Phylogeography of the Japanese Field vole (*Microtus montebelli*)

Matsuura, Y, Hikida, T, Motokawa, M

P－１８９ The genetic structure of the Asian black bear *Ursus thibetanus* in the Japanese Alps region

Hayakawa, M, Hayashi, H, Kishimoto, R, Ito, T, Tojo, K

P－１９０ Species distribution model for house dwelling Asian house shrew across the Indian Ocean

Murakami, M, Ohdachi, S, Motokawa, M, Oda, S-i, Yamagata, T

P－１９１ Geographical variation on the skull morphology in the Hokkaido population of the red fox *Vulpes vulpes schrencki*

Amaike, Y, Uraguchi, K, Masuda, R

P－１９２ Demographic history of the sable during the Pleistocene and insular diversification around Hokkaido

Kinoshita, G, Sato, J, Hosoda, T, Suzuki, H

P－１９３ Low body weight of the Norway rat on small islands around Hahajima, the Ogasawara Islands

Yabe, T, Hashimoto, T, Mori, H

P－１９４ Production of offspring in captive long-clawed shrews (*Sorex unguiculatus*)

Okimoto, K

P－１９５ A trial of vital sign monitoring using microwave for Japanese Dormouse

Miyata, K, Suzuki, S, Osawa, K, Matoba, Y

P－１９６ Repertoire of abnormal behaviors in captive chimpanzees

Yamanashi, Y, Adachi, I, Hayashi, M

P－１９７ Estimation of daily energy intake and observation of coprophagia of captive Japanese Water Shrew

Kazama, M, Tagami, M, Hatano, J, Sanada, S

Ｐ－１９８ Social enrichment of the environment with infants for captive adult chimpanzees

Hiraga, M

Ｐ－１９９ The type of chimpanzee facilities across the ages in Japan

Watanuki, K, Ochiai, T, Hirata, S, Morimura, N, Tomonaga, M, Idani, G-i, Matsuzawa, T

Ｐ－２００ The chimpanzee care manual: refer to the United States

Ochiai, T

Ｐ－２０１ Trial program for picture-choice task in captive red ruffed lemurs (*Varecia rubra*)

Inoue, S, Shindo, I, Fujioka, R, Chikuan, A, Matsumoto, R

Ｐ－２０２ The effect of the animal keeper on the drawing in a Bornean orangutan (*Pongo pygmaeus*)

Hanazuka, Y

Ｐ－２０３ Preference for infant in Japanese Macaque:The effects of face, sex, age and heterospecific condition

Sato, A, Koda, H, Nagumo, S, Masataka, N

Ｐ－２０４ A change of the proximity between male and female across different levels of the female sexual swelling in captive chimpanzees: Record of their sleeping sites and their participation in the daily cognitive experiments

Ichino, E, Matsuzawa, T

Ｐ－２０５ Were male mandrills' faces attractive? -Visual preference tests in mandrills, chimpanzees, and a gibbon-

Tanaka, M, Iwahashi, N, Mizuno, A, Matsunaga, M, Ito, F, Ito, H

Ｐ－２０６ The role of vision in the initial process of learning tool-using in monkeys

Hirai, N, Hongo, T, Inatomi, T, Uotani, K, Sasaki, S

Ｐ－２０７

Hotta, E, Seki, Y, Okanoya, K, Saito, A, Nakamura, K

Ｐ－２０８ Does a chimpanzee know whether her choice was cirrect or error?

Tomonaga, M, Kurosawa, Y, Kawaguchi, Y

Ｐ－２０９ Immobilization with Medetomidine-midazolam in free-ranging Japanese monkeys (*Macaca fuscata*): Seasonal difference in heart rate, respiratory rate, and body temperature

Kato, T, Ishii, N, Takefushi, H, Tanaka, I, Hayama, S-i

Ｐ－２１０ Listing Japanese Monkeys with conjenital limb malfomation in Takasakiyama troop(2) till December,1979

Yoshihiro, S, Hamada, Y, Kawano, K, Saitou, Y

Ｐ－２１１ Epidemiology of canine distemper virus in raccoon dogs *Nyctereutes procyonoides albus* in Hokkaido, Japan.

Sashika, M, Abe, G, Kooriyama, T, Maeda, K, Tsubota, T

Ｐ－２１２ Attachment of louse eggs in wild Japanese monkey in Shimokita peninsula: Differences in population and body parts with sex and age class.

Ishii, N, Kato, T, Nakiri, S, Hayama, S-i, Kajigaya, H

Ｐ－２１３ Survey on Parasitism of *Fosciola* sp. in Sika Deer (*Cervus nippon yesoensis*) in Tokachi District, Hokkaido, Japan

Ohari, Y, Oshida, T

Ｐ－２１４ Influence of background temperature for photorate of sensor cameras

Ando, M, Yamada, H, Yamawaki, Y

Ｐ－２１５ Gut microbial diversity of Apodemus speciosus and Mogera wogura revealed by 16S rRNA gene sequences.

Inoue, H, Sakai, Y, Sakamoto, S, Morita, T, Koshimoto, C, Shinohara, A

Ｐ－２１６ Evaluation of a habitat survey for check sheet with traces of sika deerf

Okada, M, Koyama, Y

Ｐ－２１７ Distribution expansion of the raccoon in the Shikoku Island

Kaneshiro, Y

Ｐ－２１８

Haraguchi, M

Ｐ－２１９ Changes in inhabitation situations of *Procyon lotor* in Osaka Prefecture

Koda, R, Toratani, T

Ｐ－２２０ An attempt to estimate the role of large forestomach of *Tscherskia triton* by using bacterial 16S rRNA libraries

Shinohara, A, Uchida, E, Inoue, H, Shichijo, H, Sakamoto, S, Morita, T, Koshimoto, C

Ｐ－２２１ Seasonal changes and altitudinal variation in deer fecal pellet decay

Koike, S, Soga, M, Enari, H, Kozakai, C, Haraguchi, T, Nemoto, Y

Ｐ－２２２ Evaluation of culling methods for sika deer population control

Matsuura, Y, Takahashi, H, Igota, H, Ikeda, T, Azumaya, M, Kaji, K, Hino, T, Yoshida, T

Ｐ－２２３ Effect of sowing time on grazing damage by wild boar in Rye grassland

Ueda, H

Ｐ－２２４ The record of a ringed seal (*Pusa hispida*) which went into the Koyama pond of Tottori Prefecture in March,2013

Nishi, N

Ｐ－２２５ The mechanism of leaping of Blackbuck.

Asano, M, Wada, N

Ｐ－２２６ Utility of density estimator using camera traps without the need for individual recognition (Rowcliffe method) for sika deer population

Ikeda, T, Matsuura, Y, Takahashi, H, Yoshida, T, Murai, T, Kaji, K

Ｐ－２２７ Brachiation of Lar Gibbon (*Hylobates lar*i)

Nakabeppu, N, Wada, N

Ｐ－２２８ Present status and future prospect of National Bioresource Project “Japanese Monkey”.

Hamai, M, Isa, T, Nakamura, K, Yamane,I

Ｐ－２２９ The present state of wild boar management in Nagasaki

Hirata, S

Ｐ－２３０ Necessity and capability of information sharing network to take efficient and effective control of invasive raccoon

Suzuki, T, Ikeda, T

Ｐ－２３１ An investigation on changes of vital signs of hibernating Japanese Dormice
Suzuki, S, Minato, S, Aiba, H, Iwabuchi, M, Morita, T

Ｐ－２３２ The confirmatory method for occurrence of Siberian flying squirrels using feces
Shimamoto, T, Furukawa, R, Suzuki, K, Yanagawa, H

Ｐ－２３３ Kinematic and electromyogram study research in the velocity change of rats bipedal locomotion model
Takagi, T

Ｐ－２３４ The SUNCUS genome project is started in 2013.
Jogahara, T, Inoue, N, Sakata, I, Miyado, M, Miyado, K, Kaneko, T, Iida, H, Oda, S-i, Yi, T, Yamamoto, Y, Ozaki, N, Kuroki, Y, Noguchi, H, Toyota, A, Fujiyama, A, Sakai, T

Ｐ－２３５ Allomothering behavior of l'Hoest's monkeys (*Cercopithecus lhoesti*) in the Kalinzu Forest, Uganda
Tashiro Y, Ihobe H

Ｐ－２３６ Abundance estimation of finless porpoises from aerial sighting survey (1) -Estimation of effective strip width-
Ogawa N, Yoshida H, Kato H

Ｐ－２３７ Home range and activity time of Nutria<i>Myocastor coypus</i> in Okayama
Nose, Y, Kobayashi, S

Ｐ－２３８ Development of terrestrial-borne video system for wild Japanese monkey
Morimitsu, Y

Special POSTER SECTION for the group of Taiwanese mammalogists

PT-1 Food habit by investigating stomach content of Asiatic water shrew (Chimarrogale himalayica) in Taiwan
Shou-Li Yuan, Yu-Wen Lo, Xing-Mei Jian and ○Liang-Kong Lin

PT-2 Backpacker activities and usage of the high mountain lodge influenced mammal community and activity patterns
Po-Jen Chiang*, Shi-Cao Tsai

PT-3 Mitochondrial phylogeny and biogeographical scenario of Asiatic water shrews (genus Chimarrogale): implication for taxonomy and low latitude migration route
Shou-Li Yuan, Xue-Long Jiang, Zhen-Ji Li, Kai He, Masashi Harada, Tatsuo Oshida, and Liang-Kong Lin

PT-4 Population density of Taiwanese macaques and human-macaque interactions at Shoushan National Nature Park
Hsiu-hui Su & Shu-Wei Nian

PT-5 Preliminary study of population genetic structure of Taiwanese macaque (Macaca cyclopis) in Hengchun Peninsula, Taiwan
Hoi-Ting Fok, Yoshi Kawamoto, Pei-Chun Liao, Hsiu-hui Su

PT-6 Ecology of Leopard Cats (Prionailurus bengalensis) and Sympatric Carnivores in a Fragmented Habitat in Northern Taiwan
Mei-Ting Chen, Kurtis Jai-Chyi Pei, Po-Jen Chiang

PT-7 Impact of Formosan sambar (Rusa unicolor swinhoii) on the regeneration and tree composition of subalpine forests in southern Taiwan
Chung-Yi Lin, Guo-Jing Weng, Ling-Ling Lee

ＨＰ－１ The Correlation between Chicken Egg-Turning and the Development of Chicken Eggs
Takako Miyaki, Yuki Araki (Ichinomiya high school)

ＨＰ－２ Stone Handling Behavior in Japanese Macaques Troops at Takasakiyama
Erina Fujiwara, Manami Tsunoi, Yousuke Ono (Ohitamaizuru High School)

ＨＰ－３ Establishing methods for breeding salamanders in captivity
Kanako Kimura, Yoko Morishita (Seihshin Girls' High School)

ＨＰ－４ Investigation into Dogs' metabolic syndrome
Reina Takeda, Tomoyuki Arakawa, Masayuki Fujiwara, Takumi Muroyama (Okayama University of Science High School)

ＨＰ－５ A few findings on the water quality of the Hyakken River in Okayama City
Koutaro Hayashi, Yousuke Kitahara, Isamu Suefusa, Kaito Nishizaki, Takaaki Takahashi, Tomoya Kinoshita, Ryo Hisamoto (Chemistry & Biology group, Science club, Kanzei High School)

ＨＰ－６ The aquatic insect fauna and water quality of the Shiraga River in northern Okayama Prefecture
Yousuke Kitahara(Chemistry & Biology group, Science club, Kanzei High School)

ＨＰ－７ A few findings on the habitat of Vargula hilgendorfii (Muller, 1890)
Kaito Nishizaki (Chemistry & Biology group, Science club, Kanzei High School)

ＨＰ－８ Network formation associating with culture medium condition of the slime mold plasmodium.
(Okayama University of Science High School)

ＨＰ－９ Environmental conservation activity in the Ashida River system with special reference to the endangered fish Rhodeus atremius suigensis.
Hana Kumagai,Naoki Tatsukami,Yuka Hiroyasu,Sayaka Izumi (Environmental Science Club, Eishin High School)

ＨＰ－１０ Studies on Soil Invertebrates in the Hyogo prefectural Harima Agricultural High School
Marina Mifune, Koharu Inoue (Hyogo prefectural Harima Agricultural High School Science Club)